夕刊 滿洲日報

十一月十九日

昭和四年十一月二十日　(水曜日)　第八千四百五十三號　THE MANSHU NIPPO　(一)

（昭和三年…第三種郵便物認可）

勞農軍國境三方面から積極的に襲擊の作戰

達賴諾爾の襲擊はその前哨戰

河川の結氷を待つて

【ハルビン特電十八日發】勞農軍は國境河川が完全に結氷すれば齊々哈爾を目標とし今回の達賴諾爾襲擊に支那側が屈服せぬ場合は再び三方面の國境を超えて東は牡丹江、穆稜、西は海拉爾、北は三姓を襲ふと共に琿春、間島方面をも襲擊する作戰を樹てゝゐるが支那側は勞農軍の攻擊は露支正式會議開催の促進策で交渉を有利に導くための威嚇策だと輕視し勞農側は支那軍隊が多數國境に集中するは明らかに支那が交戰の目的を有するものだと憤慨してゐる

ツアガン驛の建物を徹底に粉碎したので同地方住民は空前の恐慌を來してゐる、海拉爾より支那側應援隊一個聯隊達賴諾爾方面に急行し支那側は海拉爾一帶に主力を集中露軍の擊退に努めてゐる

戒嚴令下の海拉爾

官公吏婦女子等は避難

【ハルビン特電十九日發】達賴諾爾の致命的勞農機の爆彈投下に海拉爾の人心は極度の不安に襲はれ市内は電燈點かず全く死の巷と化し午後八時から戒嚴令の布かれ人の影すら無いが一方辻强盜出沒し支那將校が危害を受けるなど支那官公吏の婦女子等は陸續避難しつゝある、東鐵の客車は海拉爾以西に二百八十餘輛停車してゐる、驛には支那軍の高射砲三門あり歐重警備せるも士氣は沮喪し奉天軍の暴虐に市民は困つてゐる

の旅客列車を襲ひ旅客の大部分を人質として拉致した、十八日午後三時露軍飛行機又復達賴諾爾、海拉爾附近に爆彈を投下し

海拉爾一帶に支那軍主力集中

勞農軍の襲擊に備ふ

【ハルビン十八日發電】十八日夜十一時支那側に達した露軍の達賴諾爾砲擊の詳細左の如し

數千の露軍は十七日朝一時より達賴諾爾猛擊を開始し五時間に亘つて露支兩軍砲擊を交へ双方多數の死傷者を出した、朝八時露軍飛行機二十六機翼を連ねて諸所に多數爆彈を投下したので達賴諾爾の炭坑は火災を起した露軍約一千名の別働隊は進行中

若槻全權の送別會　貴族院幸クラブではロンドン海軍々縮會議に出席する若槻首席全權並に川崎政治顧問を招待し十五日正午華族會館に送別會を開いた（寫眞は向つて右より川崎顧問、湯淺、若槻全權、淺田德則の諸氏）

奉天の對露方針

南京軍の不和說に鑑みて多少變更を考慮中

【奉天特電十九日發】奉天當局は再三軍要會議を開いて對露問題、對內問題を協議し既に對露問題に對しては具體的案件も決定しゐるにも拘らず南方の時局に左右されて全く實行困難となつてゐる現狀である、然し最近に至り目下赴南中の奉天代表より續々として國民政府軍の不和が傳へられ奉派の對露態度も變化すべしと考慮されてゐると

東鐵露人は積極交戰を希望

【ハルビン特電十九日發】東鐵從業員中のロシア人は勞農軍の積極的攻勢を希望してゐるが、一方白系露人は討赤軍を組織すべく募兵が開始されてゐる

米陸軍長官逝去

【ワシントン十八日發電】米陸軍長官グッド氏は胸膜炎の手術後容態惡化し本日午後五時四十分逝去した

ルイコフ氏に警告

【モスクワ十八日發電】全聯邦共産黨中央委員會十七日夜を以て終了したが、委員會の決議中最も衝動を興へたるは左の一項である、即ち一般の豫期に反して人民委員會部長ルイコフ氏は右翼反政府派の首領なりと認定され若し反政府

汪兆銘氏を迎へて廣東に獨立政府

張發奎軍近く廣東入

【廣東十八日發電】張發奎軍は北江に沿ふて湖南、廣東省境を越え十七日韶關に入つた旨當地に入電があつた、張發奎氏が馮玉祥氏に宛た電報に依れば張軍は近く廣東に入る筈で廣東に在る陳銘樞軍は戰はずして廣東を退く協定成立したとのことで當地人心不安に陷つた、張軍は廣西派との連絡に依り目下香港に在る汪兆銘氏を迎へ廣東に獨立政府を樹立する模樣で當地が反蔣派の手に入るは近き將來にあるべしと見られてゐる

首相藏相協議

【東京十九日發電】井上藏相は十

內地から輸入の人材物色難

關東廳の人事異動

▼…關東廳の更迭異動が將近に實現する中に、警務局にありては中谷警務局長が警察出身であるだけに課長其他に適任者を得べく中央の關係方面に於て色々詮議中である

▼…而してこれ迄警務局の異動について內地と共通的の異動の行はれたものは現警務局衛生課長たる內田傳藏氏が警務課長たりし時現保安課長たる和田秀次氏と東京太平署長として更迭したのが兒玉長官時代で、其後金井佐久氏が千葉縣警察部長として榮轉したがこれは警務局內の異動ではなく內務局の土木課長より轉じたものである

から局內では最近の大場高等警察課長が中谷局長と入れ替はりて東京府內務部長に轉じたのが著るしいものとして居る

▼…尤も往年現警務局官制前の警務官たりし稻葉俊太郎氏が神奈川縣理事官として就任し次で警察部長となり內務部長となつたし又杉山事務總長時代に旅順警察署長だつた島村駒吉氏が杉山氏の宮崎縣知事たるに隨伴して同縣警視に轉じた例があり又齋藤前警務局長が久保田鳥取縣知事と更迭し又齋藤氏に隨ふて來任した警視が現旅順警察署長であるのも內地との更迭異動の範疇に入るべきものである

▼…けれども總じて關東廳の在官者が內地との共通的更迭の至難であるのは一般植民地と同樣である所から今回豫想せらるゝ異動に於ても此更迭は頗る困難な模樣があるらしい而も關東廳在官者は在勤加俸其他給與の十分なるため一度任官すれば其居に安んずる觀がある

るのに反し內地在官者が初めて植民地に任官する者は中央の空氣に接觸せず隔地者待遇を受けるを避けて二の足を踏む有樣である

▼…從つて關東廳在官者が長期に亘り一方內地より人材を招來するに困難なるが如き事態があるので今回の更迭に當りても此點に關し頗る考慮を拂つて居るけれども意の如く共通的異同が行はれず又希望する適任者を內地より得ること の困難があるが力めて人材を得る方針で種々物色されて居る模樣である

▼…隨つて其の異動の範圍もこれ等の事情からして定まる筈で現在官者の轉任先と其の後任の適材を得ることに成功すれば局面一新の更迭が行はれることは勿論であるが悉く希望を實現することは不可能であるから相當程度の人選を終へた上遠からず他の部局の異動と共に實現することにならう（東京特信）

聖上陛下

航空隊へ行幸

【土浦十九日發電】十八日を以て大演習の御統監を終らせられた天皇陛下には十九日午前八時半行在所御出門水戶驛より御召列車に召され同九時五分土浦驛御着直に御召自動車にて霞ケ浦航空隊に行幸財部海相、枝原司令以下將官に謁を賜ひ更に准士官以下に列立拜謁を許されて隊內を御巡閱、午後は海軍汽艇に乘御水上班に向はせられ水上作業を天覽の上鹿島神宮御參拜同三時還幸の途に就かせられ夕刻航空隊內行在所に御歸還あらせられた

右翼團體を粉碎せずばルイコフ氏亦中央委員會より除名せらるべしとの聲明に永久警告可決であつた

滿鐵等民間會社の外債募集は不必要

今後は內國債に依る

【東京十九日發電】外正貨補充の目的から第五十六議會で政府保證を通過した滿鐵電力外債は海外金利高のため未募債のまゝとなつてゐるが、金解禁斷行後政府の在外正貨を全部日銀勘定に移すことに依り從來の如く政府が在外正貨保持の必要なきに至り從つて滿鐵は特に條件の不利な外債募集の必要なく單なる內國社債に依つて良いと云ふ、即ち滿電、滿鐵等の民間會社が今日まで政府の在外正貨政策の犧牲となつて外債を募集する必要は今後一切なくなると

關東廳の豫算は緊縮不可能と決定

大藏省の一割五分天引指定に課長主任會議の結果

關東廳では明五年度豫算につき大藏省より一割五分天引を指定された旨東上中の西山財務部長より通牒があつたので本廳では十八日十九日神田內務局長以下各課長主任の豫算節約會議を開催審議する所があつたが結局絕對に節約不可能といふことに決したので右の由直に西山部長宛返電した

東鐵商業部

支部長抗辯無効

【ハルビン特電十九日發】東鐵商業部大連支部主任シードリン氏が本月六日管理局長代理范其光氏の命により罷免されたるに對しシ氏は之を不當とし抗辯してゐるが、東鐵本社との關係が斷絕しては假令抗辯に理由はあつても實質的に何等効果なく對外關係の事務は一切後任の支那側主任沈氏に繼續さ　れることになるであらうと

調印形式手續の訓電を發す

津島財務官に對し

【東京十九日發電】井上藏相は英米に於けるクレヂット調印手續に關する津島財務官の請議に對し十八日調印の形式手續などにつき詳細訓電を發した

【東京十九日發電】井上藏相は十九日午前十時閣議に先立ち首相と會見しクレヂット契約調印訓電及び金輸禁止省令廢止と同時に發すべき首相、藏相の聲明につき協議した

海軍會議內交涉

松平大使英首相會見

【ロンドン十八日發電】松平大使は本日マクドナルド首相を下院に訪ふたが右は海軍々縮會議の豫備交渉に關するものと見られてゐる

貿易振興と外客誘致

委員會を組織

【東京十九日發電】國際貸借審議會特別委員會は十八日午後二時から開會井上藏相以下各委員幹部全部出席左の二件を滿場一致可決し實行方法は政府に一任と決した

一、貿易行政機關統制に關する件（郷誠之助氏提案）

貿易行政の中樞機關を設け貿易關係事務の統一を圖り左の事務を掌らしむ

一、貿易行政事務の統制連絡
二、海外貿易事情の調査通報
三、輸出品の宣傳販路擴張
四、其他貿易の振興助長に關する事項

而して貿易行政の統制連絡の爲めには關係各省關係官を參與として參加せしむ

二、外客誘致に關する件（郷事案）

政府部內に中央機關を置き外客誘致策の統一連絡促進を圖り諮問機關官民合同の委員會を設く

勞働總同盟役員選擧

會長主事再選

【東京十九日發電】十八日の日本勞働同盟年次大會第三日は役員選擧を行ひ會長鈴木文治、主事松岡駒吉氏再選に決した、なほ中央委員の顏觸れ中から多年の鬪士赤松克麿氏が姿を消したのは社民黨內紛に際し氏が松岡駒吉氏と對立抗爭したゝめと見られる

研究會常務員會

【東京十九日發電】貴族院研究會は十八日常務員會を開き金解禁問題に就て情報を交換した結果政府は着々金解禁準備を進め近く解禁斷行の豫告を爲すと云ふ事であるが一般國民も四圍の事情に鑑み一日も早く斷行を希望してゐるから政府は速かに聲明書を公表し人心の安定を圖るべきで一般國民が金解禁に關し徒に此上の延引を爲すに於ては神經過敏となり動もすれば流言蜚語に迷はされぬとも限らぬから出來る限り速に之を斷行すべしと云ふに意見の一致を見た

青訓の規則改正

十九日關東廳令にて

關東州及び滿鐵沿線附屬地青年訓練所の改正規則は十九日附の關東廳令を以て公布され從來一月の入所期は四月一日に改められ同時に入所者の資格も從來前年十一月末とあつたのを其の年の三月三十一日に改正され一般學校の入學、卒業期と同樣になつた

瓦斯需要戶數激增

本年は六百戶

南滿瓦斯會社に於ける本年度の瓦斯需要家屋に對する瓦斯管敷設工事は大體本月中を以て終了するが本年は郊外及び市接續地方面に著るしい發展を見て新築の文化住宅が軒を並べたため之等家屋に對する配給工事は相當難工事とされたが連鎖商店街を加へ今日までの需要戶數は千六百戶ほどの增加であつた、內二百戶餘は支那人需要戶數であるが此等は主として市接續地及び郊外方面に新築した所謂避難家族であるも瓦斯會社では更に支那人への宣傳のため目下小崗子で瓦斯實演展覽會開催中で成績は頗る良好だといふ

青年議會の各支部提出議案

奉天支部準備を急ぐ

來る二十三四の兩日奉天に於て開催する第二回青年議會準備の爲め去る十七日奉天に於て理事會を開催し議案の打合せを爲した結果同地春日小學校の講堂に於て開くことになり奉天支部員は大童となつて準備を急いで居り奉天市民も亦異常な興味を以て之を迎へて居る各支部に於ては議會對策に就き協議を重ね全線に亘つて非常な活氣が漲つて居るが各支部の提出議案は左の如し

一、商店勞働者保護に關する件（營口）

一、滿蒙自治國建設に關する件

一、南滿洲鐵道株式會社は利益を減配して在滿邦人居住地の樞要都市に職業紹介所並に簡易宿泊所及公設質屋を設置して其統一を圖り以て失業者及貧困者の保護救濟に努め其の徹底を期すべし（四平街）

一、各支部交換演說會開催の件　聯盟の主旨を宣傳すると同時に支部間の意思交換と親睦を圖る爲め

二、滿蒙博覽會開催の件　滿蒙の物產を世界市場に紹介し同時に特に內地日本人に對し滿蒙事情の眞相を知らしむるため

三、滿洲貯金會社預金者救濟の件（沙河口）

上級學校入學の準備教育に偏す

州內中等學校の教育

關東廳學務課では最近管內各中學校における教課時間割を調査した所、端なくも各學校に於ける時間割は中學本年の訓育目的を外れ單に上級學校入學の準備教育かの觀を呈し英語科の如き一週八、九時間も採り入てゐるかと思へば修身作文、習字等の精神的陶冶又は實用的科目はほんのお座なりの時間に過ぎぬ狀態であるが這は目下思想教育乃至は實業教育の高潮せらるゝ折柄、のみならず中學教育本來の主旨に背くものであるとて學務課では今後更に考慮の上適當に

支那は明年より治外法權撤廢宣言の方針

列國の態度注目さる

【東京十九日發電】國民政府は治外法權撤廢の年々撤廢を國民に聲明し諸外國にも照會したが本年も餘す處一月餘りとなつた今日最近漸く民法の草案を作成した以外何等の準備も出來ず法廷、監獄、始め警察制度など何等の改正を爲さず之では列國に對し撤廢など言へる筋ではないが、國民政府は飽く迄明年一月より治外法權撤廢の方針で一方的にでも撤廢を宣言すべき形勢である、之に對し列國は既に國民政府に對する回答にもある通り尙早に一致し殊に支那內亂の現狀等を楯に絕對反對で治外法權撤廢問題は本年末を賑はす外交問題と見らる

全權隨員招待

【東京十九日發電】濱口首相は二十五日午後六時から本月末出發ロンドン會議に向ふ若槻、財部兩全權以下各隨員全部を首相官邸に招待し送別の宴を催す筈

統一時間的の改善をなすであらうと

世界最大の潛水艦

【フランス、シエルブール十八日發電】フランスが世界最大を誇る潛水艦シュールクフ號（四千噸）は本日當地で進水した

工業會議滿洲代表歸る

萬國工業會議出席中であつた滿鐵技術委員長貝瀨謹吾氏並びに遞信局電氣課長中村富士太郎氏は打連れて十九日入港のうらる丸にて歸連したが何れも萬國工業會議の成功を語つてゐた、尙聞くところによると、廿二、三十頃、滿洲視察の爲工業會議出席者有志を以て組織された見學團が三組に分れて來連する由

神田內務局長沿線視察日程

神田內務局長は左記の通り上島屬同伴奉天、撫順、鞍山方面の視察に向ふことに決定した

△廿二日午前十時旅順發午後二時鞍山着製鐵所視察同六時鞍山發九時奉天着一泊△廿三日撫順往復油頁岩事業視察一泊△廿四日奉天取引所新築落成式參列午後一時奉天發熊岳城着一泊△廿五日午前八時發午後一時旅順歸着

人事

▲加藤咄堂氏（東洋大學々長）十九日入港のうらる丸にて來連
▲貝瀨謹吾氏（滿鐵審査役）同右
▲村井啓太郎氏（大連商議會頭）同歸連
▲細田驥四郎氏（前市會議員）同右
▲佐藤四郎氏（本社編輯局長）同右
▲小住善造氏（華工會社重役）同右
▲若竹又男氏（航空中佐）同右
▲我孫喜太郎氏（滿洲赤十字支社主事）同右
▲高橋粂一氏（紀州柑橘同業組合聯合會技手）同來連
▲橋本關雪氏（畫家）十八日夜急行列車にて來連星の家に滯在中
▲中谷政一氏（關東廳警務局長）東京神田一橋學士會館に滯在中、來月上旬迄滯京の豫定
▲小川順之助氏（關東廳殖産課長）同上

大觀小觀

金解禁、即時斷行、大によし。すべての準備は、全く整へ居れり解禁の影響など、すでに試驗ずみなり。

◇　◇

だが責任者としては、石橋を叩くの必要もあらん。そこで期限附豫告、クレヂット設定も、またやむを得ぬところか。

◇　◇

國民には、すでに充分の覺悟あり。整理緊縮に徹底して居る。

◇　◇

蓋し案ずるよりは、生むが易しといふ處か。

◇　◇

仙石滿鐵總裁、明朝發赴奉、張學良氏を訪問する。日支共存共榮の事實化しつゝあるを觀ぶ。

天氣豫報

二十日（南の風）晴れ一時曇り
日出　六、四〇　日没　四、三七
滿潮　前　―　午後〇、〇
干潮　前　六、二〇　午後五、五〇

金解禁を「控へて猛烈な舶來品の投賣戰

【A】

商品の上に解禁相場現はれて低落の一途を辿る

濱口内閣の一枚看板金解禁迫るの聲に物價、殊に舶來品の下落漸々振りはどうだ——羅紗、洋服地、洋品雜貨、寫眞機および材料、洋酒、洋煙草、洋書、洋雜誌、時計及び金貴屬等は卸値で五六分安、小賣値に至つては一割、物によつては二割以上の大低落を現出した、お蔭で洋服なども二割方は安くコゝもとサラリーマンの天下である、これは對外爲替の鰻上りの騰貴によるは勿論だが、解禁準備のため各商店が競ふてストック處分のダムピングに出でたのが最大原因で、既にあらゆる商品の上に解禁相場が現れ、今後は緊縮風の大勢に押されてより低落の一途を辿るであらう、泣いても笑つても金解禁まであと二ケ月「準備はすつかり整ひました、いつやられても大丈夫です」とは商店の一致した叫びである、かくて商店界は金解禁を待つばかりである。

正札の書替へに毎日大多忙

「まあ〳〵」の買控へに洋雜貨店はお苦しみ

▽…洋雜貨品 中アメリカ物といへば化粧品、帽子、襟卷、靴、それに食料雜貨では罐詰などが主ですが、濱口さんの天下になつから對外爲替があの通り日々に騰つてゆくものですから手前共では——殊に最近は——殆ど毎日正札の書き替をせねばならぬ樣な始末です、で昨年に比較しまして洋品雜貨は一割五分、化粧品類で二割方安くなつてゐます、化粧品など、近年日本に於きましても舶來物を凌ぐ優良品が出來ますが、何しろ舶來は良いといふが御婦人の

▽…先入主に なつてゐるものですから緊縮の折柄とはいへ賣行きに大して影響はありませんで、舶來物でも一概に高値な物ばかりでなく中には國產品より安いものもありますが、茲數年來に比べて高價な物の賣行を減じたとは事實です金解禁の準備として輸入品の仕入れは相當手控てはをりますが何しろ手前共では店の寂れるやうな手控も出來ず、品切れになる時分にはあとの荷が着くやうに致してをりますからストックはあるにはあります、といつて仕入値が高くついてゐるからと云つて

▽…高く賣る 譯にもゆかず殊に最近の樣に他店との競爭が激しくなると、犧牲を拂つても下ぐべきものはドン〳〵安くしてゐます、こんな始末で解禁相場は既に商品の上に現はれてゐますから解禁斷行の曉といへど、これ以上の値下りは大して望まれませんがこれから年末にかけ一般小賣商人の激烈な國內的競爭とストック賣捌きで、なほ安値の傾向にあるとはいへませう、只一般物價がこんなに安くなつてゐるのに肝腎のお客さまが緊縮節約で「まあ〳〵」で買控へられては商賣人こそ上つたりですな……とは某洋雜貨店仕入係の話

洋服の格安時代

舶來地が一割から二割安 注文減りに大痛手

輸入による洋服地は昨年に比べて高級品で一割近く、下級品で一割半安から、ひどいのになると二割以下國產品の末物では二割強の値下げで今年は洋服格安時代を現出してゐる、これも

▽…爲替關係 での値下は正直なところ五分乃至六分見當だが、洋服屋の手持品處分と競爭から來た値下が最大原因をなしてゐる、直輸入筋にしたつて、洋服屋にしたつて金解禁實施を見越して充分手心を加へて仕入れてゐるから、何時解禁をやられても驚かぬといふに意見が一致してゐる、ただ緊縮風に祟られて注文の減つたことが痛手らしいが

▽…その半面 に取引が確實になつて來たといふ、殊に外の商品と違つて洋服屋の方で値段をいふに氣が引けるほどの高級品が依然と捌けてゆくそうだが、有るところには有るものですな……

關東廳の態度けふ協議で決定

ドイツ汽船の武器問題に對する事態愈よ紛糾の有樣

問題化したドイツ汽船リツクマース號武器積載に關し支那海關側にては飽くまで強硬な態度を示し、今後は假令これを積込んだまゝドイツへ歸航するとしても同船の支那各港入港を許可せざる意嚮を示し事態は愈々紛糾の形である、これに鑑み關東廳にても斷然態度を決定すべく十九日午後三時より三浦外事課長、和田保安課長、寺田水上署長を始め海關側よりも北代海關長、實相寺關稅務司等出席、合法的な解決方法を講ずべく協議を行つた、尙聞くところによると船側では永引く事を恐れ、押收しても差支へなき旨を洩らしてゐるといふから或は急轉直下問題は解決するのではなからうかと云はれてゐる

市外電話線

近く一回線新設

當地遞信局では公主嶺と長春および劉房子間の市外通話現狀に鑑み近く公主嶺、劉房子間、公主嶺長春間に市外電話回線を各一回線新設して關係區間通話の疏通を圓滿ならしむることゝなつた

教育映畫

無料で公開 各市内小學校で

滿洲公私經濟緊縮委員會大連支部では文部省推薦にかゝる優秀な教育映畫を各小學校で無料公開することゝなり兒童はもとより父兄を中心に廣く一般市民の觀覽を希望してゐるが映畫は室戸崎（一卷）國漲來（四卷）我等の日本（三卷）等で日割は二十日春日校▲廿一日嶺前校▲廿二日常盤校▲廿三日伏見臺校▲廿四日日本橋校▲廿五日松林校▲廿六日大廣場校▲廿七日朝日校▲廿八日南山麓校▲廿九日聖德校▲三十日大正校▲十二月一日沙河口校▲二日周水子校▲三日柳樹屯校

けふの獻金

二十七圓六十錢大山通德海屋購買一同▲二十圓對馬町五九朝日慈善讀經俗人會信者一同▲三十圓彌生高女二年山崎清子▲二圓朝日小學校三年吉澤清▲四圓八十三錢伏見臺小學校三年四組有志▲十一圓五十二錢大連商業四年支那語本科生▲二十圓霞町一三ノ南三三田中留松

けふ入港のうらる丸に土產話の花は咲く

修養講演を

現代日本人の刺戟に 滿鐵社會課の招聘に應じて加藤咄堂氏來連す

「宗教味は帶びてゐるが宗教の話をしに來たのではない、わしは日本國民は今どうした立場におかれてゐるかと云ふ事に對し滿洲に居られる人達に聞いて貰ひたくて來た」と……東洋大學社會學教長加藤咄堂氏は白髯をしごき乍ら頗る機嫌か好い

「何回も 來る〳〵と云つていつも待ち呆け許りさせて滿洲の人達には氣の毒な事に思つてゐる今度は滿鐵社會課の招聘で來たのだが約三週間に亘つて大連から奧地一體に亘つて講演をして歩くのだ、修養談だね、なるべくむづかしい事は云はず現代日本人の刺戟になる樣な事を話したいと思つてゐる、歸りには中央教化團の關係で私も齋藤總督も理事の任に當つてゐるから朝鮮に廻り、京城で齋藤さん（朝鮮總督）に會ひたいと思つてゐる

滿洲か ね？初めてさ、好い所らしいね、本職つてはないが主として東洋大學の方に居るよ、上陸後の行動はすべて滿鐵にお任せしてある【寫眞は咄堂氏】

神宮競技出場の阿部四段歸連

滿洲を代表し神宮競技大會に出場した關東廳劍道教師四段精錬證阿部新三郎氏は「敗軍の將、兵を語らずですよ」と前提して語る

第一回戰に臺灣代表に敗れました勝敗はその目的ではありませんが滿洲代表だけに皆樣にお氣の毒です、何分三府四十三縣を初め各植民地から集つたんですから緊張した試合でした、その莊嚴な有樣だけでも皆樣にお知らせしたいと思ひます、代表劍士は不參者もあつて四十六士何れも強豪を誇るもの許り組合せも至極公平に行はれ汗を握るやうな好試合を見せてくれたのでした

無資格者の私、光榮に感泣

觀菊御宴に參列して歸連した村井啓太郎氏語る

觀菊御宴參列のため上京した大連商工會議所會頭村井啓太郎氏は、滯京中昭和製鋼所問題、關稅問題等にて太田關東長官、篠崎書記長等と會見、種々協議打合せして十九日入港のうらる丸で一兩日中に開催さるゝ滿洲銀行株主總會に間に合はすべく歸連した、同氏は最初にまづ觀菊會の壯觀ぶりを恐懼しながら語る

東京の 新聞が報じてゐる樣内地諸縣は勿論植民地等よりこの盛んな御宴に參列の榮に浴したもの八千と云ふのですからその盛大ぶりがお判りでせう、私は初めて滿洲における無資格者を代表して參列したのでしたがあの東京の雜沓した中に宮中の莊嚴な靜もりを見た時、神域だなあと云ふ感に打たれ身に餘る光榮に感泣のほかありませんでした、滿洲からの參列者にも多人數の中でなか〳〵見付からず、わづかに太田長官の姿を見た位でした

張宗昌氏老母

張宗昌氏の齢を見に行った老母張候氏に元濟南兵工廠督察長劉玉道氏に伴はれ十九日入港うらる丸で歸連したが、聞く所によるとさしも豪勢を極めた張宗昌氏の隱遁生活も資金不足で困つてゐるといふ

拳銃密輸被疑者押送

大崎賢太郎一味のモーゼル拳銃二百五十挺密輸事件に關しては兩國調べ中の大連署が必ず內地神戸と連絡あるに相違ないと見當をつけ吉岡部長に何事か命ずる處あり、同部長は直ちに神戸に急行し捜査中であつたが十四日夜神戸葺合入丁目十八番地無職稻垣啓一（二）を有力な被疑者として逮捕、十九日入港のうらる丸で身柄を同行本署に引揚げて來た、大體の犯罪系統だけは自白した模樣である

敷島神社

きのふ鎭座祭

市內敷島町五品取引所の裏庭に此程建立中であつた緣起の神惠比須、大黑天を祀る小堂宇が出來上つたので、十八日午後二時から五品關係取引人等多數參列鎭座祭の式が行はれた

空輸への期待

明春四月から添へやう 飛行場長會議出席の若竹航空官談

本月六日より十一日まで遞信省において開催の飛行場長會議に出席中だつた關東廳航空官航空中佐若竹又男氏は語る

今回の飛行場長會議は初めて各地の航空官が集つて開催されたもので、滿洲關係の問題では內地植民地間の定期航空の改善といつた事に對し或は時間の短縮、機體の改良その他宣傳と云つた樣な事に對しても細い協議が行はれた大連、京城、內地を貫く航空路の改良に對しては出來得べくんば一日にてと云ふ熱望すら起り、機體の改善にはスリーエンヂンのものを使用し樣なんて事が叫ばれてゐたがどちらにしても多季は駄目だから來年四月からの事にする樣になつた、また例の大連、上海間定期航路開始も下手をすると米國人等にやられる恐れがあるから實行するなら早い方が好いなんて云はれてゐる、福岡、上海間の試驗飛行は使用ドルニエー機が既に川崎で造り上げられたから今月中には行はれやう何れにしても四月から皆樣の期待に背かざる樣更に努力するつもりだ、今の航空會社は缺損だが覺悟の上の事でやがて旅客も郵便も愈々多くなる事と信じてゐる

失業邦人の手でボロ買入れ

勞働保護會が

失業苦に喘ぐ人々のため勞働保護會では會長永井軍治氏自ら街頭に進出し同保護會に寄食して居る、失業者を引率して市內外の各家庭を訪問し、古新聞、空瓶、ボロ等の不用品を買集めてゐるが、これによる收入は各自に分配してゐる

ボロ買は從來大連では殆ど支那人間の獨占的觀があり邦人は如何に失職貧困に喘いでゐてもかゝる商賣は顧みるものがなかつたが、同保護會では斯の如き方面にも大いに進出して就職難、失業苦の緩和を計るべく努力して居る、右につき永井氏は語る

最初の內は商賣が馴れぬため買つた時より品物の値段が安かつたりして思はぬ損をしたが、各方面より大いに聲援され順調に進んで現在では成績も非常によい

內地行小包

十一月上半月中大連局で取扱つた內地行小包は總數六千九百五十一個で前年同期の一千六百十二個に比し約三割の增加で通關數の約七分卽ち三百九十個が課稅された

・・・・・買物ニュース 市內磐城町のちゝぶやでは本場秩父、伊勢崎銘仙の大市を開き優良品を飛切安價で二十日から二十五日迄大賣出しすると

山東荒しの馬賊頭目捕はる

一稼ぎせんと金持ち物色中 大連警察署の手に

十九日午前零時ごろ大連署保安部刑事の一隊は寺兒溝方面捜査中挙動不審なる二人の支那人が何物かを物色してゐるのを逮捕取調べた結果、意外にも山東荒しの馬賊頭目とその部下である事が判明した、頭目は山東省萊州府平度縣生れ當時住所不定無職張霖鴻（三四）その部下は同地生れの同上李德鴻（四三）と云ひ目下孫殿英軍の部下になつてゐる張元吉（四五）小工（三二）ほか一人と共謀のうへ去る二月四日午後九時ごろ山東省萊州府平度縣關廟明、郎振順かたへ各自拳銃を所持して侵入し家人を縛して脅迫し、大洋八十圓、大銅子兒五百枚、衣類十數點、騾馬一頭を強奪し當大連へ逃走して來た旨自白した、當夜も山東に殘る部下を糾合し一旗揚げやうと富豪らしき家を物色してゐた旨答へたので餘罪あるものと睨み引續き取調中である

鮮妓の無斷外泊

市內沙河口六二番地朝鮮料理店永興館方抱へ酌婦梅子こと趙月禮（二三）は去る八日無斷外出し行方不明となつて居つたところ、十八日夜市內若狹町飲食店「おかめ」に潛伏して居るのを發見無斷外泊として沙河口署に告發された

衝突を一働き

自動車の運轉手助手

市內沙河口大正通り實用タクシー運轉手森川清（二四）が十八日午後八時半ごろ市內若狹町一の丸湯にて入浴中、森川の助手李炳（二〇）はその間に一働きせんと無免許のまゝ自動車を運轉して大連驛にて聖德街行きの乘客三名を乘せ市內惠比須町一一六中華青年會前を進行中來合せた白雲山馬車收容所の御者大福（二九）の馬車と衝突し車臺及び馬車の車輪を破損、目下小崗子署にて各關係者につき取調中

金輪解禁の影響に就て

經濟界有力者の言

金解禁は愈よ來年一月二十日を以て斷行さるべく報ぜられて居るがその影響に就て經濟界有力者の言は左の如くである

特産界　樂觀して可　銀相場の動き緩漫

瓜谷商店主　瓜谷長造氏談

金解禁の斷行と共に錢鈔市場が不振に陷るべきは今日最早議論の餘地なく何人と雖も異論なき所と信ぜられる、然らば特産市場に及ぼす影響如何と言へば吾々は却つて從來に比して樂觀し得ると思ふ、何故ならば是迄は銀市場の急激なる變動ある毎に吾々は之に相應して細心の注意を以て取引に遺憾なきを期すべく多大の苦心を伴つたものであるが、特産物の相場に絶えず刺戟材料を與ふる銀相場の動きが緩漫となるに至らば、吾々は特産物其物の事情によりて發生する相場の變動に留意すればよいこととなる、從つて吾々特産商としては從前に比し安心して特産取引に專念することが出來ることになる、然しながら茲に一考すべきことは金解禁の斷行と共に更に更に一般財界の不景氣を招徠すべきは今や疑ひなき所であるから其處には多少の需要の減退と共に市況も不振に陷るを免れまいとは言へ、特産物は他の奢侈贅澤品と異り寧ろ生活必需品に屬すべきものなるが故に吾々が當初に豫期せるが如き影響は先づないものと思つて差支へなく、殊に解禁斷行の叫びによつて今日迄夫々事前にその準備に留意する一方爲替も解禁相場の漸次接近しつゝあつたこととて特産商にとつては大た影響は感じられぬ

證券界　暴落はない　相場は鍛錬濟み

株式取引人組合長　小林庄五郎氏談

財界各方面の注目の的であつた金解禁も愈々目睫に迫つて來たこれが今後證券界に如何なる影響を及ぼすかに對しての各人の見解はもとより多岐に亙るであらう、併し大體觀測の一致するところは割合に平穩なる相場を示すであらうといふ點にあるらしい、即ち解禁後と雖も正貨流出は懸念さるべき程多額に上らず爲替狀態の回復は、近時好轉して來た貿易關係と相俟つて、財界を惡化させようとは思はれない、次に世界金利のバロメーターである米國金利は今後も低下を豫測され、我邦も解禁後は從來より痛切にその餘波を蒙ることにならう、然らば金利高に對しての大きな恐怖は無用であるまいか

證券界は 總ての事實に付いて感受性が強いから解禁の聲が彌々現はれた時分から、既に幾多の高下をみせ今では可なり鍛錬し盡されてゐる、假に解禁後今一段の低落があつたとしても保險會社方面或は有力筋においてはその時を利用して一流事業株に對して投資氣構へも可なりあるやうである斯く觀じて來ると證券市場には多少の動搖は免れないにしても決して深刻な暴落があらうとは考へられない

商品界　影響は薄い　產地の材料次第

日本棉花支店長　谷口英次郎氏談

金解禁實施後の商品界に及ぼす影響については既に各方面の人々によつて述べられてゐるから今更特に擧ぐべき事柄もないが、當地重要輸入品即ち綿糸布、麻袋、麥粉等についてみるに金解禁は既に相場の上に織込まれ一般に解禁相場を出してゐるから愈々來春早々實施されることになつてもさしたる影響はないであらう、綿糸布界でも金解禁相場は大體出てゐるから今後は寧ろ米國財界の動きによる米棉相場の先行如何が多大の影響を齎すものとみられてゐる、新棉收穫は既に決定的となつた今日、米棉相場を左右するものは株式界の動搖に伴ふ

米國財界 の騰落如何にあることによつて金解禁自體よりも米國財界の動きが尠からざる影響を齎すものと言ふを得べく麻袋市場においても對日印度爲替は既に恢復してゐるから今後は產地における增產と製品の消化力如何に依つてゐる、要するに金解禁が實施されても商品界には目先殆ど特記すべき影響はないものと思はれる

糖業界　消費減を惧る

臺灣製糖社長　武智道直氏談

【東京特電十九日發】現今の砂糖値段は世界共通であつて內地のみで勝手に左右する事は出來ない、即ち糖價の大勢は來年度の世界產糖の增減如何が重大なる關係を有するものである、然るに來年度世界產糖豫想は二千六百七十八萬七千噸で本年の實收高より三十八萬噸の減收を豫想して居る、即ち本年度の二千七百十六萬八千噸が世界產糖增收の頂上で糖價も本年が最安値となり糖價は最早不安時代を去つたものと私は考察する、我が糖界が若し自給自足の域に達せず昔年の如く瓜哇糖を輸入する時代であつたら解禁の打擊は深刻に來るだらう、然し現在の如く爲替は殆ど平價に接近して來て居るしこの上爲替の狂騰する懸念もなく殊に內地は製糖會社永年の努力に依り臺灣糖業は全く自給自足となり又各會社は協定に依つて支那輸出以外に外糖を一切使用しない事となつて居る、解禁に依る外糖主に瓜哇糖と臺灣糖との生產費の競爭であるがこれは午遺憾比較にならぬ、この事は解禁による我糖界の打擊であるが內地で自給自足の域に到達した今日としては危くもこれが打擊を逃れ得た譯である、然し今後民間の消費節約が徹底して砂糖消費の節約となり、例へば今迄の如く製菓や飲料水其他に節約が徹底すれば砂糖の消費は減少するものと見ねばならぬ、これがどの程度迄糖界に影響するか之れが我々同業者の注目する處である

製紙界　あまり響かぬ

王子製紙專務　高島菊次郎氏談

【東京特電十九日發】金解禁による製紙界の受ける打擊は大したことではない、紙の需要は近年非常に增加したが各社の製造增加率は遙にそれを凌駕した爲め洋紙價は大正十四年以來漸落の步調を辿り現在では外國の紙價に比較し一割乃至二割の安値である、從つて爲替が平價に回復したために輸入を促進する事はない、寧ろ輸入より輸出に對する影響が大であるがこれは輸出値段を幾分引下ぐることに依つて從來通りの數量を輸出する事が出來ると思ふ、只パルプは輸入の廉價に惱まされてゐるため今後內地產品は相當打擊を蒙るであらう、殊に西部カナダ產のパルプは自國の東部市場に供給するよりも我國に輸出する方が輸送運賃の點から見ても採算有利であるから當然販路の擴張を我國に求めて來るに違ひない、現在カナダのパルプは一ケ年五萬噸餘り輸入されてゐるが併し內地の主要な會社では自給自足の狀態でありカナダパルプとても既に非常な廉賣を行つてゐるので今後著しく輸入を增加することはないであらう

昭和製鋼所　州內に設置問題

印度との互惠關稅が障碍　けふ歸連した　村井會頭語る

上京中であつた大連商議會頭村井啓太郎氏は十九日入港のうらる丸で歸連したが氏は金解禁問題並に昭和製鋼所問題につき左の如く語つた

金解禁斷行 に對する朝野の意見全く一致し、四圍の事情も極めて有利に展開しつゝあるので解禁は最早や時期の問題である、一月廿日に解禁斷行といふ話は僕が滯京中には聞かなかつたが、海外金利が著しく低下し、世界的に低金利時代を現出するに至つたことは金解禁をなさんとする我國にとつては願つてもない幸であつて、どれほど解禁期を促進せしめたか分らぬ殊に內地財界に於ける準備は全く整ひ、齊しく國民的要望となつて現れつゝあることは誠に力强いことである、そこで解禁の結果であるが、仕拂保證として日銀預金と英米の借入金を合せ三億圓からの正貨がある譯だから心配はあるまい、しかし解禁後の不況に對する國民の覺悟が必要で、本腰の緊縮節約は之れからである、次いで

製鋼所の 問題は未だ政府に於ても、どこに設置するか全く決定してゐない模樣であるが、關東州設置に就ては先決問題として製鐵の關稅關係から解決して行かねばならず、目下篠崎書記長が此點に就て各方面と接衝してゐる、即ち州內の原料で製品したものを日本に輸出する場合は特惠關稅を附するといふのが原則となつてゐるが、何分製鐵は對外的に關連を持つもので、即ち日英條約に於ては何等差支へはない樣だが、印度對日本との內には相互特惠關稅條約があり、この點で少し面倒がある、つまり日本で關東州の製鐵を無稅とすれば、印度が報復手段で、印度へ輸出する物に對して課稅するといふやうな手段に出られることを恐れるからである、そこで關東州を日本の關稅區域に入れるといふ意見も擡頭する譯だが、これはなほ研究の餘地がある、兎も角關稅問題さへ解決すれば關東州に設置することも決して不可能ではなく太田關東長官も同一意見を持つてゐた

クレヂットは日銀が管理する

結局手には觸れず　人心安定の割役で濟まう

【東京十九日發電】英米兩市場に於けるクレヂット設定も早手續き上の問題を殘すのみとなつたので日本銀行、正金銀行では之に關聯する事務に多忙を極めてゐる、此のクレヂットは正金の名に依り設定せられても其使用は全く日本銀行のコントロールの下に置かれるので手數料、金利などは日本銀行の負擔となるはずである、而して政府日本銀行は金解禁の曉に於て政府所有の內外正貨を引繼ぎ、自身所有の正貨、右のクレヂットなどを利用し

爲替相場の 調節、通貨の統制など內外金融上重要なる任務に當るのであるが、內外金融界の現狀、貿易の傾向などより觀察して結局イギリスの解禁の場合と同樣クレヂットには手を觸れる必要なく、單に人心安定の役割をなすので濟むものと見られてゐる

紀州蜜柑　賣り擴めに

高橋技手來連

紀州蜜柑の賣擴めの爲め紀州柑橘同業組合聯合會から派遣された高橋一技手は十九日入港うらる丸で來連した、氏は語る

今年は紀州蜜柑はから駄目で米國行も昨年廿七萬梱包あつたものが僅か十萬に過ぎず、すつかり米國方面の顧客を靜岡縣に取られた、だが滿洲の方に例年より多く送れる見込みがついた、今度は浦鹽經由のものが露支國交の惡化から全部大連港揚げとなつたので一層輸送も多くならう、昨年は大連揚四十五萬梱包だつたが今年は恐らく六七萬梱包も增えると思ふ、尙紀州の柑橘組合で最も恐れてゐる事は例の大連市營市場が單一制になつてしまふなんて言ふ噂ですべての問屋を糾合して單一組織にされては大連における顧客十五軒の問屋を失ふわけでこの問題もこちらに居る間によく調査しやうと思つてゐる

十月の郵便物

鞍山郵便局に於ける十月中の事務統計は左の如し

▲通常郵便の部

	引受	配達
普通	五八、三八〇	八六、〇六九
書留	一、二二一	一、二七六
價格表記	四三	五二
計	五九、六四四	八七、三九七

▲小包の部

書留	四一九	一、八四八
代金引換	三	八四二
計	四二二	二、六九〇

▲爲替貯金の部

	振出	拂渡
爲替貯金	[illegible]	[illegible]
振替貯金	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

黄塵

◇…錢鈔市場の先物取組高二千五百萬圓にのぼるこれが大なる變動もなく建玉の手仕舞ひが出來れば幸ひである當業者の處理を希望す。

◇…ダガこれは大事の前の小事に過ぎず解禁後の市場の前途益々懸念さる。

◇…正金、三井の兩支店長〔…〕きするから間違ひあるま〔…〕

◇…榮大居土連の尻馬に乘〔…〕の將來に對し〔…〕觀するに〔…〕に財界の環境がゆるさな〔…〕

◇…而して錢鈔市場のスペクターは何處へ行く、投機の本能だ、多年スペクリの人々は「特產界か」「綿糸か」この人々の前〔…〕ひあれ。

◇…秋霜の譏に淋しき案山〔…〕

經濟雜叢

金輪解禁と本邦の貿易

如何なる影響を果して及ぼすか

（三）

B 大局的に見たる金解禁の影響

本邦貿易に於て輸入は五割以上が原料品であり、一割餘が食料品原料品製品が一割五分程度、全製品が一割五分程度である。

昭和三年輸入比率別表

原料品	五三%二
原料製品	一七%四
食料品	一三%六
全製品	一五%二
雜	〇%六

從つて之等原料品食料品は主として製品賣行の良否によつて量的に買付量を變化せしめ、本國相場如何によつて金額に變化を來さしめる、從つて之等原料品は必要量が輸入せられる譯であつて、本國相場爲替相場如何に關せず必要量は買付けねばならないと共に特に相場の割安前途高の見込なき限り買付量の增加を來たすことはない爲替高によつて買付け增加を來すものではない、棉花、羊毛、豆粕、木材、生ゴム、燐鑛石、鐵鑛等が其適例である、其の中原料品にあつても全然內地に於て生產せられざる棉花、羊毛、豆粕等と異り原油、石炭の如く內地に於ても其の一部の產出を見るものにあつては爲替高は內地品に代位して輸入を增加せしめる可能性があるが、內地當業者に於て價格切り下げを爲し得る場合及び之を忍ばんとする場合には輸入は著るしく增加しない、更に原料品は其の內地に生產され得ると否とを問はず、原料品は製品生產の增加せざる限り其の必量を增加せず、常に自己の消費能力を考慮して買付けられるのがその特質であつて、而も最近見込輸入の杜絶は爲替による原料思惑輸入を憂慮するに足りなくして居る、而して原料は何れにしても之を輸入せざるを得ずとすれば、爲替騰貴はそれだけ安價に原料輸入を爲し得る點より見て寧ろ有利と云はねばならない、食料品輸入は主として內地の豐凶に關する米、小麥、豆、砂糖であるが、米は其の中最も豐凶に支配されるものであるが、小麥、豆共に國產々額は不足して輸入を必要とし爲替關係は論外と見てよい。砂糖は其の中にあつて爲替の影響を受けるものであるが、小麥、豆共に國內產額は不足して輸入を必要とし、爲替關係は論外と見て良い、砂糖は其中にあつて爲替の影響を受けるものであるが昭和四年度よりの自給能力の獲得は關稅の庇護によつて輸入糖は輸出糖に振向け得て爲替高の壓迫も減少するに至つた食料品輸入も亦爲替の壓迫を受ける事の最も少ないものである。原料品製品の輸入は即ち半製品の輸入であり主として工業用製品であつてその全輸入中占める割合も最近著るしく減少して來たものである。大正七年に全輸入の三〇%を占めたものが最近では僅かに一六%餘に過ぎなくなつた、昭和三年度に於て金額に見て三億八千萬圓である、主として原料品輸入に轉向して來た爲めである。內一億四千萬圓餘は鐵類であるが他にも毛糸、曹達類がある。

市況

特產　各品平調　材料薄て

依然さしたる新材料もなく各品共に平調大引であつた

◇定期前場（鈔建）

▲大豆（保合）單位屬
▲豆粕（保合）單位屬
▲普通大豆（出來不申）
出來高　百五十九車
▲豆油（强調）單位錢
出來高　三萬五千枚
▲高粱（保合）單位屬
出來高　一萬一千箱

◇現物前場（銀建）

混保大豆（袋込）　六五六〇　六五八〇
出來高　八十車
普通大豆（出來不申）
豆粕　出來高　八千枚
豆油　出來高　三千五百箱
高粱　出來高　二車
包米（出來不申）

定期喰合高（十八日帳入）

大豆	六三四七車	四一車
高粱	三三六三車	五九車
豆粕	四二五二千枚	六一千枚
豆油	二二二五百箱	四〇百箱

錢鈔　鈔票保合　標金安から

今朝の海外材料としての倫敦銀は廿二片十六分の十一と（十六分の三高）先物は廿二片八分の〔…〕

◇定期取引（單位錢）
◇現物取引（單位錢）

市場電報（二十日）

銀塊及爲替 / 棉花 / 大阪株式 / 東京株式 / 大阪期米 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 神戶豆粕 / 橫濱生糸 / 印度麻袋

株

前場寄の北濱諸株はボンヤリ新東短期は二十錢高と區々を入れて地場氣迷ひ五品は變らず新豆錢鈔は弱含み商狀を呈した▲昨前場寄鼻晒りを示した內地株は引際より軟調を辿り新東の如きは後場において三圓安を示したが引際より引締り今朝又强氣配を入れた▲結局市場の人氣が解禁後における影響に就て的確判斷を下すに苦しみ强弱とも大膽な出動を警戒してゐるため相場の上下共大きな動きをみせないのである▲だが氣味の惡い割合に崩れないところは何としても相場に力强い點がある新東の大取組の如きも諸物價安を見越して新東に保險的な賣物が集中してゐるためとみられてゐるから何かの機會に賣偏傾の反動相場を現はしさうな氣配である

豆

頃日來材料薄にて各品共に平凡裡に推移せる氣先今朝も鈔市の保合を眺め依然新材料もなく〔…〕大引であつた▲しかし豆油のみ買氣あり十五錢から二十錢方上伸したが別に特筆すべき材料が現出した譯ではない▲現物大豆は油坊四十車、三井、三菱、豐年、日棉、建成で合計四十車▲豆粕は昇源のみで八千枚、豆油は〔…〕

株式　地場株變らず　內地場も保合

今朝北濱諸株はボンヤリ新東短期は二十錢高と內地の平凡を眺めて地場も氣配變らず五品は保合新豆錢鈔は三十錢安の弱含み商狀を呈した現物の大新は十錢高新東は寄四十錢安引三十錢高鐘新二十錢高出來高定期三百七十枚現物四百三十枚

◇定期　前場
◇後場（保合）
◇現物（甲部）
◇現物（乙部）

奧地市況（廿日前場）

特產　▲大豆　▲高粱　▲小麥

上海爲替情報

【上海十九日發】昨日下げ過ぎにマバラ安値買氣あり高寄りしたるも三井、三菱と思はれる永興の賣り物あり圓ボンドは三井、住友他日外銀行よく買ひだるに一般戾り賣り氣のおりから信孚大德成、同豐永等大手筋の賣りにつき込む安値は愼興の利喰ひに下げ過ぎたる

手形交換高（廿日）

爲替相場（廿日正午）

上海標金 / 正金（銀勘定） / 正金（金勘定） / 鮮銀（金勘定）

平安異香（174）

葉多默太郎作　中一彌畫

戀の行方（一）

淡路島で、ほんのり暈した淡路島
加太の岬――その間にたゆたふ水が由良の戸か。

「由良の戸を渡る舟人梶をたへ行方も知らぬ戀の路かな」

くちづさむと、何故とも知らず眼が熱くなつて、烈日の下の、由良の戸が、ぼうと霞んで消えかかるのだつた。

「やゝもせば消えもしぬべきとにかくに、思ひ亂るゝかるかやの露」

やるせない息が、花の息吹のやうに、微かにもれる。

春光が、山盛の群に入つてゐると思ふと、幸はたまらなかつた。

男は山盛に、そして女はくさつの群に――悲しい戀の行方でなくてなんであらう。

「……ゐる」

「鳥が飛んだ。誰か來るのだらう」

「才藏さん、あのう――それからあたしはどうなるのでせう、自由になつてから」

「お前はお前の思ひ人のこと訊いてゐるのだらう」

「あら……」

「あちぢやねエ。まあ樂しみに待つてゐるさ、時といふ奴をな」

赤くなつて、幸が顔をそむけると、白瀧傳ひに、一挺の輿を提た二三人の男が來る。

どうせ、あのまゝでは濟むまいと思つてゐた幸だけに、一目見るとはつとなつて、逃に胸が騷ぎかけた。

「才藏さん、打出の親方さんの迎へぢやないか知ら」

「さうだらう」

を頂戴して、娘は引換へにお渡し申しませう」

「だが陣十郎どん、娘の代はもので受取つて貰はにやならねエ。黄金は昨夜すつかりやられた。一錢も殘つてゐねエんだ」

運命といふものは、何處まで人をおとしいれるか分らない。運命の底といふものが見すかされないのが怖ろしい

「だがお前――」

と、幸の鑑識ともなくついて來て、松ちの砂に背を埋めて、松の梢の鳥を無心に眺めてゐた博士の才藏が、幸の思ひを見透かしたやうにいふのだつた。

「あの海を見るがいゝ。どんなに海が暴れても、地を縫ふことはねエ。風がよ、どんなに暴れても地を吹きとばすことはねエ。何にでも、限りはあるものよ」

「さうでせうか……」

「さうともよ。人の運にしたつて同じことよ」

「でも、やつぱり先を思ふと怖ろしい」

「女の身ではねエ、無理もなからう。女の行方ほど分らねエものはねエからなあ――だが、お前さんには、もうぼつ〳〵運が開けて來るよ」

「さうか知ら」

「遠からず、自由な身になる相が現はれてゐる」

「ほんたう――？」

「わしにはよく判るよ」

「さうですれ、いつもよく當つて

「あたしが自由になるといふのはこんな事ですか」

「多分何とかなるのだらう」

與は、松から松へ荒布を張つて屋根にしたくさつの屯へ入つて行つた。

眷えた足跡を眞白の砂にのこしながら、幸は屯へ近づいて、裏鱧の松蔭に佇んだ。

耳を澄てると、

「俺あ梶取りの九右衛門といふんだがなう」

といふ銅鑼のやうなだみ聲をおし殺した低い聲だつた。

「へえ、さうで――昨夜はどうもとんだ事で」

と、これはくさつの陣十郎の、卑下したやうな、それでゐて相手を馬鹿にしたやうな聲である。

「うむ、いゝ馬鹿を見たといふもんだ。だが、荒い稼業の俺等だ、かつぱらはれたものに未練はねエのだが唐五郎親方は昨夜の娘は忘れられないと仰有る。大悲山の手合の混雜で、一時お前さんに預けたんだから、今改めて受取つて行から」

「そりやもう、昨夜あの通り取引が濟んでゐるのだから、今更どうのかうのはござんせん。昨夜も今日も同じことで――ちや黄金百枚

映畫と演藝

大日活の開館式　梅村蓉子が都鳥を踊る

大連磐城町に新築中の新映畫館大日活はその後工事大いに進捗し愈々來る廿三日午前十一時より開館式を行ひ同日夜間興行より一般に公開し「蒼白き薔薇」及び「血煙荒神山」を上映して華々しく新築落成記念興行をなすことになつたが、豫て噂されてゐた日活俳優の挨拶は撮影所にて新年映畫製作のため都合つかず豫定より人員を減じ梅村蓉子が高橋宣傳部長に伴はれて十九日神戸より香港丸に乘船廿二日來連し開館式當日より舞臺挨拶をなすと共に三田尻樓の後援で長唄「都鳥」の舞踊を以てファンに御目見得することに決定した

本格的な蓄音機伴奏　協和會館にてレコード購入

滿鐵協和會館にては社員倶樂部主催の映畫會に內地映畫界を風靡しつゝある蓄音機伴奏を行ふべく過般來試驗中であつたが、いよ〳〵今回六球のソノラ蓄音機二臺を以て本格的蓄音機伴奏を行ふことゝなり、これに要するレコードを選曲中で目下東京邦樂座に於て使用しつゝあるパラマウント本社より輸入した五百枚一組の伴奏用レコードが東京に在庫すればこれを購入使用の豫定でこれが實現は映畫伴奏に一時代を劃するものとして注目されてゐる

延園松師放送

清元延園松師並に同門弟連中は來る二十二日夜、放送局の要請により「清元の夕」に出演、神田祭、花がたみ、十六夜、喜撰、保名、三千歳、三社祭等數番を演奏の筈であるが三社祭の前彈きは園松師によつて初めて紹介さるゝもので斯界の多大なる期待を蒐めてゐる

噂話

大日活の開館式にいよ〳〵梅村蓉子が來ることになつたが▲先日長館主が京都で顔議して歸るのを忘れた伏見のお稻荷さんを電報で梅村蓉子に頼んで持つて來て貰ふさうだ▲暫く大連に出張して映畫界に話題のある東西映畫の野中氏がまだ來連してゐる▲浪速館を續つて暗中飛躍が盛んになつて來たが果してどうなることか

滿洲日報

解禁後重要政策として産業の合理化に努む

政府當局と協力して與黨が特別調査委員會を組織

【東京特電十九日發】現内閣の主要政策であつた金解禁も順調に進み、愈々二十二日これを發表する事になつたが、民政黨では右斷行後更に民心を政府側に引つける方策として如何なる政策をとるべきかに就いて種々腐心中であるが金解禁は斷行その事によつて目的を達すべきものに非ず、これを機會に民心を益々緊張させ財政の鞏固、財界の整理に就いて朝野をあげてこれに努力し進んで産業の合理化に努め國運の振興を圖ることが肝要であるから此際産業の合理化に就き特別委員會を設けることに決定してゐるが、櫻内同黨總務を委員長とする調査委員會は來る廿六日第一回を開き主として商工當局の意見を徴する筈、而して右産業合理化の具體案は今後政府と協力してその作成實現を期すべく重要政策として注目されてゐる

解禁後の金融統制

在外正貨廢止、爲替調節

【東京特電十九日發】金解禁後政府は在外正貨を逐次日本銀行に移管し日銀は爰に通貨統制の權能を一手に納め我國金融界は正貨の自由流出入を基調とする國際經濟の常道に復するのであるが此間に處する日銀の金融統制策に就き井上藏相の抱懷する方針左の如くである

一、政府所有在外正貨制度の廢止

政府は明治三十一年來在外正貨を設置し以て爲替相場を調節しつゝ政府の力によつて正貨の流失を抑制したのであるが、今回の金解禁と共に總て政府所有の在外正貨を日銀勘定に移し政府は一切預らぬ

一、日銀が專ら正貨擁護通貨統制に當る、萬一國際貸借逆調となり正貨流出を見る時は、日銀は全責任を以てこれが防止に努め解禁直後クレヂツト契約期間はこれを利用し其後は通貨收縮、金利引上の常道によりて金の回收を圖り止むを得ぬ時は日銀在外正貨を正貨準備に加へる事もある

一、爲替統制案

正貨準備擁護のために日銀は正貨拂下げ相場を上下して爲替統制に當り内地物價騰貴し國際水準を突破する時は引下げ從つて爲替相場を引下げ正貨現送を有利としその反對は引あげる、これ等正貨擁護策には日銀は相當犠牲をも覺悟するものである

一二年間物價下りその後は景氣恢復

金解禁後の財界觀測

【東京十九日發電】金解禁後の財界について井上藏相の見込みは未だ確定せざる模樣であるが大體左の如く見てゐる

一、解禁後の財界の推移とし最も理想的とすべきは國民精神の緊張が持續され、消費節約が行はれ物價が徐々に低落して行くことであつて然る時は財界は堅實に立直り一、二年間は物價低落歩調を取つた後漸次景氣は回復するであらう

一、最も有り得べきこととしては解禁後一時保合狀態となり國民精神の緊張稍弛み消費節約が忽せになり貿易入超に轉じ正貨流出し物價急落する、而して此不景氣に依り再び消費節約行はれ財界が立直るであらう

一、最惡の場合としては解禁直後著しき變動なきため國民安堵し中間景氣を招き其反動に急激な不景氣物價暴落を來し、而して相當期間の深刻な不況を經て財界は漸く回復に向ふであらう

解禁準備の經過

井上藏相閣議に報告

【東京十九日發電】金解禁の明示は愈々兩三日後に迫つたが未だクレヂツト契約調印の報告なき爲め十九日の閣議は別段具體的協議を行はず井上藏相からニユーヨークロンドンのシンヂゲート團と正金とのクレヂツト制定契約成立經過クレヂツトの特殊的性質、使用方法其他につき詳細説明し津島財務官には十八日クレヂツト正式調印の手續きにつき最終的訓電を發したから兩三日中に制定完了の報があると思ふ、既に内外の情勢は逸すべからざる解禁の機會到來と斷ぜられるから調印報告あり次第金輸出禁止省令廢止の省令を公布し來春一月二十日前後に解禁を斷行することゝしたい、斷行に依つて起る影響に就ては國内に於ける銀行其他一般財界の準備が完了し爲替相場が堅實な傾向を確立し英米の好意ある支援が約束されてゐる今日憂慮の必要はないと確信するが萬全を期し度い、何れ藏相から聲明を發し首相、津島財務官から報告あり次第臨時閣議又は二十二日の定例閣議に諮り最後の決定を求める積りであると報告し閣員は一切の事務を井上藏相に一任した

金解禁令の形式

きのふ閣議で決定

【東京十九日、電】十九日の閣議は井上藏相の報告に基き解禁形式を左の如く決定した

大正六年大藏省令第二十八號（金貨幣金地金輸出取締に關する省令）は之を廢止す

附則　本令は之を昭和五年一月〇〇日より之を施行す

尚同時に大藏省令第二十六號銀輸出禁止に關する件及び大藏省告示

正金爲替建値

更に引上げ

【東京特電十九日發】金解禁も廿一日又は廿二日發表されるが正金爲替建値は二十日若くは二十一日中に更に一ポイント方の引上げを

調印濟の電報は廿一日に來やう

井上藏相閣議後語る

【東京十九日發電】十九日の定例閣議後井上藏相語る

英米兩國シンヂゲート團とのクレヂツト制定調印は今明日中に濟むと思ふ、英國が先に調印が出來るので津島財務官から英米兩國調印濟の電報の來るのは廿一日にならう、其上で即日解禁令を爲すか或は廿二日にするかは其電報の着いた時間の都合で決める積りである

孝宮さまが初の賢所御參拜

來る廿六日執り行はせられ

御内宴のお催し

【東京十九日發電】孝宮和子内親王殿下には十八日を以て畏くも御誕生五十日とならせられ初の賢所三殿御參拜遊ばされる事となり、天皇陛下行幸中のため來る二十六日執り行はせられ當日天皇、皇后兩陛下皇族殿下を御招きあり御内宴を催させられると承る

蔣介石氏漢口へ

形勢切迫す

確なる筋の情報に依れば蔣介石氏は漢口方面の形勢切迫せる爲め河南方面の指揮を唐生智氏及び何應欽氏に委し十七日漢口に急行した由

兩廣關係緊張して廣東の危機迫る

形勢は愈よ中央政府に不利

軍隊の應援を電請

【東京十九日發電】南京より其筋に達した報道に依れば兩廣の形勢は再び中央政府の不利に變じ陳銘樞、陳濟棠兩氏は最近國民政府に對し左の如く戰況不利を報じて何應欽氏の出動と軍隊の應援を電請して來た

即ち兪作柏、李明瑞氏は李宗仁白崇禧、黄紹雄氏等舊廣西派と連絡し二十日までに廣東を攻略し汪兆銘氏を迎へ兩廣政府を建てんと計畫し李宗仁、白崇禧氏は柳州に在りて英國より多額の武器彈藥を買入れ其勢力侮るべからず又湖南五十七師楊鼎輝、五十二師吳尙軍等も張發奎軍と呼應し紹關を衝かんとし楊氏の部隊は既に寶慶に集中したから梧州の維持は不可能のため蔣光鼐氏以下の各旅に廣西を放棄し廣東に集中すべしと命ずる一方王湘軍をして紹關を防禦せしめてゐると云ふに在る

右に依り觀測するに兩廣關係は可なり緊張し廣東の危機迫れる模樣で國民政府も新舊廣西派と改組派の聯絡再興に狼狽の態である

張氏着々と廣東入りの準備

陳氏が反廣西の聲明

【東京十九日發電】張發奎軍の南下以來廣西派は廣東側の抱込み運動に付け込み法外な要求を提出してゐたが、廣東側は遂に業を煮やし廣西派を見限り兩廣の風雲急を告げるに至つたが、陳濟棠氏は遂に十九日附を以て廣西軍に對し其の反革命行動を指摘非難せる長文の聲明書を發表した、右は一種の宣戰布告と解されてゐる、尚張氏は昨日廣東總商會に對し二十日以後の各種税收入を廣東政府に納入するを禁じ之を犯すものは余の廣東入後嚴罰に處す、又中央銀行紙幣は張發奎の首席時代の財政廳長黄敏初氏の署名あるものに限り使用すべしと命令して來た、廣西寢返りの爲め市中の不安は極度に加はつて來た

奉露交渉を絶對否認

周龍光氏談

【北平十九日發電】四十日間奉天に在つた亞細亞司長周龍光氏は昨日來平本日正午堀内代理公使を訪ひ時餘會談の後津浦線で南京に向つた、氏は東北政府の單獨交渉説を絶對に否認し東北は完全に中央に服從し外交權の還元などは有り得ない、對露交渉は飽くまで讓步せず第三國政府の調停に依らずして露支兩國間に相互的解決を期する方針であると語つた

注目さるゝ宋氏の許昌急行

中央軍の軍費調達難

【漢口十九日發電】財政部長宋子文氏は昨夕飛行機で南京から當地に飛來直ちに蔣介石氏に會見する爲め許昌に向つた右は中央軍費調達難の爲めと豫想され當地の人心不安の度を加へ動搖を來してゐるから斯かる場合が發したものと觀られる

日本人と貸家契約禁止

【吉林特電十九日發】聞く所に依れば支那官憲は今回吉海沿線の各地方長官に對し同沿線に於ける日本人との貸家契約を禁じ、若し之を犯した者は嚴罰に處す旨訓令を發した模樣であるが、右は同線開通以來日本人が沿線觀察旅行をなす者が相當多いので、何等かの野心を抱いて居るとの誤解

支那商倒産の原因

【奉天特電十九日發】奉天省城における經濟界は近年稀に見る不振

奉天派、中央軍に武器彈藥を供給

蔣氏代表に要求され

【奉天特電十九日發】蔣介石氏は西北方面の軍事逼迫のため先般遼寧省政府に對し武器彈藥の供給方を命じたが此度周中賢氏を奉天に派遣して總話談判を行はしめた結果、奉天派も拒み難く近日中貨車十二輛に武器彈藥を滿載して輸送する事になつたと

炭坑を陣地として勞農軍退却せず

達賴諾爾の燃料を得んとす

【ハルビン特電十九日發】達賴諾爾を攻撃した勞農赤色軍は炭坑を陣地として今尚退却せず、目的は燃料を得る爲めで、滿洲里と通信交通は依然不通、破壞されし線路の恢復見込みないときは支那側は滿洲里を放棄するとの意圖である

滿洲里は放棄か

信交通は未だ不通である

旅客車を襲ひ露軍が虐殺

また達賴諾爾附近で

【ハルビン十九日發電】今朝十一時三十分達賴諾爾方面で又復砲戰起り露軍に襲はれた旅客列車露支人乘客（邦人の有無取調中）の内虐殺された者有り同地方は修羅場と化し斷交以來の悲慘事であると達賴諾爾は十七日以來露軍の掌中に在るものゝ如し、なほ滿洲里に火災起るとの報あるも眞僞不明

滿洲里に火災説

露軍の兵力約一師團

西部戰線の

或筋への情報によれば露軍今回の攻撃は十七日から東西兩部戰線に亘り一齊に計畫的に開始されたるものにて東部はさまで激烈ならざるも西部滿洲里方面の戰況は頗る激戰なるものゝ如く露軍の包圍軍兵力約一師團は目下梁忠甲軍と頻りに交戰中なるものゝ如しと

滿洲里在住邦人は無事

支那側の情報

【ハルビン十九日發電】滿洲里在住邦人の安否は氣遣はれてゐたが支那軍用無電に依れば同地は無事であると尚滿洲里、哈爾賓間の通

勞農機の投下した爆彈

勞農飛行機は最近頻りに國境方面に積極行動に出てゐるが、同機の投下する爆彈は相當に偉力を見せてゐる【寫眞は爆彈の炸裂後の形で、右端のは目標弾に效果あるやう爆彈の尖に附けられるプロペラー（曲尺二寸五分幅六分乃至七分）左端は落下した爆彈が尖端の針を地上で押すもの、前面の二個は砲彈の破片】

北滿特産輸送の別途方法を講究

東鐵配車不充分の爲

對勞農軍防備のため過般來輸送中であつた奉天軍一萬五千餘は十八日を以て東鐵南部線により哈爾賓へ輸送を終つたが該軍隊は兵舍の設備なく一方北滿特有の寒烈なる寒氣が漸く襲撃し來たゝめ軍隊輸送終了後解放さるべき貨車も其の實現に至らざるのみか、更に多數を徴發して軍隊の兵舍に代用せしむることゝなつた模樣である、之がため特産輸送の最盛期を前にした特産商は貨車の配給に大支障を生じ其の打撃は頗る大なるものがあらうと見られてゐる

長春引繼

一日五百車（東鐵貨車一千車）以上を豫想してゐた滿鐵としても特産商の窮狀を察し何等か別途の方法を講ずべく目下對策について研究を進めてゐる模樣である

東鐵の輸送能力

不良車と軍用徴發のため

一日に一千車程度

【長春特電十九日發】東支鐵道に於ける客貨車及び機關車數は貨車一萬二百五十三輛（三噸に於ける數）客車七百二十四輛、機關車五百十七輛なるも

貨車は主として十五噸型で滿鐵線最小貨車三十噸の半數であるため三十噸貨車に換算すると五千百二十六輛位のものである、而して一萬二百五十三の全貨車中露支問題のため烏鐵側に抑留されてゐる車數もありまた全然使用にたえぬ廢車もあり從業員の宿舍替りに驛の待避線に入れられスト

軍事用に

ープの煙突を突出したりラヂオのアンテナを張つたり市街から電燈線を引込んでゐるものさへある位で等を除けば五千車餘に過ぎぬ模樣である、之がため特産輸送のため寛城子へ毎日到着するのは一千車を越すことは至難であらうと見られてゐる

で及び出廻り期にも拘らず寒安へ到つた、然るに出廻り期が昨年に比し大差なきは馬車輸送でなく水路によつた關係からであつて其航運狀況は

特産輸送の新航路

露支紛爭影響

露支紛爭から特産輸送の新航路が開拓された、それは寧古塔と牡丹江上流四十支里の七間房地方間で此地方は僅少の小船にて同地方産の西瓜の運送と食糧品の輸送とを行つてゐたに過ぎなかつたが露支紛爭以來馬車の徴發は同地方にまで

積込地七間房を中心として都穆河（此直上流は有名なる三道梁子の難あり小舟と雖も溯航不可能となつてゐる）より高力房、大牡丹、小牡丹、鼻眼頭、小富柵、五間房及その附近のものを馬車で江岸に搬出積込み航行船種とその數は東鐵半貨車積より最大二貨車積のもの十五隻、而して溯行は五人乃至十人で曳船し一日乃至二日、下航は一日を要するといふ

尚該水路開拓は一ケ月半前からであつて結氷も餘日少くなつたが本年の利用狀態から見て來年度からは相當發展するものと期待されてゐる

外米輸入制限令

農林省は延期の方針

【東京十九日發電】農林省は二十二日の米穀委員會諮問案を研究中であるが外米輸入制限令は今年末有效期間滿了となる爲め取敢ず三月乃至一年間延期することゝなら う、尚本米穀年度米穀對策として政府所有古米三百三十餘萬石を適當の時期に整理借替を爲す方針で取敢ず二十二日の委員會では大正十五年米殘額二十二萬二千石、昭和二年米百五十二萬五千石の内五十萬石程度を買替の案を提出附議する筈

朝鮮米の移入難色

調査會て協議

【東京十九日發電】朝鮮米移入統制に關して米穀調査會小委員會で討論されてゐる月額平均移入のための許可制度案に對して朝鮮總督府と拓務省方面で强硬な反對論を唱へ十八日午後五時より小坂拓務次官、殖田殖産局長、松村總督府殖産局長等は農相官邸にて町田農相松村、高田兩次官、石黒農務局長と協議會を開き松村局長より朝鮮産米事情を詳細に説明し移入統制のため許可制度を設くることは朝鮮の産業に非常な打撃を來すもので總督府としては絶對反對である、法規に依りて移入を制限するよりも低利資金を供給すると共に、政府で農業倉庫の建設を奬勵し自發的に端境に於ける一時的の移入を調節するよう經濟施設を行ふが最善の策で、然る後なほ朝鮮に充分の效果なき場合は法規に依るも已むを得ぬとの意見を開陳し種々意見を交換するところあつたが、小委員會に於ける移入許可案には農林當局でも異議あるので假令委員多數之に贊成しても實現は困難であらう

高島代議士民政黨入黨

【東京十九日發電】新潟縣選出無所屬代議士高島順作氏は十九日民政黨に入り民政黨は百七十三名となつた

駐日英國大使廿八日來連

駐日英國大使ジヨンチレー卿は鮮滿視察の途二十八日二十時三十分着列車で鮮鐵經由來連することゝなつた

滿洲事情を領事から聞いたゞけ

佐分利駐支公使談

【下ノ關十九日發電】駐支公使佐分利貞男氏は十九日午後七時下ノ關經由東上したが語る

赴任後南北支那を視察したが三年前の支那とは餘程違ふようである、目下條約問題、滿蒙問題など滿山問題があるが私には一切判らない、いづれ上京後外務省と打合せ大體の對支策が決定するであらう、通商交渉は何時から開始するか判らない、支那側は一日も早く開始を希望してゐるので成るべく早くし度いと思ふ、奉天で在滿領事が集まつたのは滿洲の現狀を詳細に話して貰れたまでゝ會議を招集したのではない、張學良氏にも會つたが雜談を交はしたのみで政治談には一切觸れなかつた

とて何事も語らず何等要領を得させなかつた

司法官異動

【東京十九日發電】三浦長崎地方裁判所長の停年退職及後任異動は左の如く一兩日中に發表される筈

千葉地方裁判所長　判事　永富貞平

補長崎地方裁判所長

水戸地方裁判所長　判事　長岡熊雄

補千葉地方裁判所長

松本區裁判所　監督判事　佐藤元吉

補水戸地方裁判所長

長崎地方裁判所長　判事　三浦順太郎

補大審院檢事、退職を命ず

定例閣議

解禁問題報告

【東京十九日發電】十九日の定例閣議は午前十一時開會安達、財部、渡邊、小橋各相は供奉又は旅行の爲め缺席し濱口首相以下殘餘閣僚出席別項の如く解禁問題につき井上藏相の報告あり解禁後の對策として更に緊縮節約を徹底せしめる外に産業合理化を强調する件につき意見交換を行ひ零時半散會した

塵埃運搬作業奉天で調査

滿鐵沿線各附屬地内に於ける塵埃汚物等の處分に就ては地方部で數年來種々の施設方法を講じ頭を惱まして來た問題であるが、何分附屬地そのものが年々發展しつゝあるのと都市の公共衞生等に比較的無關心な支那人側を含めての問題なので、これ等附屬地に於ける衞生作業は兎角遺憾な點多きを免れぬので滿鐵では今回之が經濟的衞生的處理法研究の第一歩として奉天地方事務所、衞生課、能率係等協力して來る廿一日より八日間に亘り奉天に於て塵埃運搬作業の調査を行ふことゝなつた、なほ屎尿の運搬には明年度より自動車を使用することゝなる模樣である

廿二日に市會

大連市會前正副議長に記念品を贈呈する件を議題とする第四十三回市會續會第三日は廿二日開會されることに決定し、前正副議長には感謝狀を添へ前期名譽職參事會員並に市會議員へも感謝狀及記念品を贈呈する議案を追加提出し協贊をもとむることゝなつた、尚昭和製鋼所を州内に設置する件も緊急動議として提出されるであらう

日清汽船一歩増配

【東京十九日發電】日清汽船會社は十九日定時株主總會を開き株主配當年六歩（一歩増配）を決定した

統計會議助成金

【東京十九日發電】十九日の閣議は明年日本に開かれる萬國統計會議臨時會議助成の爲め經費七十萬圓支出の件を決定した

安樂椅子

近く支那の名優梅蘭芳の一行が來連して中日文化協會の主催で三日間稼ぎ、次に公議會等支那側有力者の肝煎りで三、四日間興行するが▲その出演契約料驚く勿れ一週間三萬五千圓、一日五千圓錢一文切れても商談不成立と云ふのだからどうして豪勢なものである……とは中國銀行支店韓支配人の話である▲尚梅蘭芳を聘ぶことは最初前商務總理潘復氏が嚴父の賀莚に豪奢な興を添ふべく招く筈であつたのが、嚴父自身から頭ごなしにその計畫に反對し、こき下されて中途變更を餘儀なくされたものだといふ▲嚴父の反對理由といふのは「今日は未だ中國の内亂熄まず飢饉の爲餓莩路に横たはるといふ悲慘な地方さへあるのに、一老人の賀莚に數萬金を投じて俳優を聘するとは何事であるか、そんな金があるのなら大連附近の宗教團體、社會救濟事業にでも寄附をせよ」と云ふのであつて潘復氏の計畫も當の嚴父からの此の手嚴しい反對に會つてペシヤンコとなつたのださうな

特産

定期後場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	六六三〇	六六三〇	六六三〇	六六三〇
十二月末	六六〇〇	六六一〇	六六二〇	六六二〇
一月末	六六三〇	六六四〇	六六一〇	六六三〇
二月末	六六四〇	六六三〇	六六四〇	六六三〇
三月末	六六一〇	六六三〇	六六八〇	六六〇〇

出來高　百四十二車

▲普通大豆　出來不申

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	二三五	二三〇	二三五	二三五
一月限	二三五	二三五	二三五	二三五
二月限	二三五	二三五	二三五	二三五

出來高　九千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	一八一五	一八一五	一八一〇	一八一〇
一月限	一八一〇	一八一〇	一八一〇	一八一〇
二月限	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇	一八〇〇

出來高　五千箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	四三四〇	四三四〇	四三四〇	四三四〇
十二月末	四二一〇	四二一〇	四二一〇	四二一〇
一月末	四〇四〇	四〇四〇	四〇四〇	四〇三〇
二月末	—	—	—	—
三月末	四二一〇	四二一〇	四二一〇	四二〇〇

出來高　十七車

▲包米（出來不申）

現物後場（銀建）

銘柄	寄付	大引
混保（袋込）大豆	六五八〇	六五八〇
大豆（裸物）	—	—
出來高	二十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二二四〇	二二四〇
出來高	五千枚	
豆油	出來不申	
高粱	四三〇〇	四三〇〇
出來高	一車	
包米	出來不申	

商品

後場

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋（保合）			
鐵筋	延十二月末	三三、四	二〇〇
同	同	三三、五	一〇〇
出來高			三萬枚

銘柄	約定期	値段	俵數
綿布（保合）			
三輪A	延二月末	二〇、八	一〇
出來高			十俵

麥粉　出來不申

錢鈔

定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近期	八二六	八二七	八二五	八二〇
遠期	—	—	—	—

出來高（近期）二百廿二萬圓（遠期）—

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	八二四五	一一二四五	一三三〇
二時半	八二四五	一一二一〇	一四七五
三時半	八二四五	一一二〇五	一四三〇

出來高（銀對金）二萬三千三百圓（銀對洋）六千圓

神戸特産（十九日）

銘柄	大引
大豆現物	六六〇〇
大豆先物	五六〇〇
豆粕現物	一九八〇
豆粕先物	四二〇〇
滿洲小麥	五九〇〇
豆油現物	二二〇〇〇

東京期米

限月	後場寄	後場引
十一月	二九三六	二九三五
十二月	二九〇〇	二九〇一
一月	二八九九	一八九九

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	七六一〇	七六二〇
大株新	六三九〇	六三四〇
鐘紡	三八九〇	三八八〇
鐘紡新	一〇三六〇	一〇三六〇
日糖	不申	不申
郵船	不申	五九〇
東新	一五〇〇	一五三〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一二六七〇	一二六八〇
東新	一一五八〇	一一五八〇
五品	一二九〇	一二八〇
中先	一二九〇	不申
先	一二九〇	一二九〇
豆信（當）	中先不申	不申
新	一四五〇	一四五〇
中	不申	不申
先	一四四〇	一四四〇

東京株式（短期）

銘柄	後場	東新
寄値	五品	一五八〇
高値	不申	一六四〇
安値	不申	一六五〇
値	一五〇〇	一〇五〇〇
	一六五〇	一〇四六〇

滿洲日報

中等學校の實業教育

滿洲に於ける教育體系は、從來關東廳と滿鐵當事者との間に於て審議されつゝあるにも拘はらず、未だ確定せざるは事實である。既に教育體系が統一せざるがために滿洲に於ける各種の教育が、頗る雜然として何らの統一なく、僅に母國に於ける體系に順應しつゝあるに過ぎざることは、滿洲の如き特殊地域に於ける教育上の施設として、甚だ遺憾に堪へざる次第である。

◇

滿洲における各種の教育家中には、多年の經驗によりて、教育體系は素より、教育に關する施設、方針に關して適當なる意見を懷抱するもの少なからず、種々の機會に於てその發表を見るのであるが中には誠に恰適なる良案なりと信ぜらるゝものあるも、未だそれらの意見に對して、當局者の傾聽したるを聞かざるは、畢竟するに、教育行政の任にあるものが、一般行政に掌はるものと同じく、教育に關する人事や、その經費豫算の事務に沒頭し、滿洲に於ける教育の本義の如き、殆んど措いて顧みざるの狀態にあるは事實である。從つて教育體系の確立など、全く期待し能はざるは當然である。

◇

比年中等學校に入學を希望するもの非常に增加すると共に、各中等學校の卒業者が、更に上級學校に入らんとする向學心は、甚だしからんとするの傾向を生じ、之等の向學心は、單に上級學校に進みて處世の途を得んとするものと、學術の研究に精進せんとするものとに區別せらるゝのであるが、後者に屬するは極めて少なく、概しては、中等學校の修業のみにては、充分に處世の途を得るに難しとするがために、更に上級學校の關門を通過して、社會人として安定せる地位を得んとするに外ならぬのである。現在の中等教育が如何にも不條理にして、それを修業したのみでは、社會的に何らの收獲がないことは、教育の局に當るもの、大に考究を要するところといはねばならぬ。

◇

大連第二中學校にては、中等教育の斯かる弊習に鑑み、その在學生にして更に上級學校に進出せんと希望するものを除き、中學校の卒業程度に於て、直ちに實社會に入らんとするものに對し、一般課程の外に、滿洲に於て必要と目せらるべき實用教育を授けんとする計畫を有し、關東廳當局に向つてこれが容認を求めつゝありと傳へられてゐる。勿論、關東廳の學務當局は喜んでその計畫に贊意を表し、出來得るならば、更にその他の中等學校にも斯かる制度を縣用せしむるに努力するであらうことを信ずるものであるが、在來の道方なる學事當局者に對し、我等は竊かにその前途を危ぶむものである。

◇

若し夫れ、第二中學校の希望が達成せられた場合には、その實務的課外教育を施すに際し、法制經濟は勿論所謂實業に關する各種の教育を施すであらうが、それ等は凡べて滿洲　基調とするものであることを條件としたいものである。往々にして實業的教育が、全く一種の教科書の變態であるが如くんば、寧ろ之れなきに優ると云ひ得るのである。例へば滿洲大豆に關しても、その生產から加工、販賣に至るまで、そして其取引に關する計算をも一貫したならば、殆んど一と通りの滿洲に於ける經濟知識が得らるゝのである。殊に法制經濟なども、單に日本の制度に關して教科書的に講述することも、全く無用ではないが、更に滿洲における關東廳の組織や、滿鐵會社の施設などを始めとして、少なくも滿洲における支那の政治組織の概念位は是非とも授けねばならぬであらう。

◇

中等學校の實業補習教育は、實に滿洲における中等教育に一新生面を開くものであり、また之によつて滿洲に生育する中學生徒の前途に、一條の光明を與ふるものであることを切望するものである。」

滿洲の警察官は平均五百圓を貯金
十月末の締高が約百十二萬圓で毎月五、六千圓增加

在滿警察官全部が實行してゐる義務貯金は十月卅一日の締高に於て總計百十二萬一圓十八錢を算し、之れが內譯を見ると警務局練習所其他の部が二萬八千八百五十二圓六十七錢、旅順警察署以下全滿各警察署同支署等二十四個所を合して百九萬一千百四十八圓五十錢、又貯金規約方面は警務局方面に於て二千二百九圓卅七錢、警務署同支局を合し十二萬四千三百五十一圓三錢總額十二六萬千五百六十圓四十錢にて、前月に比し三千六百八十三圓七十五錢の增額を示し現在の全滿警察官を大約三千百名內外とし平均一人當り五百圓位の貯金を爲してゐるわけである、而して毎月五、六千圓宛增加してゐると

日本國民に敎ゆ
在滿一日本人

昭和四年十月末現在日本國債は內債四十四億五千四百九十六萬二千圓、外債十四億五千百二十九萬一千圓、合計五十九億六百二十五萬四千圓です、然しながら其の中內債四十四億五千四百九十六萬二千圓は日本國內の富豪連中が債權者となつて居るものです、それで日本が經濟國難の爲破滅するとき は是等國內の債權者たる忠良なる日本國民は皆一度に國を救ふ爲に獻金するのです、其の代り是等國內の債權者たる富豪連中は此度の內閣が出來て井上藏相が國債差控への聲明をしたお蔭で債券の價格が騰貴し全部で合計一億五千萬圓計りもうけて居るのです、それで吾々日本國民が本當に心配になるは國債は外債の十四億五千百二十九萬一千圓だけです、是が爲め日本國が破滅する場合には忠良なる日本國民七千萬人が一人で平均二十圓七十錢宛獻金すれば直ぐ辨償が出來るのです、それ故に現在經濟國難などゝ恐れおのゝいて泣言を列べ立て日本國民にあらざる外國人などから獻金の援助迄仰ぐ必要は何處にもないのです、大に安心して大に働き大にまうけ而して大に日本國を富まさねばなりません

投書歡迎　新聞行數五十行以內のこと　中傷を目的とするものは採らず

紳士淑女へ
三〇生

兎角人間は環境に支配され易きものである、殊に滿洲に於ける日本人は植民地氣分とか云つて安逸華美の風に憧れ、紳士淑女にして見榮を張り金錢を浪費することを一種の誇りとするものがある、美衣美食必ずしも惡くないが國家多難の秋には出來るだけ愼むべきである、彼の戰敗國獨逸の緊縮振りは全く感心の外ない、交戰に立派なる官吏や士官が古ぼけた服を纏つて濟用したり、紳士淑女が色々な重量物を平氣でさげ乍ら步いたり、道路に落ちたる一片のパン、一塊の石炭たりとも堂々たる紳士が身をかがめて拾ふ、されど國家或は發明家のためなら多額の出費を惜まない、こんなとでもすれば日本人は飯進上か野蠻國人の如く見下げるのだ、獨逸では學術や諸事一さい模倣的を戒め必要以外には外國語を使はず却つて自國語の世界普及を計つてゐる、ところが日本は萬語萬能で日本語の本であり乍ら日本語だけ知つてゐる日本人にはわからぬ本がいくらもある無用の邦語や外國語はお互に緊縮しませう

學校騷動の機運釀成せらる
穿違へた愛國運動に禍さるゝ北滿教育界

【ハルビン發】官僚教育に民衆の雷同を混織してゐるのが特別區管內の教育方針である、最近法政大學のストライキに次で屢々學生會の運動があり近くは第一中學校の校長排斥と官僚打倒の宣傳の盟休の準備をした、其他美術專門學校等にハルビンに於ける小中專門及大學

七十餘校の學生中小學生を除き動もすればストライキをもつて學校當局と對抗しやうとする機運がある、學生の社會的自覺に基くがためであるが、他に何等かの原因があるためであらうか思想的方面に於ては三民主義の教育を受けてゐるだけに一部分の學生中には共產主義思想を有してゐるものもあらう、從つて或るリーダーが煽動すれば直ちに雷同し大衆運動に參加する傾向はある、然し其の備を造つたのは教育者であつて打倒赤色帝國主義の排外運動が起つてから特に政治運動に興味を有し、思慮淺い中學生等が淺薄な愛國熱に浮され游行し人格の涵養、內面的修養は第二として學生聯合會は當然

排外運動に參加することが其の本分であると指導されこれに參加せぬものは非國民的に取扱ふ訓育主任、教員多くために排外運動から結束すれば如何なる主張も達することができるとの雷同主義に傾き教員、校長の排斥を行ふと言ふ結果を來したのである、この新傾向はやがて共產主義運動の前提となるので心あるものは憂慮してゐる即ち特別區の教育界には穿き違へた愛國運動のために教育方針は全く無定見と云ふの外はない

敦化鮮人狀態を調査

【吉林發】聞く所に依れば敦化縣政府公安局は今回吉林省政府警務處の密令を奉じて同縣管內に於ける朝鮮人の商店、學校、病院、教會其他土地關係の諸機關を調查してゐるが、右は支那官憲が殆どロ

奧地鮮人が撫順に集る
不逞團や支那地主に懲りて內地人とは大に融和

【撫順發】或る官權の調査に依る十一月十五日現在の撫順縣下鮮人は四千二百〇九人八百五十一戶で昨年同期に比すると百五十戶八百人の增加である、右增加の原因は興京、輯安、通化、寬甸各縣に於

日本租界で龍武軍編成
幹部逮捕さる

【天津發】時局の混亂と共に反動分子の策動が盛となり支那憲兵司令部は之が檢擧に努めて居るが、最近李某なる者が龍武軍の組織を爲し密かに兵士を募集しつゝあり、前日天津日本租界と支那街の境界である某飯店に同軍幹部が會飲中を招募に應じた密偵の探知する處となり、一味を逮捕し家宅搜索の結果龍武軍の綱領其他の重要書類を發見し既に總司令や旅長等と任命されて居つた、首領李は形勢不穩と見て何れにか逃走したが近く逮捕されるであらう　　　癖の樣に唱へて居る「鮮人の背後には日本人の潛勢力がある」との意見の結果であらうが、之れが調査は軈て朝鮮人の壓迫を招來せぬかと憂慮されて居る

出征軍慰問金

【吉林發】吉林學生抗俄後援會主催の出征軍隊慰問資金募集演藝會は既報の如く省立第一中學と省模範小學校の二ケ所で開催されたが非常な好成績で募集額は總計哈大洋四千元に達したので、各學校代表等は去る十四日省政府に熙代理主席を訪問し、慰問方法に就て折衝する處あつた

中國地主の壓迫逐年辛辣

ては中國官憲の壓迫逐年辛辣化する一方不逞鮮人の跳梁甚だしき爲め比較的日本官憲の庇護の及び得、且つ水田事業の有望なる安全地帶たる撫順縣下に移動し來りたる結果であゝ、是等鮮人は主として農業を營むがその思想狀態を調査すると移住鮮人の過半は當物質的、精神的に逆境者多數を占むる關係上共產系色彩を濃厚に帶びてゐたが、最近は支那官權や同地主の壓迫と不逞團の搾取にすつかり懲り日本官憲の保護と恩惠が身に沁み漸次

帝國政府を信頼するやうになつた、從來邦人は鮮人を蔑視するが如き傾向があつたが最近は大に融和提携して相互の福利增進に進むやうになつた、殊に特筆すべきは昨秋千古の御大典に際し在滿居住鮮人高齡者に對し養老杯の御下賜あつて以來は、直接その鴻恩に浴し得ざる者までにも非常に感激を與へ日鮮融和の現象は最近撫順縣下でも頗る良好である

韓語養成所

【吉林發】延吉市政籌備處附設の韓語養成所構成概要に就き吉林省政府要人の言に依れば、該所は行政、警政の兩班に分ち各班共學生四十名とし全年の經常費七千九百八十元、即ち毎月六百六十五元宛發給しつゝあり、尙所長は市政籌備處長張書翰氏兼任する外華文教員二名、韓語專門教員二名、文牘一名會計一名、雇員二名を常設して居ると

南征雜錄（38）
難波勝治

墨國の富源（下）

一千九百二十二年以降、墨西哥に於ける石油の產額を見るに

年度	產額
一九二二年	一八六、五七〇、四三〇
一九二三年	一四九、五八五、六八〇
一九二四年	一三九、六七八、二四〇
一九二五年	一一五、五一四、七〇〇
一九二六年	九〇、〇〇〇、〇〇〇

と順次遞減の步調を辿つて居るやうだが、之れは歐洲戰爭後の不況に反比例して

世界各地の產油量が增加した結果で、就中一千九百二十年以來南米州に於ける產額激增の影響を著るしく受けたのである、近時メキシコの產業及び財政は益々北米の勢力に支配される傾向を高めたが、石油市場の消長の如きは殊にその著るしい一例である、即ち右の一千九百二十年より一千九百二十七年まで、八箇年間の世界に於ける石油界を大觀すれば、重なる石油は概ね產額漸增の趨勢にあつたに拘らず、獨りメキシコのみは遞減して殆ど三分一に低下しその反對に合衆國は

二倍以上の優勢を示して居る、參考の爲に之を左に揭げて見やう

油生產地比較表（千噸）

生產地	一九二〇	一九二七
北米合衆國	四四三、九二九	九〇三、八〇〇
墨西哥	一六三、〇六九	六四、一一〇
露西亞	二五、四三〇	七二、四〇〇
波斯	一二、三五三	三六、八〇〇
蘭領印度	一七、五二九	二二、四〇〇
ベネスエラ	四五七	六四、〇〇〇
羅馬尼	七、四三五	二六、一〇〇
秘露	二、八一七	九、八〇〇
印度	八、三三五	八、二〇〇
波蘭	五、六〇七	五、八〇〇
亞爾然丁	一、六五一	八、七〇〇
ツリニダッド	二、〇八三	五、二〇〇
コロンビヤ	—	一四、六〇〇
合計	五五〇、五七九（？）	一二五三、二四〇（？）

以てメキシコの現狀を推定すべきだが、併し內國に於ける消費高、並びにそれが促す工業的進步は

寧ろ良好である、石油に次いで重要な產物は石炭だが、サビナ及びコアユイラ二州に於ける一千九百二十五年の產額百三十萬二千噸、翌年は約八十萬噸であつた、併しメキシコ一般に石油の豐坑を有するが爲に、鐵道及びモンテレイのやうな製鋼製鐵の工業都市以外、石炭の消費量は比較的少ない、サリナ、クルスの如きは石油の產地だけに價格頗る低く、製造業者も鐵道會社も重に石油を使用して居る、農產國としてのメキシコは多望な將來を有し、キウバより廣い甘蔗の適地と、合衆國とイタリーとを合せたより廣い

柑橘類の適地と、ハワイより廣いパインアップルの適地と西印度より廣い煙草の適地と、ヒリッピン群島より廣いココアナツの適地と、他の中部米國より廣いバナナの適地と、合衆國を除く外如何なる地方よりも廣い玉蜀黍の適地を包擁すると言はれて居る就中玉蜀黍は國民常食物として多量に需要され、約五百二十五萬英町步に栽培されて居る、珈琲の約四十萬俵、煙草の約一萬一千噸、棉花の約二十萬俵などが價値ある農作物の數字だが、北部諸州で有望な小麥の如きは降雨量の不定なのと、灌漑の便が缺乏する爲に思はしい發達を遂げて居ない、果樹並びに麻類の栽培は從來主に東部海岸が盛であるが、太平洋岸の交通が開けてから

順次西漸の勢ひを示して居る、加州農業の感化が鐵道と共にこの方面に普及して來た事は、私が屢々言はした注意點であるが此傾向は殊に志をメキシコに有する邦人の看過すべからざる所であらう、東部の發達は夙に歐洲の文化に浴し、並びに北米大西洋岸への市場が近い爲であつたが、太平洋岸には此方面の影響が幾んで居ない、それだけ住民の智が粗放であり且つ質樸である論剌戟の最も大なる者は米國の資力であるが、この資本力入は技巧と經驗とを有する

在住邦人の爲に良點囑しつゝある、之は獨り農業に於てのみならず、商業上の點に於ても同樣で、太平洋岸の在住する日本商人の取扱品衆國東部からの輸入に俟つべが、年々その數量と利益とを占らしめて居る、海外移住者にて移住地の風土習慣に通ずる必要は、殖民論者の何人もが唱道する所だがメキシコに於に然りである、私はそれに就エスタンスエラ問題を茲に記したい

ラヂオ英語講座
大連放送局十一月二十日午後七時放送
講師大連彌生高等女學校茶谷茂

第三十回（第三十三週第廿五課）

MORNING.

1. Are you still in bed? Get up!
2. It's too early yet.
3. Not at all, it's high time to get up.
4. What time is it then?
5. It's a quarter past seven.
6. At what o'clock did you get up?
7. I get up every morning at five.
   You ought to get up a little earlier.
8. Why do you get up so early?
9. Because it's very good for the health.
   Make haste, and dress youself quickly.
10. How did you sleep last night?
11. Very well, I never awoke all night.
12. What a beautiful day!
13. Yes, let us go for a walk. It will give us an appetite.
14. Wait a bit, please. I haven't washed my face, yet.
15. What a delightful morning!
16. Yes, but I feel hungry.
17. Then let us go back. Breakfast will be ready.
18. How nice the soup smells!
19. Are you fond of soup?
20. Yes, very much. Pray, pass me the salt.

滿日詩壇

哭胡子晉（四首）　李文權

詩酒債兼兒女債、縱生百歲也難償、腦充血死公何幸、戲作前言應未忘、公能詩善飮、子女成行、會謂余曰、此生有債無了時、余曾曰、我之債亦如君、但願我他日以腦充血死、凡事以不了了之言猶在耳、公竟先得其所哉

◇

幸公有子紹箕裘、飽學猶甘負笈遊、曾記春三約東渡、扶桑試策志難酬

◇

文化同居僅一年、萬松山下屋三椽、著書未半修文召、空聽嚶鳴泣杜鵑、公有志印叢書、僅刊印數種、志未竟也

◇

一枝革命筆如飛、爲官爲商本願違、皆恰逢雙十日、功成而退是耶非

滿日地方版

旅順

寒さと時化から戎克が陸續避難す 茲二三日で百五十隻

例年から見ると本年の寒さは約半月程遲れてゐるので市中でも昨今漸く朝夕ストーブを燃やし始めた位である、それも南向や日當りの好い家は別として今日では稍氣溫に惠まれた樣である十五日から時有の西北風が十三米突強を示して以來氣溫も零下を上下して來たので數日前から老鐵山沖一帶に出漁してゐた山東、天津、芝罘、龍口方面の克戎船は此の寒氣來と十七日夜半以來の再度襲來した北西風速とともに海上方面の最低氣溫零下六度を示した關係か十六日夕方から續々と中國漁船の避難入港するものは百五十餘隻に達しいづれも西港潮見崎突端に繋留時ならぬ壯觀を呈し檣桂林立、陸との連絡で海上は亦一層の賑はいを呈してゐる

曉の雪を蹴つて違反狩獵者調べ 狩獵者の密集區域で

旅順署では十七日を期して管內に於ける銃獵者取締を行つたが、當日は初冬の夜の未だ明け切らぬ午前五時初雪を蹴つて桑村主任、三浦警部補等は管內における銃獵者の密集區域南山裡會を始め管內各地の取締を行つたが、訊問件數卅五、訊問された者卅八人唯一人の違反者は遂に桑村主任に依つて發見され、科料の上獵銃沒收の辛い目に遭つたが、此違反者は吾妻町梶山度明（二〇）と稱し從來から無免許狩獵者として屢々旅順署へ投書が舞込んでゐたもので旅順署でも要注意者として睨んでゐたものである。梶山は當日も弟冷三（二〇）と共に狩獵に出掛ける途中桑村主任の一行に遭ひ、無免許なる事を發見され說諭の上一旦放免されたが、之に懲りず秘に狩獵中を又復發見され佛の顏も三度と許り獵銃沒收の上科料と云ふ痛い目に遭つたものであると

奉天

市中商人も現金步引き販賣 消費組合に對抗して

滿鐵消費組合の現金賣が市中商人に與へる打擊甚大たりとなし市內中村、加藤、入江、寺尾、飯田、河合、熊野、松永、森島、美野の諸氏及び玉林輸入組合理事等は十七日千歲に集合の上善後對策を講じた處一部の間には現在の賣價以下に步引することは不可能であると主張したものもあつたが結局現金步引販賣を斷行することに決定しその步引率實施期等については更に協議を重ねることゝなつて散會した

金解禁は月給取に有利

我が政府が金解禁を實施する事になる當然の結果として諸物價の下落を見るであらうが企業家は勿論一般問屋筋商人側も物價下落を見越して手持品の處分に大車輪の狀態である奉天の商人も既にこの準備行動を開始してゐるが一方市民側でも將來の物價低落を豫期してゐるやうで從つて金解禁はサラリマン階級には却つて好結果を齎すであらうと云はれてゐる

足拔女の行方

滿町四番地第一旭樓抱藝妓かつよ事田中清子（二三）は同樓酌婦ごろ事小島きみえ（二三）と共に十七日朝外出したまゝ歸宅しないのでその筋に搜査願に出たが家出の原因について聞く處によれば清子は元撫順タクシー運轉手久見某と馴染を重ねてゐたが久見は三日前撫順に歸つたのでその男の後を追つて行つたのではないかと云はれ又清子は撫順柳町青樓東鑑樓長大郎に對し歸國旅費借用方を交通で依賴してゐた處から見れば或は稼業が嫌になりきみえを伴ひ鄕里長崎に歸つたのではないかとも云はれてゐる

拳銃强盜追跡

十八日午後六時半頃芳ヶ通派出所勤務の巡捕が市內警邏中公和橋の上に差掛りたる際擧動怪しい一支那人を認め誰何すると直に逃走を企て更に拳銃を發砲したので巡捕はひるまず之を追跡したが遂に鐵西方面に姿を晦ましたため奉天署では直に非常線を張り匪賊の大搜査に努めたが逮捕するに至らなかつた

貨車燒失原因

此程奉天驛構內で燒失せる貨車一輛の火災原因については積荷の燐寸の自然發火ではないかと云はれてゐる矢先偶々十六日某運送店より持參せる神戶大同燐寸會社製造の燐寸羽鹿印入荷物一個を構內で荷馬車から降ろした處突然發火したゝめ直に消し止めたが原因はボール箱の紙質が惡いのと糊がきいてゐないので藥品のついた方の軸が首を出し隣接の燐寸箱の橫腹を擦つたのによつて發火した事が判明した之がため鐵道當局は荷造方と軸木の並べ方の變更、箱質惡を摘發し注意を促す處あつた火事の發火も右の原因ではないかと觀られてゐる

故王氏の葬儀費

去る十一日死去せる前教育廳長王毓桂氏に對し張學良氏は生前の功勞を多とし葬儀費として現大洋二千元を供與したと

『火の用心』宣傳 十八日奉天警察署で

本年も身の廻りよりも火の廻りに注意せねばならぬ時期となり山なす財寶も一朝にして灰燼に歸すると云ふ恐ろしい火災を未然に防止するため奉天署では十八日防火大宣傳を行ふことゝなり消防隊の自動車、オートバイ等を利用して市中を巡廻せしめ「火の用心」の宣傳ビラ數萬を撒布し又各派出所では管內各戶にもれなく火災防止に關する宣傳ビラを送り屆け大いに市民の火氣取扱に關する注意を喚起せしめる處があつたが更に夜は春日小學校講堂に於て防火宣傳映畫を無料で公開した

町の便り

公私經濟委員會幹事會は十九日午後一時より奉天倶樂部に於て開催され具體的運動方法につき協議する處あつた

◇

內部改造を進めてゐる奉天驛では廿日より移轉使用することになり小仕事は漸次行ふと

◇

紅梅町十番地聚隆銀方店員李根方（二四）は主人の金二百十五圓を拐帶し十七日夜逃走した目下搜査中

◇

十七日午前五時十分頃下り第廿五列車が双廟子驛を發して間もなく同列車後部の三等車內に擧動不審の一支那人を警乘員が認め取調べた處こ奴は懷臺生れ楊德山（四二）と稱する農夫で行李中に三八式騎銃の如き長銃を所持してゐたので銃器密輸者らしく引續き取調中

人事

▲八木哈爾賓總領事 十八日朝大連より過奉歸哈
▲香月少將 十八日朝來奉
▲古仁所滿鐵奉天公所長 十七日赴連
▲立川奉天署警視 十七日新民府往復
▲白井奉天鐵道事務所營業長 十八日朝長春へ
▲カミングス氏（國際聯盟英國代表） 十七日北寧線にて北平へ上海瑞西經由歸國
▲ロードペルシヤム氏（太平洋會議英國代表） 十八日安奉線急行にて來奉大和ホテル
▲ツインビー氏（同上）夫妻 十七日來奉大和ホテル投宿
▲ウオーターヤング氏（同上米國代表）夫妻 十七日來奉レンギユミラーホテル投宿

吉林

枕木購入請願

既報吉林材木同業組合商談會に於て議決された滿鐵總裁に對する枕木購入請願書は愈々組合員全部の連署を終つたので、十六日午後吉林總領事館に對し轉送方願出でた由

物笑ひの記事

當地商工兩會の機關紙吉林共和報は十七日發行の吉林新聞欄に於て「日人の敦化視察は吉會路建設と關係がある」と題し次の如き臆測記事を揭げて物笑ひとなつて居る

近數日來吉敦の一二等車で屢々某々會社の日本人が敦化に赴き敦化以東一帶の形勢を調査してゐるが、其用意は恐らく吉海鐵道敷設と關係を持て居るであらう故に國人は大いに注意するの必要がある云々

傳染病患者

目下東洋醫院傳染病棟に入院中のチブス患者は峰脇良光、芝元正次郎、今村知光の三氏であるが何も危險期を脫した模樣でやつと愁眉を開くに至つた、然るに總領事館警察署蒸巡査の孃ちやんが十五日ヂフテリヤに罹り東洋醫院に入院した

長春

潮の如く貨物が殺到 既に千六百萬圓の收入 增收が約六百萬圓

長春驛に於ける貨物積込數量は益々增加し、十七日には東支連絡五百四十二車、吉長連絡五十九車、自驛發送七十二車、合計六百七十四車と云ふ未曾有の數量に達し長春驛は總動員の狀態である、之が爲め長春驛の貨物收入は十六日二十二萬六千七百圓、十七日二十一萬五千六百圓と云ふ大收入を示し年度初以來の減收は去月以來取り返し十七日現在累計に於て貨物收入は百三十九萬噸、千六百萬圓、增收は貨物數量五十五萬噸金額五百九十四萬圓である

長春鐵道事務所復活問題

本年冬季は北滿貨物の大洪水が豫想され長春驛は大繁忙を極めるらしいので、早くも長春鐵道事務所の復活が噂されてゐるが、右に關して長春驛當局は左の如く語つた

長春鐵道事務所復活については本社で內定してゐるのかも知れぬが當方には何とも知らない然し現在の現業員は鐵道事務所が直接監督せねばならぬやうな狀態ではなく充分整頓されてゐるから長春驛が繁忙であるから直ちに事務所を復活せよと云ふ理由にはなるまい、又現在二鐵道事務所を三事務所にし長春方面を一區とするは人事の融通もきかなくなり、例へば北方に勤務する社員は事實上永久的に他地に轉ずることが出來ないやうなことになるから人事行政上からしても考へやうによつては面白くない結果を生ずる

連絡事務開始

既報東支南滿連絡共同事務所は日本側委員四名、東支側一名にて十六日以來事務を開始したが、名稱は南滿東支貨物連絡事務取扱者派出所だと

燐寸工場新設

大河の如き瑞典燐寸の大勢に抗して最に前田伊織氏の寶山燐寸工場が大いに邦人の爲めに氣を吐き一般の同情を得たが、又右工場と提携して佐藤精一氏が姉妹工場を開始し十八日から開業した、同工場は洋火工廠と命名し佐藤氏の個人經營にて鐵北八島橋近くに設立された

安東

鷄冠山に愈よ守備中隊が駐屯 兵舍基礎工事に着手

安奉線鷄冠山は多年の宿望なつて愈々守備中隊が駐在する事となり最近兵舍の基礎工事にかゝり着々進行中であるが、明年初夏迄には完成する筈にて新築と共に一個中隊の守備兵が駐在する事となり、再々馬賊の襲來に頗る不安にかられてゐた住民も之が一掃される事となり非常に歡喜してゐる

製鋼所の促進運動 公友會の總會

安東公友會は十六日五時半よりすみれに於て總會を開催し、製鋼所問題について協議をなし滿場一致を以て促進運動を爲す事とし、同夜幹事十名が上京委員たる荒川會頭と會見激勵をなし、十八日は領事館警察署、平北知事、安義兩會議所を歷訪し公友會の意のある處を陳情した

青訓雪中行軍

開設以來着々と業績を擧げて居る當地青年訓練所では十七日午前九時生徒十數名大和校庭に集合し小池、芝田、西村各指導員に引率され前夜より降り積つた雪の中を九連城へ强行軍を試み、往復九里の行程を踏破し夕方孰れも大元氣にて歸安した

刀劍會の盛況

既報の安東刀劍會は十七日午前九時より安東倶樂部大廣間に於て開催されたが、井上所長、山本社會係主事等愛刀家の出品多く村正、大和橡、新刀、古刀の珍寶多く出陳され斯道愛刀家の參觀するもの多く頗る盛會であつた

國境圍碁大會

安東新報社主催にて來る廿三、四の祭日及び日曜を利用して安義兩地の猛者を一堂に會して國境圍碁大會を開催する事となつたが、當日は國境圍碁會空前の盛況を呈するであらうと思はれるが詳細なる事は近日中に發表の筈

境雜聞

不景氣風と緊縮の餘波を受け古きをほこつてゐた南池遊廓數島樓は經營困難に陷り遂に廢業の破目に會つて當地を引揚げた、之から緊縮節約の徹底振りに續々と廢業の料理屋が出來る事だらう▲これも同じく緊縮節約にたゝられ邦人理髮店は顧客を支那理髮店に約三分の一を奪はれ年末をひかへて頭痛鉢卷だとやら▲新義州で十六歲になる鮮人の妻が夫の要求に堪へられないと飯の中に毒藥を混入毒殺せんとしたのが發覺逮捕された▲安東大和校の煖房設置が完成して生徒は非常に喜んでゐるが、先生としては空氣の流通が惡くなつてはと心配してゐる▲日常缺くべからざる水の使用に就いて一部市民の間では同量の水を使用して滿鐵側と市民側との水道料の差が約三倍も違ふと言つて水道料の値下げを叫んでゐる

公主嶺

人事

▲エマーソン氏 會社業務批判指導者 十八日來去
▲岡理事 二十日來撫の筈
▲萬國工業會員一行 同上

軍用鳩のご迷惑 狩獵家は御注意

例年の如く狩獵期となつた昨今附屬地附近に出獵者が增加し軍用鳩に散彈を浴びせ重輕傷を負はせるので、武器として大切に取扱ひつゝある軍鳩の迷惑は一方ならず之れが取締につき憲兵隊、警察署では苦心してをる、軍用鳩が野鳩との見分けがつかぬといふ向きもあらうが、軍用鳩は人に馴れ運動飛翔の時地上に降りたる際人が接近するも驚かざること野鳩に比し一般に容姿優美羽毛に光彩ありて嘴の上部に白色の突起物と片足にアルミニユーム製の足環裝置等あり野鳩との鑑別は容易である、また運動飛翔の時間は午前五時より六時までと八時より九時まで、午後は二時より三時までと五時より六時までの四回であつて被害場所は主に農事試驗場と畜產科附近及び水源地等であるから特に注意を要すと

振武場びらき

公主嶺警察署演武場振武館の新築が竣工したので道場開き試合は既報の如く十七日午前八時三十分池田神職により壯嚴に修祓式を執行平野署長の開會の辭に劍道の試合は開始された、各方面より出場の有段劍士の猛鬪に竹刀の音も勇ましく龍虎爭の成績により高點試合を終り、午後一時より柔道に移り有段者の猛試合に兩道共に觀衆の手に汗を握らせ賞品の授與、それより倶樂部食堂及公園やまとに祝宴を開き盛大裡に閉會した、當日入賞者は

▲劍道 一等長春警察署高橋、二等四平街警察署末永、三等開原警察署千葉
▲柔道 一等大連今里、二等奉天警察署中野、三等公主嶺守備隊寺林

の六氏にして出場選手は沿線各地より百餘名、來賓として寺內司令官、安藤騎兵聯隊長、三浦大隊長ほか當地主なる官民、沿線よりは長春、四平街兩警察署長各地柔劍道の教師等が出席した、振武館開場記念として寺內司令官は名刀三口りを寄贈した

開原

電線工夫轢殺さる 汽車に乘損ね

十七日午前十一時二十八分より第十二急行列車が昌圖驛を發車せんとせる刹那、同驛構內大連起點五三二粁九〇〇米突の地點に於て電線工夫馮興太（三七）が同列車前より二輛目の三等車に乘車せんとしたるが、足を辷らし遂に左ト腿を切斷され手指を握りたる儘百二十餘米突ぶら下がつたまゝ進行せるも力盡きて手を放し墜落し車軸に胸部頸部を轢き顏面に打撲裂傷を負うた併し驛反對側にての出來事とて同列車が發車し終るまで驛員も車掌も氣付かざりしが、列車後數日と同時に公醫來診手當を施したるが出血多量の爲め同日午後三時四十分遂に絕命した

馬賊姿を晦す

開原昌圖兩縣界に百數十名の匪賊團現はれ橫暴を逞しふせる爲め開原縣公安隊二百名出動せる事は既報の通りなるが、該賊團は討伐隊の出動を聞知し吉林省管內に逃走したるものゝ如く附近一帶に亘り搜査せるも遂に發見するに至らず爲めに討伐隊は十七日一應引揚げたりと

辻强盜現はる

開原縣大九社居住農三書殿は十五日開原城內に於て貨金現大洋四十元を受取り、當開原附屬地に立寄り午後九時頃自宅に歸途中附屬地を距る北方二三丁位の處にて突如三名內二名は支那刀一名は棍棒所持の强盜現はれ現大洋二十元を强奪の上西方に向け逃走したりと

大川氏消息

別府に靜養中の前取引所長大川廣太郎氏は元氣回復したるを以て近く同地を引拂ひ歸京（東京府駒澤町上馬一三〇）の途に就く豫定であると

撫順

消費と榮養の研究が目的 十八日の榮養展覽會

滿鐵撫順醫院主催、社會課後援の「榮養食展覽會」は十八日午前九時より午後四時まで撫順醫院食堂で開かれた、右目的は眞の消費節約をなし且つ榮養知識の普及を計る爲めである、出品數は最も安價にして且つ榮養價値ある普通食、餌療法を目的とする流動食、特軟食、軟食の百種に亘り悉く料理屋式調理法を脫し榮養を主としたもので體裁も頗るよく何れも一般家庭の食膳に供しても適當なものであつた、消費節約の聲裡に滿つる折柄好適の催しとして參觀人も朝來豫想外多く延人員二千三百人の盛會で婦人連の如きはその獻立を右手帳に控へてゐた會館者たる同醫院附部主任小池氏代語る

高價なる美食必ずしも榮養價値が多いとは言へぬ、より安價な材料を以つて活動の源泉たる榮養分を執ることは消費經濟の叫喧しき折柄最も必要な事と思ふ且つ病人の如きは最も適應した食餌療法に依つて快癒を速かならしむる事は事實である、重症患者は主として流動食に依る外ないが從來牛乳、鷄卵等は特異性があり中では患者の嫌ふものもある、且つそれに代ふる從來のスープは榮養價極めて微量である等から今回理想にやゝ近い滋養的スープを特殊の安價原料で十五種作つた、是は消化しやすく且つ牛乳などよりも遙かに榮養分が多い、尙病狀に應じて特軟食、軟食等を以つて一度び不幸健康を失ひたる人々をなるべく早く元氣を回復せしむる事は單に病院內のみならず一般家庭でも必要ある事と思ひ調理品の製法、榮養內容等を一般に知つて頂き度いためこの催しを企てたのである、近く主婦連の多數の參集を求め講演その他でその趣旨の徹底を計る豫定である

水稻品評會成績

初めての試みである南滿洲第一回水稻品評會は十七日熊岳城農事試驗場で開催されたが撫順農業公司出品は二等南昌洋行、二等山上吉藏氏出品三等その他入賞者あり撫順出品は一般的に成績良好であつた

高女校の學藝會 來る廿七日開催決定

撫順高女に於ては來る二十七日同校講堂に於て「學藝會」を催す事となり既にそのプログラムも決定した右開催の目的は單なる音樂會などよりも一步を進め總ての學科に亘り時代の女學校教育の眞相を一般父兄に諒解せしめ學校と家庭との連絡、且つ親睦を計る爲である、從つて當日は各父兄は勿論なるべく多數官民の參觀を需め學習狀態の實際を紹介せんとするものである、數十項よりなるプログラム中最も有益にして新味を帶びたものは將來一家の主婦としての致養を物語る「家事整理の實際的方面の勞作を」參觀人一同の前で示すものや一面社交場裡の人として且日常必須の語學の習得を示す爲に「英語の朗讀劇」「支那語劇」等の特色あるものもなり尙優美なる品性、高尚なる趣味涵養の學習狀態を紹介すべく傍ら當日の餘興として歌詞、曲譜ともに粒選りの物くとも參觀人を魅了するに足る「獨唱」「ダンス」「オルガン」「ピアノ」等の興趣竭きざるものがあらう

勝山校長勇退

撫順補習學校長として多年教育界に功勞ありし勝山信三氏は將來實業界延いては政界に躍進する抱負のもとに十八日附勇退した、同校長後任は適任者あるまで前田千金尋高校長が兼任することゝなつた

瓦房店

節約デー成績

當地に於ける節約デー十日より尾崎局長以下總動員にて貯蓄獎勵に努力したる結果、左記の通りにして人口に比較し非常なる好成績だつた

貯金一二三口金額二千百六十五圓保險一六五口金額四萬四千百三十圓保險料百三十圓五十錢

火災豫防宣傳

當地警察署にては追々寒冷の候となり火氣を使用する事多くなるので、之が豫防宣傳を去る十五日より市內全般に亘り豫防宣傳を實施した

鞍山

一兵士が美しい同情 澤幡部長遺族に

十七日滿日支局に一兵士が訪れ甚だ些少ですが他山で殉職された澤幡巡査部長の遺族に贈つて下さいと金二圓を置いて立去つたので支局では直ちに警察署へ送金方を依賴したが同兵士は第一中隊後期初年兵とのみで姓名は語らなかつた

小學校音樂會 廿三日に開催

鞍山小學校の恒例に依る音樂會は來る二十三日講堂に於て開催される事となり目下猛練習中であるが本年は同校創立十周年に相當するので之が記念を兼て盛大に行はれる筈である、なほ晝間は兒童のため夜は一般のために公開する由

入營奉告祭

實業青年團では十七日午前十時より鞍山神社に於て團員永井義光君の入營奉告祭を執行參列者は植田團長外團員三十餘名にて、團長より永井君に入營の祝旗を授與と共に一場の訓示をなし永井君之れに答へ嚴肅の裡に十時半式を閉ぢ神前に於て冷酒を酌み解散した

映畫の會盛況

實業青年團主催の映畫の會は既報の如く十八日午後六時三十分から演藝館に於て開催された、何がさて世界的名映畫メトロポリスの公開とて觀衆は五時頃から押掛けさしもに廣き會場も定刻前には文字通りすし詰の盛況を呈し、定刻植田青年團長開會の挨拶をなし映畫は時代劇長崎異聞の全十卷に觀衆を喜ばせ、それよりファンの期待せるメトロポリスが上映されるや人造人間の出現に見る者をしてかたづを呑ませ科學の進步に感激せしめ盛況裡に閉會したのは十一時過ぎであつた

守備兵除隊期

鞍山守備隊下士二名及び兵卒四十二名は二ケ年の任期滿了本月三十日除隊歸鞍する由

山崎副領事挨拶

遼陽領事館新任山崎副領事は十八日午前九時二十七分着有志の出迎へを受けて來鞍、松木警察署長の案內で郵便局製鐵所地方事務所を歷訪新任挨拶をなし彌砂に於て有志と中食を共にし午後四時二十五分發列車で歸遼

無燈自轉車にお灸

近來無燈火の儘自轉車を乘廻して居るので警察署では嚴重取締中であるが、北二條町福井組張連仲、永樂町三盛和方店員袁德聖、大正通大福商店々員鄭清年の三名は無燈火の自轉車に乘つて疾走中を警官に發見され十八日嚴重說諭の上科料一圓宛に處せらる

傳染病患家檢察

地方事務所衞生係では十八日から二十日までの三日間傳染病患家家族の檢察をなすと

哈爾賓

鐵橋警備嚴重

松花江鐵橋の警備は赤色テロリストの活動が傳へられてから一層嚴重となつたが、結氷期が來れば江上に於ける防備が江防艦隊でする事ができぬので、陸兵を增加し守備することになつた、尙鐵橋の施行期間中は橋上を通過せんとする者は午前九時から午後三時まで、十歲以下六十歲以上の者、病者等は通行を許さぬと

松江餘滴

各宗の宗教家が集つて「羅亥は戰爭をせぬやう」と聯合の祈禱會を組織した▲南無阿彌陀とアーメン、道師と回々とがコーラスをすれば大體の唱和家は平伏するだらう▲リードを誰れがするかゞ問題だが▲サウエート側は無効教論であるから使徒も用達ができまい▲無宗教を相手にして神の道を說くことは甚だ話ゝしてゐるやうなものだ▲キリストが何處まで盲目をめあきにするかは信仰に任して置く▲大連から松の家のマムシ酒と干物のマムシ賣りが商議に飛込んだ▲一切の萬病によいばかりか最近は柔軟の選手マラソンには服用される▲マムシを喰つてヘビー（蛇）を出すのだ▲うまく卷込まれて夫人の強壯劑に買つた人がある▲平和の神をマムシにすれば一切平和に解決するだらう▲但し露支共に戰爭する氣は微塵もないと聲明してゐるから宗教家連の平和の祈りも成功するだらう

猴子窩

獵友會兎狩り

猴子窩獵友會は來る二十二日午後五時自動車にて出發同夜大譚家屯に一泊二十三、四の兩日貔石山附近に於て兎狩を催す筈であるが、會員以外の者も歡迎する由希望者は大人會長迄申込まれ度しと但會員以外は自動車費食事等の實費一圓五十錢位を申受くる由

購買組合改善

關東廳購買會當地支部の諸物價は一般市中側小賣商と大差なく過般經濟緊縮委員會當地役員會の際提出された某氏の調査に依ると市中側小賣商より高價に販賣されつゝある物品も少くないとのことで今や購買會改善の聲は各所に叫ばれてゐる

本溪湖

至誠籠る獻金

經濟國難に際し警察署へ獻金申出でたる者にて五十五歲の老婆あり病院の附添婦なるが僅かの收入中より此の至誠の披瀝は聞く者皆感激せざるなし、又當地小學校兒童のみにて組織する自治會よりも自發的に獻金を申出でた

武道大會盛況

滿鐵運動部主催武道大會は十七日滿鐵道場に開會せしが、青年壯年少年の各組を合し約一百名火花を散らし大接戰を演じ大いに志氣を鼓舞して盛會裡に終了した

在鄕軍人大會

本溪湖在鄕軍人分會にては十七日午後二時より公會堂に於て秋季大會を開催せしが、會員及び有志多數參會盛會裡に終了した

滿蒙植物の採集雜話（1）

旅順 佐藤潤平

はしがき

第一編には雜錄として滿蒙植物の沿革とでも云ふべきことゝ一寸小言見たいなことを記きならべた、第二編には所謂滿蒙植物景觀とでも云ふやうなことを書いて見たが足らぬ所があつて自分ながら書き改めやうかと思つたが時間もないしこれでまあ御免を蒙りたい積りである、第三編には採集餘談として採集中に見たこと體驗したことを二三書きたてたのである、後にまたゆつくり滿蒙の植物を色々の方面からお話したいと思つてゐる。【寫眞は筆者】

第一編（一） 私の渡滿した當時

私の渡滿したのは大正十一年十二月二十三日であつた。當日は秋田縣人會で川村滿鐵社長を奉華樓へ招待した日であつて私も秋田縣人なるが故にその末席をけがす光榮に浴した。翌二十四日任地旅順へ赴き、爾來旅順高等女學校で御厄介になり滿蒙の植物を研究してゐる。

私の渡滿した當時は滿蒙の植物を論ぜしものに露人コマロフ氏の滿蒙植物誌が最も完璧に近く前後合せて三冊よりなる大卷であるが露語やラテン語の解せざるものには頗の持ちくされの態であつた。邦人の手になる滿蒙の植物を論ぜしものには矢部博士著南滿洲植物目錄、同じく南滿洲植物圖譜（二十種について記載）位のものであつた。又滿蒙植物の標本の滿洲での所在地は矢部博士等の採集したものは公主嶺農事試驗場と教育研究所（大連）等に藏せられてあつたし、其後大賀一郎博士及び沂藤金吾氏等の採集したものが教育研究所及び旅順博物館等に藏されてあつた。

矢部博士の鑑定した標本は鬼も角も其他の方々のは甚だ失禮な申分ではあるがどうかと思はれる節が少なからずあつた。何れにせよ私の渡滿した大正十一年頃は殆ど滿蒙の植物界は未開と云つた方が適當な言葉であつたらう。それから七八年を經過した今日はどうかと云へばまあやつと五燭光位の電燈でもついたぐらゐのところである。

私が赴任した當時は多であつたので郊外教授なんてことはやらなかつたが、大正十二年の新學期に入つた時なぞ實際困つたものであつた。教材採集に附近の山野に出て見るとレンゲサウによく似てゐるがそれとは異る種類があつたりフウロサウに花が似てゐるが葉が細く裂け根が小ニンジンのやうな形をして單根である。矢張フウロサウでない。見るもの踏む植物すべてが初對面。これを採集して片端から研究して見るが日本でゐて日本の植物を研究するやうに簡單に種の決定が出來ない。

そこらの先生達に聞いて見るが矢張り私と同樣。それが植物ばかりなら先づよけれども動物などは植物以上に暗黒だ。さうしてゐる中にエビが出て來た。クルマエビに似てゐるがこれまた否なるもの今では此のエビと呼ばれるやうになつたが、私の渡滿した當時は滿蒙の生物界は大體こんな樣子であつた。

第六回 滿日勝繼碁戰（乙部 勝一回戰二回目）

先相先先番 乙部 井上勇氏 太市氏

●二一タの十 ◯二二タの十一
●二五カの十 ◯二六カの十一
●二九カの八 ◯三〇ワの九
●三三ワの八 ◯三四ワの五
●三七ソの五 ◯三八ソの四
●二三ヨの十 ◯二四ヨの十一
●二七レの十 ◯二八ワの十一
●三一レの七 ◯三二カの十
●三五ヲの三 ◯三六ヲの八
●三九レの五 ◯四〇タの七

▲國崎四段講評 黑廿一躁急なり卅二に伸び除進すべし黑廿七と白廿八の交換黑甚だあし無論廿八に行びざる可らず以下黑四七まで白の侵略は遂げ得たるも白の外勢壯厚なるに比すべくも非らず

—【2】—

結婚生活とお化粧

年代とお化粧の手心に就て―

花嫁時代、若いお母様時代重い責任に當る立派な奥様時代、お孃さんの良縁から旋て若いお祖母様となる時代…斯うした婦人の家庭生活の日常に離れられぬ事の一つに「お化粧」があります。婦人らしい嗜みと優しみを見せたお化粧はどんなに御家庭を明るく柔かく保つことでせう。但しお化粧にはその方の年代によつて手心の加へ方や御用心の仕方に多少の差違がありますから、その邊の事に就て少々申し述べませう。

若い奥様時代
―御用心の点二三―

この時代のお化粧に關しての御用心は主には次の事々であるこ申せませう。

乳兒のある方は殊に優秀な純粋無鉛の白粉を…

鉛分のある白粉即ち有鉛白粉には怖ろしい鉛毒があつて流産、早産の原因こなつたりまた折角の赤ちやんに「所謂腦膜炎」を引起して、あたら可憐な生命を母の懐から奪つて終つたりする等の事は多くの醫學者方の研究發表によつて證明され、從つて近來ます／＼無鉛白粉が推奨されるやうになつたのでありますが美顔の白粉各種（煉、固煉、粉、及び白色美顔水、肌色美顔水等）は殊に優秀な純粋無鉛の白粉こして推奨されてをります。

若嫁時代は殊に手早くお化粧なさいます事…

お化粧がうまく出來ないために暇が掛り、兎かく鏡の前で長くなるやうですこ、

▼お洒落と思はれては…との氣象ね▲

からつひお化粧が臆劫になり殊に初めてお母様こもなつた時代からは段々家事も多く忙しく、知らず識らず身嗜みもおろそかに成りがちのものですが、然うなるこ今度はまた餘り構はなすぎるこ思はれやしないかこいふ御心配…、ごうも中々六かしいものですが、併し、お化粧が勞なく手早に出來さへすれば、ごちらの御心配もあつたものではありません。

▼お化粧を手早く濟ますのには▲

概して言へば水白粉が一番便利です。こりわけ白色美顔水でしたら、誠に勞なくすら／＼こ、手早くお化粧が出來てしまひます。

水白粉にも種々ありまして普通の水こ白粉こを合せたもの、普通の化粧水こ白粉こで出來たもの、更に進んで白色美顔水（肌色美顔水も）のやうなのがあります。白色美顔水は、桃谷化粧品研究所で完成した純粋無鉛の白粉原料の中から、特に水白粉用の專門の原料を選び、それこ美容力の優れた成分こを土臺にして出來てゐますので、非常に附き具合がよく、ごなたにも手早く勞なくお化粧が出來るのです。

お化粧上りの白さにも種々あります事に御注意

これはごなたにも大切な御注意ですが、殊に若い方々にこつて必要こ申せませう。

白粉を附け上げた所は一見して一樣に白いには違ひありませんが、少しお目が馴れたらお分りになりますやうに、白いこいふのも種々で、何こなく煤けたやうな白さや、ツヤの少しもない白さなごがあるものです。美顔の白粉は、何れもお化粧上りの白さが然ういふ白さこは違つて、些かの曇りもなく、本當に純でよいツヤがあり、如何にも品のよい輝かしい白さですから、家庭の方々には特に推奨されてをります。

頸のお化粧に就ての御用心

頸のお化粧は乳房の邊まで白粉分が流れやすく、從つて乳兒の口から入り易いものですから、頸化粧には殊に純粋に無鉛の白粉でないこ不可ません。固煉美顔白粉こ美顔白粉（煉）こは優れた化粧効果を有つこ共に、最も優秀な純無鉛白粉こして推奨されてをります。

次に白粉はすべて一度に濃く附けず、淡く溶いて、附けた後を牡丹刷毛で押へ、白粉の乾くのを待つて又同じ樣に繰返して二三度重ねて附けるのが秘訣です。頸は殊に顔よりも濃く附けますから、此の仕方をお勸め致します。

お化粧下こしては化粧用美顔水をガーゼの小片に含ませてよく地肌を拭いて戴き、白粉のトキ水こしてはやはり化粧用美顔水をお用ひになりますこ、一際化粧効果を高め非常に美しくお化粧が上ります。

中年の奥様時代
―四十くらゐまで―

お子様方が中學こか高等女學校へお入りになる年頃になる…、その時分には婦人方は立派な家庭の中心です。お年からいへば三十を越ゑて四十位までの間ですが、概して此頃の方はお若いので、大きいお孃さんこは御姉妹のやうにしかお見ゑにならない、こ人から言はれる方々も多い、然ういふ年代のお化粧です。この時代にお心なさるやうお勸めしたいのは主に次の邊です

美しい中にも落附き氣味のある品のよいお化粧

斯ういつたお化粧には次の二つの仕方をお勸め致します

一つは、白色美顔水を、瓶を輕く振つて、餘り濃くない所をお用ひになるのです。

今一つは肌色美顔水です。肌色美顔水でしたら、瓶を相當よく振つてお附けになるのです。

この二つの仕方は、この年代の方々に似合しく、確かに美しさを高めるお化粧です。その方々のお好みなりお年恰好なりに應じて、御自分にヨリ多く適するこ思召す方にお極め戴けば間違ひありません

▼序でに念のため申し上げます▲

肌色美顔水こ言ひますこ、お化粧が肌色に上るやうにお思ひの方もなくはないやうですが決して然うではありません。此頃お化粧上手の方はよく肌色美顔水をお用ひになります。

肌色美顔水は見た所うつすらした肌色味を含んでゐますが、この肌色味にこそ微妙な作用がありますので、その附け上つた白さは、餘り眞白すぎず、ごこごこなく落附きを持ち、清新で且つ品のある、程のよい美しい白さなのです。

▼色の白くない方脂肪性の方▲

には、また肌色美顔水が不思議によく合ひます。色の白くない方は、白粉が變に態こらしくなつたり、煤けたやうになつたりし、また脂肪性の方は脂肪がわる光りして兎かくお化粧が綺麗に上らないものですが、然ういふ方が肌色美顔水でお化粧なさいますこ、肌色の微妙な作用で色の白くないのが自然に隠れまた脂肪のわる光も消ゑ、本當にシンから色の白い方、生地のよい方こ同じやうに美しいお化粧が出來ますので、此のためにも賞用なさる方が多いのです

年からの容貌の衰へを防ぐ爲のお化粧と手當…

三十を越した時分からは、兎もすれば顔に微細な小皺やシミの出來る事もあり、容色は幾らかづつ減退し始めるものですが、併し平生の手當によつては然ういつた年からの衰へを殆ご知らぬかこ見ゑる程の方もあるもので、現に此頃では五十を越しても尚ほ若々しく綺麗に美しい方も少からず見受けられます。

この、年から來る容色の衰へを防ぐ手當を兼ねたお化粧こしては、やはり白色美顔水こ肌色美顔水こをお勸め致したいのです。

これ等の水白粉に含まれる美容成分は、皮膚に彈力を與へ生氣を與へ、皮膚の若々しさを保たせる力の極めて強いものであります。それ故に白色美顔水や肌色美顔水を常用なさる方々は、常に清新で、品もある、美しいお化粧をなさるこ共に、同時に、年から來る容貌の衰へを防ぐのに極めて良い手當を行つて被居る事にもなるのです。

若いお祖母様と
―お成りになる頃まで―

年頃の令孃こ連立つて買物などにお出かけになる母様方の何こ欣々こお喜びに滿ちて見ゑますここ！　令孃方の張るやうな若さ美しさは素こよりですが、お母様はまたお母様で、本當に母性らしい、落附いた、深い美しさが現れて被居います。

旋て令孃に良縁が取結ばれます。お嫁さんが直き若いお母様になり、お母様が若いお祖母様こなる…この年代の主なる御注意は先づ次のやうなものでございませう。

お化粧があまりまつ白すぎないやうな仕方二つ

それには前にも記しましたやうな肌色美顔水のお化粧です。「肌色」の瓶を輕く振つてあまり濃くないやうにお附けになるのです。その程度の白さは誠にしつこりこ落附きがあつて高尚な美しさですし見樣によつてはまた生れつき色の白いのだこも見ゑます。

今一つは美顔粉白粉のお化粧です。美顔クリームを少量うすくよく摩込んでおき、その上から美顔粉白粉を刷附けるのです。このお化粧は本當に厭味がなく、清楚に美しいものであります。

この二つの仕方も、やはりお好みに應じていづれこもお極めになれば宜しいのです。

直接の皮膚の美に就てヨリ多くの御用心

歐米の婦人は年のいくほご多くお化粧に注意するこか言ひますが、それは確かに理由のある事です。若いお祖母様の時代こなりますこまだ／＼年寄などこいふのではありませんが、流石に若奥様時代の若いが故に自然に美しいのこは違つて來ますから、ごうしてもヨリ多くのお手當を必要こするのです。

それでこの年代にはお化粧の御注意も勿論必要ですが、更に直接の皮膚の美を養ふこいふ事が一そう重要になつて來ます。皮膚の美を養ひ保ち清楚に美しい…、然ういふためには白粉以外の「美顔」の諸品があります。

▼白粉氣なしの素顔が綺麗に▲

化粧用美顔水、これは皮膚を引緊め、皮膚に彈力、生氣を與へ、素顔を垢ヌケして美しくします。美顔ユーマー、これは乳白の美容液で、皮膚にこつて極めて良い榮養こなり、皮膚をつや／＼こ、しなやかに滑かにします。

美顔クリーム、これは荒れ性の方に殊に適し、荒れを止め、皮膚の榮養こなり、肌理を美しく整へます。美顔洗粉これは純良な中性脂肪こ蛋白質こを適度に含み、決して顔の荒れるやうな事のない、最も上質の洗顔料です。

斯ういふものの中から御自分のお好みに適したものを選んで常用なさいますこ、小皺や皮膚のタルミやシミ等、すべて美容上の障害を防ぐに宜しく、皮膚は常に活々こしてお化粧なしの素顔も眞に清楚に美しく保たれます。

童話　改札係のおぢさん（中）

近藤義長

「おぢさん今日は！」

×　×　×

「あゝ一雄さんか、どうした今日は遲かつたネ」

「うん、一寸お母さんの御手づたひをしてゐたの、だから遲くなつたの」

「ほーう、そりや偉い、一寸待つてな、おぢさん今少しで仕事が終るから」

さう云つて今日も亦遊びに來た一雄を傍においで、やりかけの仕事をかたづけるのでした。一雄は何をするのだらうかといふやうな顔をしてじつとそれを見てゐます。おぢさんは集めた切符をより分けては紙に書き、ソロバンを入れたりするのでした。おぢさんは一雄が遊びに行つてもお仕事を放つて御話をしたりなどは決してしません。自分のやるべき仕事はちやんときまりよくかたづけてしまふのでした。間もなくお仕事は終りました。

「さ、今度は御話しだ。昨日は何處迄話したつけ」

おぢさんは一雄と向ひ合ひに席を直すとニコ〳〵しながら云ふのでした。

「昨日はほらあそこ迄よ、あそこ……」

「あそこて何處さ、えーと……」

「ほら、お山でネ狐が病氣の鳥を馬鹿にするところまでよ」

「あゝさうか、よく覺えてゐたネ、おぢやもうすぐおしまひだ、それからネ……」

おぢさんはさういつて手まね面白く話し出すのでした。

×　×　×

それからネ、その鳥は狐の持つてゐるおいしさうな肉を見ながら云ふのでした。

「ネ、僕は本當に足が痛くて仕樣がないんだ、それにもう永い間何も食べないで困つてゐるのだ。その肉を少し分けてくれないか」

「足が痛いつて？そりや君が惡いのぢやないか。まご〳〵してゐるから撃たれるのだ」

「でもあの場合しようがなかつたのだもの」

「仕樣がないなんてあるものか、だから君がのろまだと云ふのさ、僕みたいに利巧でないと何かにつけて損だネ」

こう云つた狐は憎らしくもその可愛さうな鳥の前で持つてゐる肉を食べるのでした。けれ共足を痛めた鳥は何も云ふ事が出來ませんおいしさうに食べるその樣を羨ましさうに見てゐるよりほか仕方がなかつたので

「あゝ、同情のない奴だなア、若し僕が狐だつたら喜んでやるのに僕達の森にもこんな薄情な奴が居るのかなア」

鳥は思はず太いためいきをして憎らしさうに狐を見るのでした。狐は倘誇らしげな顔をして食べるのです

「どうだ欲しいだらう。本當にうまいぜ、でも欲しかつたら早く足をよくして自分でさがすのが一番だよ、そんなことをしてゐたつてうまいものは見付かりやしないよ」

こんなことを云つては哀れた鳥を見向きもしない狐です。

と此の時、突然ズドン！と鐵砲の響きと共にまアどうでせう、今迄哀れな鳥をさんざ馬鹿にしてゐた狐はその食べかけの肉を放り出して四苦八苦の苦みです。

「どうした狐さん、この肉は貰つて行くぜ、本當にうまいネ、君の云つた通りだ、へ……長居は危ふい〳〵」

鳥は思ひがけない鐵砲に驚きはしたもの丶欲しい肉が手に這入つたので大喜びでぴつこを引き乍ら近くの草の繁みへ逃げて行きました。

「これでおしまひだよ」

「有難う、面白いなア」

一雄は本當に嬉しさうにおぢさんに御禮をいふのでした。とおぢさんは思ひ出した樣に

「それから一雄さん！このおぢさんは當分一雄さんにお話しが出來なくなるよ！」

「えゝ！」

このおぢさんの言葉に一雄はびつくりしてしまひました。

ニドメノ大チャンノタンケン（144）

ハルミチ作　ジラウ畫

大チャンノ　センスヰテイガ　シヅカナ　ウミノウヘヲ　イキ　ホイヨク　ハシリツヅケテヰル　トキデス　カンパンノ　ウヘニ　ヰタ　ブルハ　ケタタマシク　ポエハジメマシタ。

大チャンハ　ナニゴトダラウト　イソイデ　カンパンニ　デテミルト　一マイルバカリ　ハナレタ　ウミノウヘニ　ミヅヲ　アワダタセナガラ　オヨイデキル　モノガ　アリマス。

「オヂサン！　オヂサン！」大チャンハ　センシツノ　オヂサンヲ　ケタタマシク　ヨビマシタ　ソノコヱヲ　キキツケタ　オヂサンハ　アワテテ　カンパンニ　カケアガツテキマシタ。

ヒカウセンノ　オウチ

コレハ　アメリカノ　レークハースト　トイフ　トコロニアル　ヒコウセンノ　オウチデス。ミギノ　ハウガ　オトウサン　ヒダリノ　ハウガ　オカアサン　マンナカノ　フタツガ　コドモ　デス。

サムイ　フユガ　キマシタ

サムイ　キタカゼガ　アカシヤノ　ハヲ　スツカリ　ハラヒオトシテ　シマヒマシタ。ドコノ　イヘノ　エントツカラモ　クロイケムリガ　デテヰマス。

トホクノ　ヤマノ　イタダキハ　オサトウヲ　マイタヤウニ　シロク　ナツテ　サムサウデス　コノアヒダマデ　ウツクシク　サキホコツテ　ヰタ　キクノハナモ　ナカバ　カレタヤウニ　ナツテシマヒマシタ。サムイ　フユガ　キタ　ノデス。コレカラ　一日一日　サムクナリマス。ソシテ　ミナサンノ　タノシミニシテヰル　クリスマスヤ　オシヤウガツガ　クルコロニハ　ユクワイナ　スケートモ　デキルヤウニ　ナリマス。

兒童の作品

雪の日

常盤小學校　四年　久保田實

今朝起きると大へん寒かつた。外に出て空を見ると空は雲が一面にひろがつて居たので、僕は今日は雨か雪が降るだらうと思つた。それから家に入つて顔を洗つてゐると雪がちら〳〵と降つて來た。僕は「やはり雪になつたなあ」とつぶやいてざしきに上つた。まだお父さんもお母さんもねむつてゐたので、何だか寒いけれどまどの所に行つて空から落ちて來る雪をながめてゐた。降つた雪が地めんに落ちると始めの間はすぐにきえてゐたが後にはだん〳〵つもつて地めんが白くなつた。しばらくすると妹が起きて來て「兄ちやん天からおさとうがおちてゐるから食べに行かう」と言つた。その内にお父さんもお母さんも起きて來られた。お父さんは「雪か、寒いなあ」と言つてゐた。

僕の手紙

松林小學校　尋四　東郷滿

僕は此の間紀州の靜枝姉さんに出すお手紙を書きました。一番おしまひに「お姉さん返事を下さいね。大きいみかんと御返事を待つてゐますよ。皆さんお身體をお大切にさようなら」と書きました。書きあげたのをお父さんに見てもらつたらお父さんはだん〳〵とにこ〳〵して「きつと靜枝姉さんから返事が來ますよ、大層うまく書けたよ」とほめて下さいました。お母さんも「ほんとによく書けたね」とおつしやつたので僕はうれしくて〳〵たまりませんでした。お父さんは「紀州のおばあさんやおばさん達が滿ちやんはもうこんなに文も字も書けるやうに大きくなつたかねとお話なさるだらう」とおつしやいました。靜枝姉さんからはまだ返事がまいりません。僕は毎日たのしくまつてゐます。

新年兒童讀物　……懸賞募集……

一、童話　尋常三四年程度、一回十五字詰七十行内外三回完了のもの

二、童謠

締切　十二月五日限り

發送先　滿洲日報社編輯局　但し「懸賞兒童讀物」と朱書のこと

◇賞金

童話　一等三十圓、二等二十圓、三等十圓

童謠　一等十圓、二等五圓、三等三圓

【注意】

▽童話の應募はどなたでも差支へありません

▽童謠の應募は小學生に限る

▽童話、童謠共に滿洲の色彩の豐かな內容の明るい無邪氣なもの

▽字體は明瞭に書くこと

▽一人で何篇應募してもかまひません

▽原稿の末尾には必ず住所姓名を明記して下さい、紙上匿名は差支なし

▽童謠は自分の學校名と學年を書き添へて下さい

五十錢いたゞく
權利が彼女にあつた
銀座の傳說てない大連の話
尖端をゆく…(7)

たとへ晝間は主任さんの前で睡さうな顏をして、ペン軸のお尻ばかり嚙ぢつて居ても、背廣をまとへば頭がキツパリして、雨がジャンジャン降らうとも浪速町から西廣場へと遊ぎ廻らなければ寢床へ入つてから

「オヽ、マホメット樣おゆるし下せ――」

と寢言を云ふ夜明し鬼のシークボーイAの話である。

▽……△

「おテント樣がキラツイて居る内に、自動車や建築場の鐵骨ばかり眺めて歩いたつて、オヨソ新らしい大連はメツからねエツて事よ」

晝間は小春日和、夜はオボロオボロの薄曇りと云つた日の事であつた。

「米國○○會社超特作映畫△△△」

と云ふ看板に引かれパンテイクースの底をはたいてムービーホールに入つたAは、青春と、速力と、自動車と、摩天樓と、ネオンサインと、ジャズと、伯父さんの遺產と、機關銃とが構成する、アメリカ映畫の雰圍氣……云ひかへれば青春と戀愛、つまりらぶ・しいんにすつかり醉つてしまつた。そして斷然孤獨の淋しさを感じてしまつたのである。

▽……△

けれど彼の尊敬するマホメツト樣の靈驗はあらたかであつた。館がハネて外て出た時彼は一人の彼女と仲よくペーブメントの上に步調を揃へて居た。

「お宅は？」

「アラ私が貴方を送つて居るのじやありませんか……何か面白いお話をし乍ら行きませう……婦人公論の樣な低級なお話は嫌よ」

彼女は洋裝で、斷髮で、口唇が花びらの樣で、笑ふと絲切り齒がチラット見えて……アンド、ソオン……つまり彼女は現代の時代的空氣を完全に呼吸して居る、シークガールなのであつた。ですつかり嬉しくなつてしまつた彼は、オヨソ彼が知つて居る限りのモダニカルな事どもを、魚河岸で餡を賣る時の樣に並べ立てたのであつた。西廣場から常盤橋まで…

▽……△

老虎灘行きの青電が泣いて消えて行つた。彼はいやでも今度の赤電には乘らなければならなかつた何故なら、彼のバニテーケースはペチヤンコになつて居たからである。常盤橋である。彼は斷然と、英雄的勇氣を振つて云つた。

「僕此處で失禮します」

「アラ、ソオ？」

「えゝ、老虎灘ですから……」

「なら…五十錢いただきますわ」

「エ？」

「エヽ、貴方、私をエンヂョイしたでせう、でも私は貴方をエンヂヨイしなくツてよ。だから私は五十錢いただく權利があるの、私どなたにでもさうするのよ」

▽……△

「だから大連だつて斷然白エやネエでも云ふやつかね、だけど〳〵おいら未だに西廣場から常盤橋まで五十錢ツて勘定がわかんねエのさ……」

そしてこれは斷然銀座の傳說を飜案したものじやありません。

斷然トップを切つて家賃一割値下げを斷行
一ケ年の收入三千圓を犧牲に
老虎灘の井藤さん

老虎灘に於ける新進最大の家主として大小住宅約百五十軒を所有し家賃年收約六萬圓を有する臥龍臺一番地井藤榮氏は斷然値下の先端を切り來月より四十圓以下の家屋に對しては

一齊に 一割値下を十九日午後言明した、この値下げにより收入は家賃の上りの約半數に及び年約三千圓の犧牲であるといふ、氏は本年も大小住宅約六十軒を建て自ら現場にあつて破れた勞働服に身を纏ひ煉瓦積から土運びに迄及び他の苦力を督してやる變つた家主であるが、なほ先月中旬より日昇公司といふものをつくつて借家人奉仕のため大タクと自動車貸一割値引の

特約を なしそれを以て自家店子に對してのみ市外三圓五分市內二圓の値引で自動車を供給しその間の差額は自分が負擔してゐる篤志家だ、井藤氏を訪へば語る

私のところの家賃は人の噂に聞きましても大して高いとは思ひませんが、そのためか家賃の滯納も殆どありません、貸家業も一種の企業で何處の家主とても損をしてまで家賃値下げは肯んじないでせうが時勢に鑑み社會政策的な意味から特に

四十圓 以下の家屋に對して一割値下を斷行しました、併し滿鐵社員その他社宅料を貰つて居て家賃に餘るといふ樣な人は遠慮したいと思つてゐますが如何なものでせうか【寫眞は井藤さん】

家賃値下げの聲に大家主の意嚮は？

「家賃を値下せよ」とのスローガンは今や緊縮の怒濤の渦に合流して全國民の叫びとなつた、市民俱樂部の家賃値下げ要求の市民大會は斯る一般市民の叫びを代表せんとしてゐるものであるが、果して其對照となる家主はこれに應ずるであらうか――市內貸家主數は民政署の調查に據れば約三千八百餘人であるが、內鴻業公司、朝鮮銀行、滿洲銀行、正隆銀行等の金融業者及び濱竹松、小澤太兵衞、相生由太郎、井藤榮氏等個人を加へ五千餘人で全市家數の三分の一近くを有してゐるのである、而も其他の小家主も多くは金融業者より抵當擔保として拘束を受けてゐるのであるから實際に於ては其値下要求の成否は是等小數の銀行大家主の諾否に懸つてゐると觀ていゝ。

供給不足で値下不要
正隆銀行談

大家主の一人正隆銀行では山本營業部長が語る

私共は月約一萬九千圓の家賃が上りますが大部分は委託管理のもので自分勝手にはなりません併し要するに是も需要供給の關係に由つて價格の決定するもので目下の家屋の拂底の折柄特に下げると言つても高くても貸して呉れと言ふ人があれば止むを得ないぢやありませんか

値下せず儲からぬ
滿洲銀行談

滿洲銀行佐藤支配人は語る

私のとこでは家屋約六百家賃一萬二千圓許りありますが家賃滯納が多くて又其利廻から言つても時價に見積つて七分弱しかありません、そんなに儲かるもので無く家賃引下に就いては考へて居りません

大勢順應で値下げか
鴻業公司談

家賃値下問題を引つ提て二、三市內大家主を訪へば山縣通り大倉ビル內鴻業公司池田氏は語る

目下堀專務は內地に居て私では何とも申し上げられませんが私共では今約七百戶家賃の上り一萬七千圓許りあり今日の氣勢がさうなれば孰れ一、二割の値下は止むを得ないかと思ひます、併し家賃は下げる銀行からの金利は依然として下らずとあつては、私共家主の立場としては甚だ苦しいのですが、來月上旬堀專務が歸連の後具體的決定をみるでせう

鐵條網で嚴重警戒
高知市の騷ぎ

【高知十九日發電】十八日縣會議事堂に押掛け警官隊と衝突し双方數名の負傷者を出した高知縣下の底曳網反對漁民一萬は同夜市內の寺院に分宿し十九日は早朝より柳原公園に集合し縣當局、水產會頼むに足らずと攻擊氣勢を揚げ形勢不穩なので縣警察部では警戒を嚴重にし議事堂入口に鐵條網を張り萬一の際消防隊、在鄕軍人などの出動を求むる準備を整へてゐるが柳原の集合地では私服警官が群衆に混入してゐるのを發見され鐵拳の雨を降らされ新聞記者も刑事と間違へられて毆打負傷させられた者あり物凄き喊聲を擧げ騷行は非常に憂慮すべきものがある

賣藥違反檢擧

大連千歲町三四無職手代木文三郎(三二)は內地より痔の藥一千圓分を仕入れ、來連の上その筋の許可なく店員森谷佐右衛門(三〇)をして「難病一切藥不思議な痔の藥」と稱し市內各方面に亘り行商してゐた處を山手町派出所詰新名巡查に取り押へられ十九日大連署より賣藥取締規則違反として手代木は科料十圓、森谷は三圓の即決處分に處せられた

近く人力車、乘用馬車の乘車賃を値下げか
小洋暴落の今日、儲けすぎると
大連署が調查研究中

現在大連署で許可してゐる大連市中の人力車および乘用馬車の乘車賃は好況時代に許可したまゝ一回も訂正せず施行してゐるので小洋暴落の昨今、やゝ高率に過ぎる感あり、彼等は乘客より金の勘定で乘車賃を徵し飲食物並に日常必需品は安い小洋を以て支拂ふのでその差額だけでも相當の儲けがあるのである、大連署では昨今の情勢に鑑み近く人力車、乘用馬車の乘車賃値下げを斷行すべく目下調查研究中である

日支繪畫展
奉天でも開催
大連終了後、支那側の膽煎で
岸田畫伯も個人展を

既報の如く中日文化協會主催の日支繪畫展覽會はいよ〳〵來る二十三日より廿九日まで一週間に亘り大每館樓上に於て開催されることゝなつたが、同展覽會は更に奉天支那側官民有力者の援助の下に張學良氏を名譽會長に推し來月一日より三日間奉天(會場目下交涉中)に於て開かれ兩國美術の精粹を通じて日支の盛んなる交驩をなすことに決定した、一方滿鐵情報課の招聘に應じ過般來滿のうへ**滿蒙を**主題とせる創作に得意の彩筆を揮つてゐた岸田劉生畫伯の個人展覽會もまた來る廿五日頃より滿鐵協和會館に於て催されることに內定してゐるが、今回の個展出品作は總て畫伯が初めて來滿せる記念作品とも稱すべき滿蒙主題の力作揃ひで、渡滿記念として在滿の希望者には能ふ限り頒布したいとの意を洩らしてゐる、兎に角日支繪畫展と云ひ本邦洋畫壇の巨匠岸田畫伯の個展と云ひ時を同じうして今年の滿洲美術界は空前の彩りを見せることであらう

『緊縮は伸びる日本の旗章』
緊縮標語入賞者發表

【東京十九日發電】內務省社會局で懸賞募集中の公私經濟緊縮に關する標語は十月二十日を以て締切られ之が、應募者は內地は固より朝鮮臺灣樺太よりも集り總數五萬四千三百餘句に達し十一月十九日吉田社會局長官初め五名で愼重審查の結果左の如く審查決定した

▲一等
緊縮は伸びる日本の旗章　高橋正一

▲二等
渦卷く國難乘切る緊縮
明治の紀來昭和の國產
今は緊縮時勢に倣へ

▲三等
伸びよ日本緊れ國民
云ふより行へ今日より節約
締めよ心と財布の紐を勝てよ平和の戰に
緊めた生計に伸び行く日本
シヤンと締めたよ緊縮手綱輕く日本に馳せる駒

滿洲醫大氷滑部
歐洲遠征選手決まる

【奉天特電十九日發】今冬を期して歐洲遠征を試みることゝなつた滿洲醫大氷滑部は愈々十二月廿六日に當地を出發することに決定したが、之に榮ある選手として選ばれた諸氏は左の九名で十川彌市氏が總監督として引率する事となつた

監督兼選手　稻葉喜久(外科)
同　北河清(大醫)
選手　大賀潔(本四)
同　林清一(本三)
同　庄司敏彥(本二)
同　高橋壽夫(本一)
同　西內豐比古(本一)
同　木下昌樹(豫二)
同　平野進(豫二)

獨船の武器問題
各關係者の協議纏らず
再び外務省へ請訓

リツクマース號が積載してゐた百八十噸と云ふ多量の武器の處分については既報の如く十九日午後三時より水上署二階會議室において關東廳より三浦外事課長、和田保安課長、海關より北代關長、ドイツ側よりはドイツ領事デルクス氏リ號船長ヘルムス氏、扱店ホルスタイン商會代表ニツチ氏この外寺田水上署長、脇山保安主任、森繁譯生等一堂に會してこれが合法的解決法につき協議したが結局五時に至るも議まとまらず再び外務省よりの回訓を待つて更に適當な辨法を講ずる事となつたが、その模樣につき寺田水上署長は語る

今日解決させようと思つたが三方の云ひ分が區々なので今一度當方では外務省の指令を待つ事にした、船側ではやかましく云ふなら本國に持ち歸つても好いと云ふし海關では南京政府よりそのまゝ同船の出港を許可せず出港許可證を與へざる方針であると云ふから何れにしても困つたもので一方當方では揚荷は最初の聲明の如く絕對させない方針である

森島汽船坐礁
鶴見港口にて

【横濱十九日發電】神戸森島汽船タイジル丸(一九二四噸)は日清製粉より小麥粉七萬七千俵を積み取り營口に向け十八日午後五時半鶴見港を出帆の際、港口の淺瀨に乘り上げて坐礁遂に積荷を減らして十九日夕刻滿潮時に離礁を試みる筈であるが今のところ損害程度は不明である

越鐵疑獄事件
久須美氏秘書
送局さる

【東京十九日發電】越後鐵道疑獄に關し久須美東馬氏の秘書役片桐秀一氏は十九日午前十時警視廳より事局に送られたが夕刻迄には收容される模樣である、而して片桐氏の自白如何は噂さるゝ某前大官の運命に關する鍵を握るものと見られてゐる

新旅客機到着
大連支所屬の

日本航空輸送會社大連支所々屬機としてスーパー・ユニバーサル新機二臺が昨日周水子飛行場に到着した、なほ十九日下り旅客機は午後一時半周水着、乘客は福岡より三井邦利、京城より鍋谷梭太郎氏の二氏である

けふのラヂオ

昭和四年十一月二十日(水曜日)
自午前十一時　相場(特產、錢鈔、株式、各地相場)
自午後零時三十分　相場(特產、錢鈔、各地相場)ニュース
自午後三時三十分　相場(特產、錢鈔、株式各地相場)ニュース
自午後七時
一、ニュース
二、英語講座「第二十五課」大連彌生高等女校　茶谷茂
三、次　音獨唱(イ)神の御威(ベートベン作(ロ)ソレントへ歸れ　滿鐵音樂會演奏部員　小川豐吉
四、俗謠(イ)大津繪(ロ)端唄數種(唄、三味線)上田ヘル
五、新內「鬼怒川物語」(かさね身賣の段)彈語り　田中シゲ
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操(初心者練習熟練者運動)

滿日柳壇例會
二十三日開會

本紙掲載の柳壇は先輩各位の後援と熱心なる投句者とによつて益々盛んになつて來たが、最近一部投句者より川柳會を開いて斯道の研究と川柳黨の懇親をはかりたいといふ希望があるので、來る廿三日午後六時半より本社樓上に於て別稿社告の如く開くことゝなつたから多數同好者の來會を歡迎する

滿日川柳會

一、日時　廿三日午後六時半
一、會場　本社會議室
一、宿題　「指」「染」一題三句
一、締切　二十一日到着
一、宛名　滿日社總務部宛

當日は必らず鉛筆又は萬年筆を御持參のこと

愛慾の窓 (163)

戸川貞雄作 浅枝次朗畫

狂瀾（十三）

小間使の置いていつた電報を、英輔はよろ／＼胸を押し鎭めながら展いたが、忽ちその顏には混亂した表情が現れた。

――畜生！とうたう勃發したのか！

彼は惑亂した胸の底で忌々しげに叫んだ。

それは群馬の方に在る小森銅山の事務所から來た電報で、とうたう銅山にも爭議が勃發したといふ報知なのだつた。英太氏時代からの賃銀値上げや入坑特別手當や、または飯場制度撤廢などの要求を再び提げて、小森銅山の坑夫組合が立つたといふ事實は、先頃新聞紙も報じたところであつたが、腕利の事務所長や庶務主任などがゐるのだし、飯場頭は此方の味方であるし、安心してゐたのであつたところが――とうたう勃發だ！

「……社長！何うなすつたんですか？何か急な御用でも出來たんならおれたちは引上げてもいゝんだがね」

と顏の嶮しい老職工代表が、椅子からおど／＼と腰を擡げて云つた。

「いや、何でもない……」

英輔はさりげなく首を振つてみせたが、その時彼の胸裡を、中國の征途で信長の弑虐と知つた秀吉が、敵に對して執つた英雄的な態度が掠めて過ぎた。彼はみづからひどく悲壯な立場にある自分を感じた。飯場の職工達や銅山の坑夫共が、手に／＼旗や武器を翳し、蟻の如く自分の周圍に殺到してきた幻影のなかで、今更のやうに英輔は當惑した。

「大したことでもないが……」と彼は一旦ポケツトへ丸め込んでしまつた電報を取出すと、卓子の上に投げ出した「……差支へはないよ！小森英輔は、四面楚歌のうちに立つてゐるんだね、はゝ」

おせつかいな職工の一人が、電報をひろげて讀み上げた。

「……イヨ／＼ストライキオコルケイセイスコブルキケン、タダチニジヨウケウ、イサイメンダン」

「社長！では銅山でもはじめたんですね？」と、黒田も亢奮した語調で叫んだ「萬歳！我々は相呼應して起つんだ！社長、小森家もこの洗禮に堪え得るかどうか、それはあなたの覺悟一つです！何うですか、あなたは我々の要求を容れると同時に、銅山の方の要求も容れて、すゝんで若い小森の新しい時代の資本家らしい態度を宣明しては何うですか！我々は歡呼の聲を以て、あなたを迎へますよ！さうして小森家の事業のために働きますよ！勞資一丸となつて、仕事をやつてゆくんです！さうなればきつと能率も上ると思ひます！我々も嬉々として働いてゆくことが出來るんだ……」

「……おれに降服しろといふんだね」

と、英輔は唇を嚙みながら、黒田の顏を睨んだ。

「斷じて出來んよ！銅山の爭議もこの電報だけでは形勢がはつきりしない。が、いづれにせよ、資本家たる僕と、勞働者たる君たちとは、利害の上で相容れない階級的對立に立脚してゐるんだ！鬪ひあるのみ！それだけだ！」

「……ふ、立派な言葉だ！」

黒田が叫び返した。

「では、僕等の要求も、何一つ容れては貰へませんね？」

「……勿論だ！」

英輔が答へた。

「……よろしい！諸君、決裂だ！罷業！我々も直に行動を起さう！歸つて直に擴大委員會を持たなければならん、それから鬪爭だ！」

黒田は聲を以て叫んだ。

「勝手にしたまへ！」

英輔は怒鳴つた。

黒田を先登にして、職工達はぞろ／＼と退出していつた。

英輔は、一旦つと起ち上つたが直ぐ力無く肱懸椅子に腰を落した。目の前には忌々しい電報だ。彼はふいに頭を兩手でかゝえると、卓子の面に突つ伏した。

「……あら、もう御用はおすみになつたの？何か考へ込んでゐらつしやるの？ほゝゝゝ。あなたにもそんな神妙な御心配ごとがおありなの？」

聲を帶びて、澤てる子がはひつて來た。

新刊紹介

▲現代詩講座（第四卷） 河井醉茗氏の「新體詩概況」日夏耿之介氏の「日本象徴詩の研究」福士幸次郎氏の「自由詩の發達と其の研究」三木露風氏の「日本詩の通つて來た道」その他（發行所東京市神田區今川小路一丁目四番地金星堂發行）

▲門と垣（横山登氏著） 實用庭園叢書の第一篇で著者は東京造園學校出身の斯道の權威、家に關して第一印象を與へる垣と門を如何に造るべきかを實例を示し懇切に說いてある。寫眞挿圖等苦心の跡を見る（定價金一圓五十錢、東京市日本橋區通三丁目三番地鈴木書店發行）

滿日俳壇募集規定（大岡課題「氷」「月丹」「草枯」）▲用紙半紙▲各題別紙▲句數無制限▲締切十一月二十五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

▲愛犬讀本（田丸亭之助氏著） 曾つて愛畜犬標準書を著して洛陽の紙價を高からしめた宮内省式部職囑託田丸將軍の新著で犬の飼育法に就て蘊蓄を傾けてある。愛犬者は參考とすべきであらう（定價金一圓、神戸市岩屋三〇九田丸愛犬訓練所發行）

▲文藝（十一月號）定價金二十五錢 東京市牛込區新小川町二丁目四番地文藝社發行

▲生活と宗教（十一月號）定價金十一錢、名古屋市中區南久屋町二の七破歴閣書房發行

▲戰友（十一月號）定價金十錢 東京市牛込區原町三の八帝國在郷軍人會本部發行

▲國際事情（三三五號）外務省情報部發行

▲女子青年（第六號）定價金十錢 大連市須磨町三二大連女子青年會發行

▲露西亞事情（外國貿易の過去及現在）（定價金二十錢、東京丸之内ビルヂング八九一號、露西亞通信社發行）

▲職業紹介公報（第七十一號）東京中央職業紹介事務局發行

▲大阪パツク（第廿四年第廿一號）定價金二十錢、大阪市東區二の一六大阪パツク社發行

▲農業世界（十一月號）趣味の家庭園藝、薔薇の小研究其他有益な記事滿載（定價金四十七錢、東京市日本橋區本石町三丁目博文館發行）

▲石油（十一月號）定價金五十錢 東京市淀橋區中野新町三七九〇番地石油社發行

▲世界と我等（十一月號）定價金五十錢、東京市麴町區丸ノ内二丁目十二番地國際聯盟協會發行

▲印刷雜誌（十一月號）定價金四十五錢、東京市牛込區矢來町五一番地印刷雜誌社發行

This advertisement is issued by the British-American Tobacco Co. (China) Ltd. JG-1

金解禁を「控へて猛烈な舶來品の投賣戰

商品の上に解禁相場現はれて 低落の一途を辿る

【A】

濱口內閣の一枚看板金解禁迫るの聲に物價、殊に舶來品の下落沿々振りはどうだ——羅紗、洋服地、洋品雜貨、寫眞機および材料、洋酒、洋煙草、洋書、洋雜誌、時計及び貴金屬等は卸値で五六分安、小賣値に至つては一割、物によつては二割以上の大低落を現出した、お蔭で洋服なども二割方は安くコ、もとサラリーマンの天下である、これは對外爲替の鰻上りの騰貴によるは勿論だが、解禁準備のため各商店が競ふてストック處分のダムピングに出でたのが最大原因で、既にあらゆる商品の上に解禁相場が現れ、今後は緊縮風の大勢に押されてより低落の一途を辿るであらう、泣いても笑つても金解禁まであと二ヶ月「準備はすつかり整ひました、いつやられても大丈夫です」とは商店の一致した叫びである、かくて商店界は金解禁を待つばかりである。

正札の書替へに毎日大多忙

「まあ／＼」の買控へに 洋雜貨店はお苦しみ

▽…洋雜貨品 中アメリカ物といへば化粧品、帽子、襟卷、靴、それに食料雜貨では罐詰などが主ですが、濱口さんの天下になつから對外爲替があの通り日々に騰つてゆくものですから手前共では——殊に最近は——殆ど毎日正札の書き替をせねばならぬ樣な始末です、で昨年に比較しまして洋品雜貨は一割五分、化粧品類で二割方安くなつてゐます、化粧品なども、近年日本に於きましても舶來物を凌ぐ優良品が出來ますが、何しろ舶來は良いといふが御婦人の

▽…先入主に なつてゐるものですから緊縮の折柄とはいへ賣行きに大して影響はありません舶來物でも一概に高値な物ばかりでなく中には國產品より安いものもありますが、玆數年來に比べて高價な物の賣行を減じたとは事實です金解禁の準備として輸入品の仕入れは相當手控てはをりますが何しろ手前共では店の寂れるやうな手控も出來ず、品切れになる時分にはあとの荷が着くやうに致してをりますからストックはあるにはあります、といつて仕入値が高くついてゐるからと云つて

▽…高く賣る 譯にもゆかず殊に最近の樣に他店との競爭が激しくなると、犧牲を拂つても下ぐべきものはドン／＼安くしてゐます、こんな始末で解禁相場は既に商品の上に現はれてゐますから解禁斷行の曉といへど、これ以上の値下りは大して望まれませんがこれから年末にかけ一般小賣商人の激烈な國內的競爭とストック賣捌きで、なほ安値の傾向にあるとはいへませう、只一般物價がこんなに安くなつてゐるのに肝腎のお客さまが緊縮節約で「まあ／＼」で買控へられては商賣人こそ上つたりですな……とは某洋雜貨店仕入係の話

洋服の格安時代

舶來地が一割から二割安 注文減りに大痛手

輸入による洋服地は昨年に比べて高級品で一割近く、下級品で一割半安からひどいのになると二割以下國產品の末物では二割強の値下げで今年は洋服格安時代を現出してゐる、これも

▽…爲替關係 での値下は正直なところ五分乃至六分見當だが、洋服屋の手持品處分と競爭から來た値下が最大原因をなしてゐる、直輸入筋にしたつて、洋服屋にしたつて金解禁實施を見越して充分手心を加へて仕入れてゐるから、何時解禁をやられても驚かぬといふに意見が一致してゐる、ただ緊縮風に祟られて注文の減つた事が痛手らしいが

▽…その半面 に取引が確實になつて來たといふ、殊に外の商品と違つて洋服屋の方で値段をいふに氣が引けるほどの高級品が依然ゝ捌けてゆくさうだが、有るところには有るものですな……

山東荒しの 馬賊頭目捕はる

一稼ぎせんと金持ち物色中 大連警察署の手に

十九日午前零時ごろ大連署安部刑事の一隊は寺兒溝方面搜査中徘徊せる二人の支那人が何物かを物色してゐるのを逮捕取調べた結果、意外にも山東荒しの馬賊頭目とその部下である事が判明した、頭目は山東省萊州府平度縣生れ當時住所不定無職張霖鴻（四三）その部下は同地生れの同上李德鴻（三五）と云ひ目下孫殿英軍の部下になつてゐる張元吉（四五）通稱小丁（二一）はか一人と共謀のうへ去る二月四日午後九時ごろ山東省萊州府平度縣關廟頭、邵振順かたへ各自拳銃を所持して侵入し家人を縛して脅迫し、大洋八十圓、大銅子兒五百枚、衣類十數點、騾馬一頭を強奪し當大連へ逃走して來た旨自白した、當夜も山東に幾らの部下を糾合し一旗揚げやうと富豪らしき家を物色してゐた旨答へたので餘罪あるものと睨み引續き取調中である

鮮妓の無斷外泊

市內沙河口六二番地朝鮮料理店永興館方抱へ酌婦梅子こと趙月禮（二三）は去る八日無斷外出し行方不明となつて居つたところ、十八日夜市內若狹町飲食店「おかめ」に潜伏して居るのを發見無斷外泊として沙河口署に告發された

衝突を一働き

自動車の運轉手助手

市內沙河口大正通り實用タクシー運轉手森川清（二四）が十八日午後八時半ごろ市內若狹町一の丸湯にて入浴中、森川の助手李炳文（二〇）はその間に一働きせんと無免許のまゝ自動車を運轉して大連驛にて聖德街行きの乘客三名を乘せ市內惠比須町一一六中華青年會前を進行中來合せた白雲山馬車收容所の劉大福（二八）の馬車と衝突し車臺及び馬車の車輪を破損、目下小崗子署にて各關係者につき取調中

空輸への期待

明春四月から添へやう

飛行場長會議出席の 若竹航空官談

本月六日より十一日まで遞信省において開催の飛行場長會議に出席中だつた關東廳航空官航空中佐若竹又男氏は語る

今回の飛行場長會議は初めて各地の航空官が集つて開催されたもので、滿洲關係の問題では內地植民地間の定期航空の

改善と いつた事に對し或は時間の短縮、機體の改良その他宣傳と云つた樣な事に對しても細い協議が行はれた大連、京城、內地を貫く航空路の改良に對しては出來得べくんば一日にてと云ふ熱望すら起り、機體の改善にはスリーエンヂンのものを使用し樣なんて事が叫ばれてゐたがどちらにしても冬季は駄目だから來年四月からの事になる樣になつた、また例の大連、上海間定期航路開始も下手をすると米國人等にやられる恐れがあるから

實行す るなら早い方が好いなんて云はれてゐる、福岡、上海間の試驗飛行は使用ドルニエー機が既に川崎で造り上げられたから今月中には行はれやう何れにしても四月から皆樣の期待に背かざる樣吏に努力するつもりだ、今の處會社は缺損だが覺悟の上の事でやがて旅客も郵便も愈々多くなる事と信じてゐる

關東廳の態度 けふ協議で決定

ドイツ汽船の武器問題に對する 事態愈よ紛糾の有樣

問題化したドイツ汽船リックマース號武器積載に關し支那海關側にては飽くまで強硬な態度を示し、今後は假令これを積込んだまゝドイツへ回航するとしても同船の支那各港入港を許可せざる意嚮を示し事態は愈々紛糾の形である、これに鑑み關東廳にても斷然態度を決定すべく十九日午後三時より三浦外事課長、和田保安課長、寺田水上署長を始め海關側よりも北代海關長、實相寺副稅務司等出席、合法的な解決方法を講ずべく協議を行つた、聞くところによると船側では永引く事を恐れ、押收しても差支へなき旨を洩らしてゐるといふから或は急轉直下問題は解決するのではなからうかと云はれてゐる

市外電話線

近く一回線新設

當地遞信局では公主嶺と長春および劉房子間の市外通話現狀に鑑み近く公主嶺、劉房子間、公主嶺長春間に市外電話回線を各一回線新設して關係區間通話の疏通を圓滿ならしむることとなつたと

教育映畫

無料で公開 各市內小學校で

滿洲全私經濟緊縮委員會大連支部では文部省推薦にかゝる優秀な教育映畫を各小學校で無料公開することゝなり兒童はもとより父兄を中心に廣く一般市民の觀賞を希望してゐる、映畫は室戸崎（一卷）國歌來（四卷）我等の日本（二卷）等で日割は二十日春日校▲廿一日嶺前校▲廿二日常盤校▲廿三日伏見臺校▲廿四日日本橋校▲廿五日松林校▲廿六日大廣場校▲廿七日朝日校▲廿八日南山麓校▲廿九日聖德校▲三十日大正校▲十二月一日沙河口校▲二日周水校▲三日柳樹屯校

けふの献金

二十七圓六十錢大山通德海屋贈買一同▲二十圓對馬町五九朝日慈善讀經俗人會信者一同▲三十圓彌生高女二年山崎清子▲二圓朝日小學校三年吉澤清▲四圓八十三錢伏見臺小學校三年四組有志▲十一圓五十二錢大連商業四年支那語本科生▲二十圓霞町一三ノ南三三田中留松

現代日本人の刺戟に 修養講演を

滿鐵社會課の招聘に應じて 加藤咄堂氏來連す

「宗教味は帶びてゐるが宗教の話をしに來たのではない、わしは日本國民は今どうした立場におかれてゐるかと云ふ事に對し滿洲に居られる人達に聞いて貰ひたくて來た」と……東洋大學社會學長加藤咄堂氏は白髯をしごき乍ら頗る機嫌が好い

「何回も 來る／＼と云つていつも待ち呆け許りさせて滿洲の人達には氣の毒な事に思つてゐる今度は滿鐵社會課の招聘で來たのだが約三週間に亙つて講演をして歩くのだ、修養談だね、なるべくむづかしい事は云はず現代日本人の刺戟になる樣な事を話したいと思つてゐる、歸りには中央教化團の關係で私も齋藤總督も理事の任に當つてゐるから朝鮮に廻り、京城で齋藤さん（朝鮮總督）に會ひたいと思つてゐる

滿洲か ね？初めてさ、好い所らしいね、本職つてはないが主として東洋大學の方に居るよ、上陸後の行動はすべて滿鐵にお任せしてある【寫眞は咄堂氏】

けふ入港のうらる丸に 土產話の花は咲く

無資格者の私 光榮に感泣

觀菊御宴に參列して歸連した 村井啓太郎氏語る

觀菊御宴參列のため上京した大連商工會議所會頭村井啓太郎氏は、滯京中昭和製鋼所問題、關稅問題等にて太田關東長官、篠崎書記長等と會見、種々協議打合せして十九日入港のうらる丸で一兩日中に開催さるゝ滿洲銀行株主總會に間に合はすべく歸連した、同氏は最初にまづ觀菊會の壯觀ぶりを恐懼しながら語る

東京の 新聞が報じてゐる樣內地諸縣は勿論植民地等よりこの盛んな御宴に參列の榮に浴したもの八千と云ふのですからその盛大ぶりがお判りでせう、私は初めて滿洲における無資格者を代表して參列したのでしたがあの東京の雜沓した中に宮中の莊嚴な靜もりを見た時、神域だなあと云ふ感に打たれ身に餘る光榮に感泣のほかありませんでした、滿洲からの參列者にも多人數の中でなか／＼目付からず、わづかに太田長官の姿を見た位でした

神宮競技出場の 阿部四段歸連

滿洲を代表し神宮競技劍道大會に出場した關東廳劍道教師四段精鍊證阿部新三郎氏は「敗軍の將、兵を語らずですよ」と前提して語る

第一回戰に臺灣代表に敗れました勝敗はその目的ではありませんが滿洲代表だけに皆樣にお氣の毒です、何分三府四十三縣を初め各植民地から集つたんですから緊張した試合でした、その莊嚴な有樣だけでも皆樣にお知らせしたいと思ひます、代表劍士は不參者もあつて四十六士何れも強豪を誇るもの許り組合せも至極公平に行はれ汗を握るやうな好試合を見せてくれたのでした

張宗昌氏老母

張宗昌氏の館を見に行つた老母張候氏に元濟南兵工廠督察長劉玉道氏に伴はれ十九日入港うらる丸で歸連したが、聞く所によるとさしも豪勢を極めた張宗昌氏の隱遁生活も資金不足で困つてゐるといふ

拳銃密輸被疑者押送

大崎賢太郎一味のモーゼル拳銃二百五十挺密輸事件に關しては取調べ中の大連署が必ず內地神戸と連絡あるに相違ないと見當をつけ吉岡部長に何事か命ずる處あり、同部長は直ちに神戸に急行し搜査中であつたが十四日夜神戸葺合八丁目十八番地無職稻垣啓二（四三）を有力な被疑者として逮捕、十九日入港のうらる丸で身柄を同行本署に引揚げて來た、大體の犯罪系統だけは自白した模樣である

敷島神社

きのふ鎭座祭

市內敷島町五品取引所の裏庭に此程建立中であつた緣起の祠に神惠比須、大黑天を祀る小堂宇が出來上つたので、十八日午後二時から五品關係取引人等多數參列鎭座祭の式が行はれた

失業邦人の手で ボロ買入れ

勞働保護會が

失業苦に喘ぐ人々のため勞働保護會では會長永井軍治氏自ら街頭に進出し同保護會に寄食して居る、失業者を引率して市內外の各家庭を訪問し、古新聞、空瓶、ボロ等の不用品を買集めてゐるが、これによる收入は各自に分配してゐる

ボロ買は從來大連では殆ど支那人間の獨占的觀があり邦人は如何に失職貧困に喘いでゐてもかゝる商賣は顧みるものがなかつたが、同保護會では斯の如き方面にも大いに進出して就職難、失業苦の緩和を計るべく努力して居る、右につき永井氏は語る

最初の內は商賣が馴れぬため買つた時より品物の値段が安かつたりして思はぬ損をしたが、各方面より大いに聲援され順調に進んで現在では成績も非常によい

內地行小包

十一月上半月中大連局で取扱つた內地行小包は總數六千九百五十二個で前年同期の一千六百十二個に比し約三割の增加で通關數の約七分即ち三百九十個が課稅された

買物ニュース

市內磐城町のちくぬやでは本場秩父、伊勢崎銘仙の大市を開き優良品を飛切安價で二十日から二十五日迄大賣出しすると

平安異香（174）

葉多默太郎 作
中一彌 畫

戀の行方（一）

淡墨で、ほんのり暈した淡路島加太の岬――その間にたゆたふ水が由良の戸か。

「由良の戸を渡る舟人梶をたへ行方も知らぬ戀の路かな」

くちづさむと、何故とも知らず眼が熱くなつて、烈日の下の、由良の戸が、ぼうと霞んで消えかかるのだつた。

「やゝもせば消えもしぬべきとにかくに、思ひ亂るゝかるかやの露」

やるせない息が、花の息吹のやうに、幽かにもれる。

秋光が、山盗の群に入つてゐると思ふと、幸はたまらなかつた。

男は山盗に、そして女はくゞつの群に――悲しい戀の行方でなくてなんであらう。

運命といふものは、何處まで人をおとしいれるか分らない。運命の底といふものが見すかされないのが怖ろしい

「だがお前――」

と、幸の聲線ともなくついて來て、傍らの砂に背を埋めて、松の樹の島を無心に眺めてゐた陣士の才藏が、幸の思ひを見透かしたやうにいふのだつた。

「あの海を見るがいゝ。どんなに海が暴れてもよ、地を蔽ふことはねエ。風がよ、どんなに暴れても地を吹きとばすことはねエ。何にでも、限りはあるものよ」

「さうでせうか……」

「さうともよ。人の運にしたつて同じことよ」

「でも、やつぱり先を思ふと怖ろしい」

「女の身ではねエ、無理もなからう。女の行方ほど分らねエものはねエからなあ――だが、お前さんにや、もうぼつ／＼運が開けて來るよ」

「さうか知ら」

「遠からず、自由な體になる相が現はれてゐる」

「ほんたう――？」

「わしにはよく判るよ」

「さうですか、いつもよく當つてゐる」

「鳥が飛んだ。誰か來るのだらう」

「才藏さん、あのう――それからあたしはどうなるのでせう、自由になつてから」

「お前はお前の思ひ人のこと訊いてゐるのだらう」

「あら……」

「あらぢやねエ。まあ樂しみに待つてゐるさ、時といふ奴をな」

赤くなつて、幸が顏をそむけると、白濱傳ひに、一挺の輿を擔いだ二三人の男が來る。

どうせ、あのまゝでは濟むまいと思つてゐた幸だけに、一目見るとはつとなつて、遽に胸が騒ぎかけた。

「才藏さん、打出の親方さんの迎へぢやないか知ら」

「さうだらう」

「あたしが自由になるといふのはこんな事ですか」

「多分何とかなるのだらう」

輿は、松から松へ荒布を張つて屋根にしたくゞつの屯へ入つて行つた。

曾えた足跡を眞白の砂にのこしながら、幸は屯へ近づいて裏の松蔭に佇んだ。

耳を欹てると、

「俺あ梶取りの九右衛門といふもんだがなう」

といふ銅鑼のやうなだみ聲をおし殺した低い聲だつた。

「へえ、さうで――昨夜はどうもとんだ事で」

と、これはくゞつの陣十郎の、卑下したやうな、それでゐて相手を馬鹿にしたやうな聲である。

「うむ、いゝ馬鹿を見たといふもんだ。だが、荒い稼業の俺等だ、かつぱらはれたものに未練はねエのだが唐五郎親方は昨夜の縫は忘れられないと仰有る。大悲山の手合の混雜で、一時お前さんに預けたんだから、今改めて受取つて行かう」

「そりやもう、昨夜あの通り取引が濟んでゐるのだから、今更どうのかうのはござんせん。昨夜も今日も同じことで――ぢや黄金百枚を頂戴して、娘は引換へにお渡し申しませう」

「だが陣十郎どん、娘の代は他のもので受取つて貰はにやならねエ。黄金は昨夜すつかりやられたんで一錢も殘つてゐねエんだ」

映畫と演藝

大日活の開館式 梅村蓉子が都鳥を踊る

大連磐城町に新築中の新映畫館大日活はその後工事大いに進捗し愈々來る廿三日午前十一時より開館式を行ひ同日夜間興行より一般に公開し「蒼白き薔薇」及び「血煙荒神山」を上映して華々しく新築落成記念興行をなすことになつたが、豫て噂されてゐた日活俳優の挨拶は撮影所にて新年映畫製作のため都合つかず豫定より人員を減じ梅村蓉子が高橋宣傳部長に伴はれて十九日神戸より香港丸に乘船廿二日來連し開館式當日より舞臺挨拶をなすと共に三田尻檢の後援で長唄「都鳥」の舞踊を以てファンに御目見得することに決定した

本格的な蓄音機伴奏 協和會館にてレコード購入

滿鐵協和會館にては社員倶樂部主催の映畫會に内地映畫界を風靡しつゝある蓄音機伴奏を行ふべく過般來試驗中であつたが、いよ／＼今回大球のソノラ蓄音機二臺を以て本格的蓄音機伴奏を行ふことゝなり、これに要するレコードを選曲中で目下東京邦樂座に於て使用しつゝあるパラマウント本社より輸入した五百枚一組の伴奏用レコードが東京に在庫すればこれを購入使用の豫定でこれが實現は映畫伴奏に一時代を劃するものとして注目されてゐる

延園松師放送

清元延園松師並に同門弟連中は來る二十二日夜、放送局の要請により「清元の夕」に出演、神田祭、花がたみ、十六夜、喜撰、保名、三千歲、三社祭等の數番を演奏の筈であるが三社祭の前彈きは園松師によつて初めて紹介さるゝもので斯界の多大なる期待を蒐めてゐる

喋話

大日活の開館式にいよ／＼梅村蓉子が來ることになつたが▲先日長館主が京都で勸請したのを忘れた伏見のお稲荷さんを電報で梅村蓉子に賴んで持つて來て貰ふさうだ▲暫く大連に出張して映畫界に馴染のある東亞映畫の野中氏がまだ來連してゐる▲浪速館を繞つて暗中飛躍が盛んになつて來たが果してどうなることか

滿洲日報

解禁後重要政策として 産業の合理化に努む

政府當局と協力して 與黨が特別調査委員會を組織

【東京特電十九日發】現内閣の主要政策であつた金解禁も愈々斷行に決し、愈二十二日これを發表する事になつたが、民政黨では右斷行後更に如何なる政策をとるべきかに就いて種々研究中であるが金解禁は斷行その事によつて目的を達するものに非ず、これを機會に[illegible]國民が努力し進んで產業の合理化に努め[illegible]特別委員會を設けることに決定し[illegible]調査委員會は來る廿六日第一回を開き[illegible]今後政府と協力してその具體案[illegible]

十一月中の物價指數 著しく低落

【東京十八日發電】日銀調査に依れば十一月中の小賣物價は調査品種百種中騰貴三八（大麥、押割麥、綿布等）低落二六（米、絹織物、織物等）保合七一で總平均指數一七六、五九で十月中に比し二分二厘の低落で此の月の平均指數は大正十一年日銀が小賣物價の調査開始以來の最低で解禁接近に節約徹底が低落原因である

調印濟の電報は廿一日に來やう 井上藏相閣議後語る

【東京十九日發電】十九日の定例閣議後井上藏相語る
英米兩國シンヂゲート團とのクレヂット制定調印は今明日中に濟むと思ふ、英國が先に調印が出來るので津島財務官から英米兩國調印濟の電報の來るのは廿一日にならう、其上で即日解禁令を爲すか或は廿二日にするかは其電報の着いた時間の都合で決める積りである

解禁後の金融統制

在外正貨廢止、爲替調節

【東京特電十九日發】金解禁後政府は明年三月末在外正貨を殆ど全部日銀に移管し日銀は從來正貨、日銀正貨を二本建とせず、日銀は[illegible]必要に應じ[illegible]一切を日銀に引受けさせ[illegible]

一、政府所有在外正貨制度の廢止 [illegible]

一、爲替統制案 正貨準備擁護のために日銀は正貨現送を上下して爲替統制に當り内地物價騰貴し國際水準を突破する時は引下げ從つて爲替相場を引下げ正貨現送を有利とし其反動は引あげる、これ等正貨擁護策には日銀は相當犧牲をも覺悟するものである

金利引上の常道によりて金の回收を圖り止むを得ぬ時は日銀在外正貨を正貨準備に加へる事もある

一二年間物價下り その後は景氣恢復

金解禁後の財界觀測

一、最も有り得べきこととしては解禁後一時保合狀態となり國民一般の緊張稍弛み消費節約が忽ち手緩になり貿易入超に轉じ正貨流出し物價急落する、而して此不景氣に依り再び消費節約行はれ財界が立直るであらう
一、最惡の場合としては解禁直後物價暴落を來し其反動に急激な好景氣を招き其反動に急激な不景氣物價暴落を來し、而して相當期間の深刻な不況を經て財界は漸く回復に向ふであらう

相當期間の深刻な不況を經て財界は漸く回復に向ふであらう[illegible]に立ち一、二年間は物價低落歩調を取つた後漸次景氣は回復するであらう

第百五十一號金銀輸出許可申請に關する告示も廢止に決定した

解禁準備の經過

井上藏相閣議に報告

【東京十九日發電】金解禁の明示は愈々兩三日後に迫つたが未だクレヂット契約調印の報告なき爲め十九日の閣議は別段具體的協議を行はず井上藏相からニューヨークロンドンのシンヂゲート團と正金とのクレヂット制定契約成立經過とクレヂットの特殊的性質、使用方法其他につき詳細説明し津島財務官には十八日クレヂット正式調印の手續きにつき最終的訓電を發したから兩三日中に制定完了の報告があると思ふ、既に内外の情勢は逸すべからざる解禁の機會到來と斷ぜられるから調印報告あり次第金輸出禁止省令廢止の省令を公布し來春一月二十日前後に解禁を斷行することゝしたい、斷行に依つて起る影響、就ては國内に於ける銀行其他一般財界の準備が完了し爲替相場が堅實な傾向を確立し英米の好意ある支援が約束されてゐる今日憂慮の必要はないと確信するが萬全を期し度い、何れ藏相から聲明を發し首相、津島財務官から報告あり次第臨時閣議又は二十二日の定例閣議に諮り最後の決定を求める積りである

と報告し閣員は一切の事務を井上藏相に一任した

金解禁令の形式

きのふ閣議で決定

【東京十九日發電】十九日の閣議は井上藏相の報告に基き解禁形式を左の如く決定した
大正六年大藏省令第二十八號（金輸出に關する省令）は之を廢止す
附則 本令は之を昭和五年一月○○日より之を施行す
同時に大藏省令第二十六號銀輸出禁止に關する件及び大藏省告示

解禁決定後も爲替は強調

小落しせるも漸次好轉

【東京十八日發電】十八日午前の對外爲替市場は週末十六日に比し約半ポイント落ちの期近物は對米四十八弗十六分の十三對英二志卅二分の一の賣手に對し買手は約半ポイント高對米八分の七對英十六分の七來年一月は十二月四十八弗八分の一で先物は十二月四十九弗の賣唱へで之又相軟弱の振合である金解禁時期益々判然せるに拘らず此軟弱は休日中入電のニューヨーク米日爲替が四十八弗八分の七と前記に比し半ポイント低落せると一方解禁發表と實行期迄の金利採算現送費等確定せずかつ解禁後輸入ビル増加の場合銀行が如何なる態度を採るかの懸念あるためなるが、底意は依然强調で其の後は漸次好轉し期近に至り唱へは期近もの對米は八分七對英は十六分一賣に買は對米十六分の十五對英三十二分の三となつた

財界の安定を得て重要政策を實行

關西銀行大會その他に於ける濱口首相演説草案

【東京十八日發電】濱口首相は來る二十六、七日關西銀行大會、經濟更振會、二十八日の民政黨近畿大會に何れも一場の演説を試みるべく之が内容につき鈴木翰長は今朝井上藏相と懇談したが、二十六日頃は既に解禁聲明後となるので首相としては
一、金解禁の我財界立直しのための重大緊要性
一、政府の採りし措置と準備迄の經過
一、緊縮節約は解禁善後策として官民の勵行すべき鐵則でありこれで始めて財界立直しを爲し得る
一、現内閣は金解禁によつて財界の安定を得ば國家民人のため諸般の民政黨年來の主張する重要政策を實行するものである
の諸項目につき獅子吼する筈で鈴木翰長の手で草案作成中であると

滿洲里の消息絶え 邦人の安否不明

十八日またツアガン驛破壞 勞農機六臺が來襲

【ハルビン特電十八日發】勞農機六臺は再び本日午後二時ツアガン驛を破壞した、第四號列車を襲ふた騎兵は蒙古赤軍で乘客は捕虜となつた、滿洲里の消息不明で邦人の安否氣遣はれてゐる

爆彈を投下して粉碎した、支那軍は高射砲一門から三、四發と機關銃を亂射したが巧みな廻轉をして五臺は引返した、一臺の偵察機は牡丹江鐵橋附近を約數分間低空飛行し偵察した、露飛行機の目的は支那飛行機の爆破である

支那飛行機 四臺を破壞

牡丹江を襲ふた赤機 避難邦人談

【ハルビン特電十八日發】二十六日の勞農飛行機の爆彈投下で達賴諾爾炭坑、驛、線路は數哩に亘り破壞され本日滿洲里までの列車は出發したが海拉爾までより運行せず、滿洲里との通信杜絶で人心動搖し又牡丹江より今日午後三時避難して來た混合保管係岡田格藏氏は
十七日午後二時六臺の勞農飛行機の中三臺は複葉、三臺は爆擊機で、約三十分間低空飛行し郊外の支那飛行機四臺に十八發の

と語つてゐる

海拉爾に戒嚴令

人心動搖

【ハルビン十八日發電】海拉爾一帶に戒嚴令布かれ午後八時以後通行を禁止し發電所は送電を中止し强盜盛んに出沒人心極度に動搖してゐる

中央軍敗報に漢口大混亂

續々日本租界に遁入

【漢口十八日發電】去る十六日襄陽を占領せる溺軍は對岸の樊城に立籠る中央軍を包圍攻擊中襄陽陷落の報傳はるや當地は全く恐慌狀態を惹起し當地に在る中央軍側の軍人家族は今朝來續々日本租界内に大移動を始め租界は大混雜を來してゐる、爲めに租界内の貸家空間も急に拂底し家賃の暴騰となつて、一般の觀測に依れば中央軍は大勢を挽回し得ず結局漢口近く迄退却の餘儀なきに至るものと見られてゐる

勞農機の投下した爆彈

勞農飛行機は最近頻りに國境方面に積極行動に出てゐるが、同機の投下する爆彈は相當に偉力を見せてゐる【寫眞は爆彈の炸裂後の形で、右端のは目標彈に効果あるやう爆彈の尾に附けられるプロペラー（曲尺二寸五分幅六分乃至七分）、左端は落下した爆彈が尖端の針を地上で押すもの、前面の二個は砲彈の破片

外國人を重用して海關に鑑定局新設

注目さる支那側の方針

北支における日本人有能海關吏を南方に追ひこれに代つて南支より外人の海關吏を北方各地に据える此の風潮が支那海關に流れ初めたのは今年三月より八月に至る人事の異動によつて如實に物語られたもので一説によると南京政府が一方的意志をもつて總稅務司に入智惠しつゝあるものと見られてゐたが、殊にこの風潮が大連海關を目標に進捗しつゝある模樣であると云ふので端なくも重大視されてゐる、しかしてこれが證左を示すものに一ケ月前上海海關よりファザー（英人）ギルモアー（米人）の二名が來任、主要地位に就き既に諸般の事務を扱つてゐるが、これはさきに制定された大連海關設置に關する協定にもどるものであると相當關内でも不平の聲があげられてゐると右につき海關當局ではそう云ふ樣な不平だとか氣風は大して現はれてゐない、實は今度大連關に新に鑑定局と云ふ一部局を制定する事になり、この方の事務を執つて貰ふ事になつたものである、人事の異動にどうのこうのと云はれてゐるが、そんな事も考へられない優秀な日本人海關吏を上海にやつて鑑定事務を慣わせる爲である、從つて外人はそれまでの暫定的と見ても差支へない
尚ファザー氏は新設さるべき鑑定局長に任命を見るべくギルモアー氏は鑑定員となる模樣であると

紛爭以來馬車の徵發は同地方にまで及び出廻り期にも拘らず寧安への特產搬入の馬車は漸減を見るに至つた、然るに出穀量が昨年に比し大差なきは馬車輸送でなく水路によつた關係からであつて其航運狀況は
積込地七間房を中心として葛穆河（此直上流は有名なる三道梁子の難あり小舟と雖も溯航不可能となつてゐる）より高力房、大牡丹、小牡丹、泉眼頭、小窩棚、五間房及その附近のものを馬車で江岸に搬出積込み航行船種とその數は東鐵牛貨車積より最大二貨車積のもの十五隻、而して溯行は五人乃至十人で見船し一日乃至二日、下航は一日を要するといふ
尚該水路開拓は一ケ月半前からであつて結氷も餘日少くなつたが本年の利用狀態から見て來年度からは相當發展するものと期待されてゐる

外米輸入制限令

農林省は延期の方針

【東京十九日發電】農林省は二十二日の米穀委員會諮問案を研究中であるが外米輸入制限令は今年末有効期間滿了となる爲め取敢ず三月乃至一年間延期することゝならう、尚本米穀年度米穀對策として政府所有古米三百三十餘萬石を適當の時期に整理借替を爲す方針で取敢ず二十二日の委員會では大正十五年米殘額二十二萬二千石、昭和二年米百五十二萬五千石の内五十萬石程度を買替の案を提出附議する筈

東鐵の輸送能力

不良車と軍用徵發のため 一日に一千車程度

【長春特電十九日發】東支鐵道に於ける客貨車及び機關車數は貨車一萬二百五十三輛（臺帳に於ける數）客車七百二十四輛、機關車五百十七輛なるも貨車は主として十五噸型で滿鐵線最小貨車三十噸の半數であるため三十噸貨車に換算すると五千百二十六輛位のものである、而して一萬二百五十三の全貨車中露支問題のため烏鐵側に抑留されてゐる車數もありまた全然使用にたえぬ廢車もあり從業員の宿舍替りに驛の待避線に入れられストーブの煙突を突出したりラヂオのアンテナを張つたり市街から電燈線を引込んでゐるものさへある位で

軍事用に徵發されたものである、之がため特產輸送のため寬城子へ毎日到着するのは一千車を越すことは至難であらうと見られてゐる

特產輸送の新航路

露支紛爭影響

露支紛爭から特產輸送の新航路が開拓された、それは寧古塔と牡丹江上流四十支里の七間房地方間で此地方は僅少の小船にて同地方產の西瓜の運送と食糧品の輸送とを行つてゐたに過ぎなかつたが露支

北滿特產輸送の別途方法を講究

東鐵配車不充分の爲

對露勞農軍防備のため過般來輸送中であつた奉天軍一萬五千餘は十八日を以て東鐵南部線により哈爾賓へ輸送を終つたが該軍隊は兵舍の設備なく一方北滿特有の凜烈なる寒氣が漸く襲擊し來たゝめ軍隊輸送終了後解放さるべき貨車も其の實現に至らざるのみか、更に多數を徵發して軍隊の兵舍に代用せしむることゝなつた模樣である、之がため特產輸送の最盛期を前にした特產商は貨車の配給に大支障を生じ其の打擊は頗る大なるものがあらうと見られてゐる

長春引繼

一日五百車（東鐵貨車一千車）以上を豫想してゐた滿鐵としても特產商の窮狀を察し何等か別途の方法を講ずべく目下對策について研究を進めてゐる模樣である

奉天派、中央軍に武器彈藥を供給

蔣氏代表に要求され

【奉天特電十九日發】蔣介石氏は西北方面の軍事逼迫のため先般遼寧省政府に對し武器彈藥の供給方を命じたが此度周中賢氏を奉天に派遣して談判を行はしめた結果、奉天派も拒み難く近日中貨車十二輛に武器彈藥を滿載して輸送する事になつたと

日本人と貸家契約禁止

【吉林特電十九日發】聞く所に依れば支那官憲は今回吉海沿線の各地方長官に對し同沿線に於ける日本人との貸家契約を禁じ、若し之を犯した者は嚴罰に處する旨通令を發した模樣であるが、右は同線開通以來日本人が沿線視察旅行をなす者が相當多いので、何等かの野心を抱いて居るとの誤解から斯かる禁令を發したものと觀られる

統制者さへあれば多頭政治でも差支なし

十八日夜ホテルに官民を招待 仙石總裁の挨拶

既報の如く仙石滿鐵總裁の就任披露宴は十八日午後六時よりヤマトホテル大食堂にて開かれたが當日は軍部關係並に旅大の官民有力者約二百名出席、仙石總裁はホテル大廣間入口にて各理事、藤井、鍋島兩秘書役等と共に一々來賓の懇ろなる挨拶を受け六時過より一同食堂に着席開宴した、宴酣はにして總裁は起つて
本年八月滿鐵總裁就任以來病を得て赴任も遲れ本日迄諸君に御挨拶する機を得ませんでした、本日御多用中の處斯くも多數御光來の榮を得ました事は誠に有難く存上ます、先日或る紳士が私の所に參りまして「滿洲に於ては從來三頭政治が行はれてゐるが之は怪しからんことだ」とのことでありました、然し私は稍異つた意見を有つて居りまして三頭政治であらうが三十頭政治であらうが或は三百人であらうが、最後の決を採る機能を有する人が居る限り敢て支障は無いと思ふのであります私は總て何事でも諸君と御相談の上仕事をして行き度いと思ふものでありますから何卒諸君に於かれても今後は總て忌憚なく遠慮なく御注意御忠告を下さる樣ことにお願する次第であります、何卒私共よろしくお願ひします
との挨拶を爲し終つて神田内務局長來賓を代表して鄭重なる謝辭を述ぶる所あり、滿洲ドック和田專務亦ユーモラスなテーブル、スピーチを試み最後に若月市長の發聲にて萬歳三唱午後八時半盛會裡に散會した

政務官會議

【東京十八日發電】十八日の定例政務官會議に於て小川大藏次官は特別會計來年度豫算は目下編成中であるが植民地關係豫算は目下當該官廳と大藏省間に査定案につき交渉中である、鐵道豫算は來月早々大藏省に廻附の見込みである
と述べ川崎司法次官より最近疑獄事件の取調變更に關し檢擧打切り説を爲すものあるも司法部としては斷じて斯る事は

外客誘致策

鐵道省で協議

【東京十八日發電】鐵道省では外客誘致策の一として十八日
一、ホテル業者に國庫より六百萬圓の低利資金を貸附けること
二、海外宣傳費として年五十萬圓を支出すること
の二項を決定十九日午後一時より國際貸借審議會に諮問することゝなつた

ない、尤も事件中一、二は漸次終局に近付きつゝあるも其の他に關しては今後益々搜査を繼續する積りである、越後鐵道問題につき特に檢擧打切説あるも爲にせんとするもの丶宣傳に過ぎぬ
と夫れ〴〵報告した

司法官異動

【東京十九日發電】三浦長崎地方裁判所長の停年退職及後任異動は左の如く一兩日中に發表される筈
千葉地方裁判所長　判事　永富貞平
補長崎地方裁判所長
水戸地方裁判所長　判事　長岡龍雄
補千葉地方裁判所長
松本區裁判所　監督判事　佐藤元吉
補水戸地方裁判所長
長崎地方裁判所長　判事　三浦順太郎
補大審院檢事、退職を命ず

太田長官

廿八日神戸發

【東京特電十八日發】太田關東長官は十九日郷里山形に歸り二十六日再び上京し二十八日神戸出帆歸任の筈

統計會議助成金

【東京十九日發電】十九日の閣議は明年日本に開かれる萬國統計會議臨時會議助成の爲め經費七十萬圓支出の件を決定した

關東廳辭令（十三日付）

德島縣女子師範學校教諭 兼德島市高等女學校教諭 柳生亮三
任關東州公立高等女學校教諭

辭令

【東京十八日發電】
安東中學校教諭 佐藤猛雄
任同校教諭（七等）

近く支那の名優梅蘭芳の一行が來連して中日文化協會の主催で三日間、次に公議會等支那側有力者の肝煎りで三、四日間興行するが▲その出演契約料驚く勿れ一週間三萬五千圓、一日五千圓錢一文切れても商談不成立と云ふのだからどうして豪勢なものである……とは中國銀行支店韓支配人の話である▲尚梅蘭芳を聘ぶことは最初前商務總理潘復氏が歐父の賀莚に豪著な興を添ふべく招く筈であつたのが、歐父自身から頭ごなしにその計畫に反對し、こき下されて中途變更を餘儀なくされたものだといふ▲歐父の反對理由といふのは「今日は未だ中國の内亂熄まず飢饉の爲無辜が塗炭に横たはるといふ悲慘な地方さへあるのに、一老人の賀莚に幾萬金を投じて俳優を聘するとは何事であるか、そんな金があるのなら大連附近の宗教團體、社會救濟事業にでも寄附をせよ」と云ふのであつて潘復氏の計畫も當の歐父からの此の手嚴しい反對に會つてペシヤンコとなつたのださうな

特產

定期後場（銀建）

▲大豆（保合）單位屋

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百四十二車

▲普通大豆 出來不申
▲豆粕（保合）單位屋

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 九千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 五千箱

▲高粱（保合）單位屋

限月	寄付	高値	安値	大引
十二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 十七車

▲包米（出來不申）

現物後場（銀建）

品名	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裸物）	六五八〇	六五八〇
出來高	二十車	
普通大豆	出來不申	
豆粕	二二四〇	二二四〇
出來高	五千枚	
豆油	出來不申	
高粱	四三〇〇	四三〇〇
出來高	一車	
包米	出來不申	

商品

後場

銘柄	約定期	値段	枚數
麻袋（保合）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵筋	延十二月末	[illegible]	[illegible]
同	同	[illegible]	[illegible]
出來高	三萬枚		

銘柄	約定期	値段	俵數
綿布（保合）三輪A	延二月末	[illegible]	[illegible]
出來高	十俵		
麥粉	出來不申		

錢鈔

定期後場（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（期近）（遠期）二百廿二萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高（銀對金）二萬三千圓（銀對洋）六千圓

神戸特產（十九日）

品名	値
大豆先物	[illegible]
豆粕先物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]
豆油現物	[illegible]

東京期米

限月	後場寄	後場引
十一月	[illegible]	[illegible]
十二月	[illegible]	[illegible]
一月	[illegible]	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株新	[illegible]	[illegible]
大紡新	[illegible]	[illegible]
鐘紡新	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株新	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]
五品中	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]
豆信（當）	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]
中	[illegible]	[illegible]
豆先	[illegible]	[illegible]

東京株式（短期）

銘柄	五品	東新
寄値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
安値	[illegible]	[illegible]

滿日地方版

旅順

寒さと時化から 戎克が陸續避難す 茲二三日で百五十隻

例年から見ると本年の寒さは約半月程遅れてゐるので市中でも昨今漸く朝夕ストーブを燃やし始めた位である、それも南向や日當りの好い家は別として今日では稍氣溫に惠まれた樣である十五日から時有の西北風が十三米突强を示して以來氣溫も零下を上下して來たので數日前から老鐵山沖一帶に出漁してゐた山東、天津、芝罘、龍口方面の克戎船は此の寒氣來と十七日夜半以來の再度襲來した北西風速とともに海上方面の最低氣溫零下六度を示した關係か十六日夕刻から續々と中國漁船の避難入港するものは百五十餘隻に達しいづれも西港潮見崎突端に繋留時ならぬ壯觀を呈し檣桂林立、陸との連絡で海上は亦一層の賑はいを呈してゐる

曉の雪を蹴つて 違反狩獵者調べ 狩獵者の密集區域で

旅順署では十七日を期して管內に於ける銃獵者取締を行つたが、當日は初冬の夜の未だ明け切らぬ午前五時初雪を蹴つて桑村主任、三浦警部補等は管內における銃獵者の密集區域南山裡會を始め管內各地の取締を行つたが、訊問件數卅五、訊問された者卅八人唯一人の違反者は遂に桑村主任に依つて發見され、科料の上獵銃沒收の辛い目に遭つたが、此違反者は吾妻町梶山慶四(三〇)と稱し從來から無免許狩獵者として屢々旅順署へ投書が舞込んでゐたもので旅順署でも要注意者として睨んでゐたものである梶山は當日も弟冷二(二三)と共に狩獵に出掛ける途中桑村主任の一行に遭ひ、無免許なる事を發見され說諭の上一旦放免されたが、之にも懲りず秘に狩獵中を又復發見され佛の顏も三度と許り獵銃沒收の上科料と云ふ痛い目に遭つたものであると

奉天

市中商人も 現金步引き販賣 消費組合に對抗して

滿鐵消費組合の現金賣が市中商人に與へる打擊甚大なりとなし市內中村、加藤、入江、寺尾、飯田、河合、熊野、松永、森島、實野の諸氏及び玉林輸入組合理事等は十七日千歲に集合の上善後對策を講じた處一部の間には現在の賣價以下に步引することは不可能であると主張したものもあつたが結局現金步引販賣を斷行することに決定しその步引率實施期等については更に協議を重ねることゝなつて散會した

金解禁は月給取に有利

我が政府が金解禁を實施する事になる當然の結果として諸物價の下落を見るであらうが企業家は勿論一般問屋筋商人側も物價下落を見越して手持品の處分に大車輪の狀態である奉天の商人も既にこの準備行動を開始してゐるが一方市民側でも將來の物價低落を豫期してゐるやうで從つて金解禁はサラリマン階級には却つて好結果を齎すであらうと云はれてゐる

足拔女の行方

浪速町四番地第一旭樓抱藝妓かつよ事田中清子(二二)は同樓酌婦きみえ(二二)と共に十七日朝外出したまゝ歸宅しないのでその筋に搜查願に出たが家出の原因について聞く處によれば清子は元撫順のタクシー運轉手久見某と馴染を重ねてゐたが久見は三日前撫順に歸つたのでその男の後を追つて行つたのではないかと云はれ又清子は撫順柳町青柳樓藝妓長次郎に對し歸國旅費借用方を文通で依賴してゐた處から見れば或は稼業が嫌になりきみえを伴ひ郷里長崎に歸つたのではないかとも云はれてゐる

拳銃强盜追跡

十八日午後六時半頃芳野町通派出所勤務の巡捕が市內警邏中公和橋の上に差掛りたる際擧動怪しい一支那人を認め誰何すると直に逃走を企て更に拳銃を發砲したので巡捕はかまわず之を追跡したが遂に鐵西方面に姿を晦ましたため奉天署では直に非常線を張り匪賊の大搜査に努めたが逮捕するに至らなかつた

貨車燒失原因

比日奉天驛構內で燒失せる貨車一輛の火災原因については積荷の燐用燐寸の自然發火ではないかと云はれてゐる矢先偶々十六日某運送店より持參せる神戸大同燐寸會社製造の燐用燐寸羽鹿印入荷物一個を構內で荷馬車から降ろした處突然發火したゝめ直に消し止めたが原因はボール箱の紙質が悪いのと糊がきいてゐないので藥品のついた方の軸が首を出し隣接の燐寸箱の端腹を擦つたのによつて發火した事が判明した之がため鐵道では重荷造方と軸木の並べ方の變更、箱質悪化を摘發し注意を促す處あつた火事の發火も右の原因ではないかと觀られてゐる

故王氏の葬儀費

去る十一日死去せる前敎育廳長王毓桂氏に對し張學良氏は生前の功勞を多とし葬儀費として現大洋二千元を供與したと

『火の用心』宣傳 十八日奉天警察署で

本年も身の廻りよりも火の廻りに注意せねばならぬ時期となり山なす財寶も一朝にして灰燼に歸すると云ふ恐ろしい火災を未然に防止するため奉天署では十八日防火大宣傳を行ふことゝなり消防隊の自動車、オートバイ等を利用して市中を巡廻せしめ「火の用心」の宣傳ビラ數萬を撒布し又各派出所では管內各戶にもれなく火災防止に關する宣傳ビラを送り屆け大いに市民の火氣取扱に關する注意を喚起せしめる處があつたが更に夜は春日小學校講堂に於て防火宣傳映畫を無料で公開した

列車が双廟子驛を發して間もなく同列車後部の三等車內に擧動不審の一支那人を警乘員が認め取調べた處こ奴は煙臺生れ楊德山(四二)と稱する農夫で行李中に三八式騎銃の如き騎銃を所持してゐたので銃器密輸者らしく引續き取調中

町の便り

內部改造を進めてゐる奉天驛では廿日より移轉使用することになり小仕事に漸次行ふと

◇

公私經濟委員幹事會は十九日午後一時より奉天俱樂部に於て開催され具體的運動方法につき協議する處あつた

◇

紅梅町十番地聚隆銀方店員李根方(二四)は主人の金二百十五圓を拐帶し十七日夜逃走した目下搜查中

◇

十七日午前五時十分頃下り第廿五

人事

▲八木哈爾賓總領事 十八日朝大連より過奉歸哈 ▲香月少將 十八日朝來奉 ▲古仁所滿鐵奉天公所長 十七日赴連 ▲立川奉天署警視 十七日新民府往復 ▲白井奉天鐵道事務所營業長 十八日朝長春へ ▲カミングス氏(國際聯盟英國代表) 十七日北寧線にて北平へ上海瑞西經由歸國 ▲ロードベルシヤム氏(太平洋會議英國代表) 十八日安奉線急行にて來奉大和ホテル ▲ツインビー氏(同上)夫妻 十七日來奉大和ホテル投宿 ▲ウオーターヤング氏(同上米國代表)夫妻 十七日來奉レンギユミラーホテル投宿

吉林

枕木購入請願

既報吉林材木同業組合商談會に於て議決された滿鐵總裁に對する枕木購入請願書は愈々組合員全部の連署を終つたので、十六日午後吉林總領事館に對し轉送方願出でた由

物笑ひの記事

當地商工兩會の機關紙吉林共和報は十七日發行の吉林新聞欄に於て「日人の敎化視察は吉會路建設と關係がある」と題し次の如き記事を揭げて物笑ひとなつて居る 近頃日本來吉敎の一二等車で屢々某々會社の日本人が敎化に赴き時化以東一帶の形勢を調査してゐるが、其用意は恐らく吉海鐵道敷設と關係を持て居るであらう故に國人は大に注意するの必要がある云々

傳染病患者

目下東洋醫院傳染病棟に入院中のチブス患者は峰嶽良充、芝元正次郎、今村知光の三氏であるが何も危險期を脫した模樣でやつと愁眉を開くに至つた、然るに總領事館警察署巡查の娘ちやんが十五日ヂフテリヤに罹り東洋醫院に入院した

長春

潮の如く 貨物が殺到 既に千六百萬圓の收入 增收が約六百萬圓

長春驛に於ける貨物積込數量は益々增加し、十七日には東支連絡五百四十三車、吉長連絡五十九車、自驛發送七十二車、合計六百七十四車と云ふ未曾有の數量に達し長春驛は總動員の狀態である、之が爲め長春驛の貨物收入は十六日二十二萬七千七百圓、十七日二十一萬五千六百圓と云ふ大收入を示し年度初以來の減收は去月以來取り返し十七日現在累計に於て貨物收入は百三十九萬噸、千六百萬圓、增收は貨物數量五十五萬噸金額五百九十四萬圓である

長春鐵道事務所復活問題

本年冬季は北滿貨物の大洪水が豫想され長春驛は大繁忙を極めるらしいので、早くも長春鐵道事務所の復活が噂されてゐるが、右に關して長春驛當局は左の如く語つた 長春鐵道事務所復活については本社で內定してゐるのかも知れぬが當方には何とも知がない然し現在の現業員は鐵道事務所が直接監督せねばならぬやうな狀態ではなく充分整頓されてゐるから長春驛が繁忙であるから直ちに事務所を復活せよと云ふ理由にはなるまい、又現在二鐵道事務所を三事務所にし長春方面を一區とするは人事の融通もきかなくなり、例へば北方に勤務する社員は事實上永久的に他地に轉ずることが出來ないやうなことになるから人事行政上から考へやうによつては面白くない結果を生ずる

連絡事務開始

既報東支南滿連絡共同事務所は日本側委員四名、東支側一名にて十六日以來事務を開始したが、名稱は南滿東支貨物連絡事務取扱者派出所だと

燐寸工場新設

太河の如き瑞典燐寸の大勢に抗して曩に前出伊織氏の寶山燐寸工場が大いに邦人の爲めに氣を吐き一般の同情を得たが、又右工場と提携して佐藤精一氏が姉妹工場を開始し十八日から開業した、同工場は洋火工廠と命名し佐藤氏の個人經營にて鐵北八島橋近くに設立された

安東

鷄冠山に愈よ 守備中隊が駐屯 兵舍基礎工事に着手

安奉線鷄冠山は多年の宿望かなつて愈々守備中隊が駐在する事となり最近兵舍の基礎工事にかゝり着々進行中であるが、明年初夏迄には完成する筈にて新築と共に一個中隊の守備兵が駐在する事となり、再々馬賊の襲來に頗る不安にかられてゐた住民も之が一掃される事となり非常に歡喜してゐる

製鋼所の 促進運動 公友會の總會

安東公友會は十六日五時半よりすみれに於て總會を開催し、製鋼所問題について協議をなし滿場一致を以て促進運動を爲す事とし、同夜幹事十名が上京委員たる荒川會頭と會見激勵をなし、十八日は領事館警察署、平北知事、安義兩會議所を歷訪し公友會の意のある處を陳情した

青訓雪中行軍

開設以來着々と業績を擧げて居る當地青年訓練所では十七日午前九時生徒十數名大和校庭に集合し小池、芝田、西村各指導員に引率され前夜より降り積つた雪の中を九連城へ强行軍を試み、往復九里の行程を踏破し夕方疲れも見せず大元氣にて歸安した

刀劍會の盛況

既報の安東刀劍會は十七日午前九時より安東俱樂部大廣間に於て開催されたが、井上所長、山本社會係主事等愛刀家の出品多く村正、大和橡、祐定等新刀、古刀の珍寶多く出陳され斯道愛刀家の參觀するもの多く頗る盛會であつた

國境圍碁大會

安東新報社主催にて來る廿三、四の祭日及び日曜を利用して安義兩地の猛者を一堂に會して國境圍碁大會を開催する事となつたが、當日は國境圍碁會空前の盛況を呈するであらうと思はれるが詳細なる事は近日中に發表の筈

境雜聞

不景氣風と緊縮の餘波を受け古きをほこつてゐた南滿遊廓敷島樓は經營困難に陷り遂に廢業の破目に會つて當地を引揚げた、之から廢業の料理屋が出來振りに續々と緊縮節約の徹底を約にたゝられ邦人理髮店は顧客を支那理髮店に約三分の一を奪はれる事だらう▲これも同じく緊縮節年末をひかへて頭痛鉢卷だとやら▲新義州で十六歲になる鮮人の妻が夫の要求に堪へられないと飯の中に毒藥を混入毒殺せんとしたが發覺逮捕された▲安東大和校の煖房設置が完成して生徒は非常に喜んでゐるが、先生としては空氣の流通が惡くなつてはと心配してゐる▲日常缺くべからざる水の使用に就いて一部市民の間では同量の水を使用して滿鐵側と市民側との水道料の差が約三倍も違ふと言つて水道料の値下げを叫んでゐる

撫順

消費と榮養の 研究が目的 十八日の榮養展覽會

滿鐵撫順醫院主催、社會課後援の「榮養食展覽會」は十八日午前九時より午後四時まで撫順醫院食堂で開かれた、右目的は眞の消費節約をなし且つ榮養知識の普及を計る爲めである、出品數は最も安價にして且つ榮養價値ある普通食、食餌療法を目的とする流動食、特軟食、軟食の百種に亘り悉く料理屋式調理法を脫し榮養を主としたもので體裁も頗るよく何れも一般家庭の食膳に供しても適當なものであつた、消費節約の聲巷に滿つる折柄好適の催しとして參觀人も朝來豫想外多く延人員二千三百人の盛會で婦人連の如きはその獻立を右手帳に控へてゐた創始者たる同醫院附部主任小池氏は語る

高價なる美食必ずしも榮養價値が多いとは言へぬ、より安價な材料を以つて活動の源泉たる榮養分を執ることは消費經濟の聲喧しき折柄最も必要な事と思ふ且つ病人の如きは最も適應したる食餌療法に依つて快癒を速かならしむる事は事實である、重症患者は主として流動食に依る外ないが從來牛乳、鷄卵等は特異性があり中では患者の嫌ふものもある、且つそれに代ふる從來のスープは榮養價極めて微量である等から今回理想にやゝ近い滋養的スープを特殊の安價な原料で十五種作つた、是は消化しやすく且つ牛乳などよりも遙かに榮養分が多い、尙病狀に應じて特軟食、軟食等を以つて一度び不幸健康を失ひたる人々をなるべく早く元氣を回復せしむる事は單に病院內のみならず一般家庭でも必要なる事と思ひ調理品の製法、榮養內容等を一般に知つて頂き度いためこの催しを企てたのである、近く主婦連の多數の參集を求め講演その他でその趣旨の徹底を計る豫定である

水稻品評會成績

初めての試みである南滿洲第一回水稻品評會は十七日熊岳城農事試驗場で開催されたが撫順農業公司出品は二等南昌洋行、二等山上吉藏氏出品三等その他入賞者あり撫順出品は一般的に成績良好であつた

高女校の學藝會 來る廿七日開催決定

撫順高女に於ては來る二十七日同校講堂に於て「學藝會」を催す事となり既にそのプログラムも決定した右開催の目的は單なる音樂會などよりも一步を進め總ての學科に亘り現代の女學校敎育の眞相を一般父兄に諒解せしめ學校と家庭との連絡、且つ親睦を計る爲である、從つて當日は各父兄は勿論なるべく多數官民の參觀を需め學習狀態の實際を紹介せんとするものである、數十項よりなるプログラム中最も有益にして新味を帶びたものは將來一家の主婦としての敎養を物語る「家事裁縫の實際的方面の勞作を一般參觀人一同の前で示すものや一般社交場裡の人として日常必須の語學の習得を示す「英語の朗讀」「支那語會話」等の特色あるものもなり尙優美なる品性、高尙なる趣味涵養の學習狀態を紹介すべく傍ら當日の餘興として歌詞、曲譜ともに粒選りの聯くとも參觀人を魅了するに足る「獨唱」「ダンス」「オルガン」「ピアノ」等の興味竭きざるものがあらう

勝山校長勇退

撫順補習學校長として多年敎育界に功勞ありし勝山信三氏は將來實業界延いては政界に躍進する抱負のもとに十八日附勇退した、同校長後任は適任者あるまで前田千金吉高校長が兼任することゝなつた

公主嶺

人事

▲エマーソン氏 會社業務批判指導者 十八日來去 ▲岡理事 二十日來嶺の筈 ▲萬國工業會員一行 同上

軍用鳩のご迷惑 狩獵家は御注意

例年の如く狩獵期となつた昨今附屬地附近に出獵者が增加し軍用鳩に散彈を浴びせ重輕傷を負はせるので、武器として大切に取扱ひつゝある軍隊の迷惑は一方ならず之れが取締につき獨兵隊と警察署で苦心してをる、軍用鳩が野鳩との見分けがつかぬといふ向きもあらうが、軍用鳩は人に馴れ運動飛翔の時地上に降りたる際人が接近するも驚かざること野鳩に比し一般に容姿優美羽毛に光彩ありて鴨の上部に白色の突起物と片足にアルミニユーム製の足環裝置等あり野鳩との鑑別は容易である、また運動飛翔の時間は午前五時より六時までと八時より九時まで、午後は二時より三時までと五時より六時までの四回であつて被害場所は主に農事試驗場と畜產科附近及び水源地等であるから特に注意を要すと

振武場びらき

公主嶺警察署演武場振武館の新築が竣工したので道場開き試合は既報の如く十七日午前八時三十分池田神職により壯嚴に修祓式を執行、平野署長の開會の辭に劍道の試合は開始された、各方面より出場の有段劍士の猛鬪に竹刀の音も勇ましく龍攘虎搏の成績により高點試合を終り、午後一時より柔道に移り有段者の猛試合に兩道共に觀衆の手に汗を握らせ賞品の授與、それより俱樂部食堂及公園やまとに祝宴を開き盛大裡に閉會した、當日入賞者は

▲劍道 一等長春警察署高橋、二等四平街警察署末永、三等開原警察署千葉 ▲柔道 一等大連今里、二等奉天警察署中野、三等公主嶺守備隊寺林

の六氏にして出場選手は沿線各地より百餘名、來賓として寺內司令官、安藤騎兵聯隊長、三浦大隊長ほか當地主なる官民、沿線よりは長春、四平街兩警察署長各地柔劍道の敎師等が出席した、振武館開場記念として寺內司令官は名刀三口りを寄贈した

開原

電線工夫 轢殺さる 汽車に乘損ね

十七日午前十一時二十八分より第十二急行列車が昌圖驛を發車せんとせる刹那、同驛構內大連起點五三二粁九〇〇米突の地點に於て電線工夫馮興太(三七)が同列車前より二輛目の三等車に乘車せんとしたるが、足を辷らし遂に左下腿を切斷され手摺を握りたる儘百二十餘米突ぶら下がつたまゝ進行せるも力盡きて手を放し墜落し車輪に胸部頭部及顏面に打撲裂傷を負うたが併し驛反對側にての出來事とて同列車が發車し終るまで驛員も車掌も氣付かざりしが、列車後發見と同時に公醫來診手當を施したるが出血多量の爲め同日午後三時四十分遂に絕命した

馬賊姿を晦ます

開原昌圖兩縣界に百數十名の馬賊現はれ掠奪を逞しふせる爲め開原縣公安隊二百名出動せる事は既報の通りなるが、該賊隊は討伐隊の出動を聞知し吉林省管內に逃走したるもの如く附近一帶に亘り搜查せるも遂に發見するに至らず爲めに討伐隊は十七日一應引揚げたりと

辻强盜現はる

開原縣大九社居住農三書殿は十五日開原城內に於て貨金現大洋四十元を受取り、當開原附屬地に立寄り午後九時頃自宅に歸途中附屬地を距る北方二三丁位の處にて突如三名內二名は支那刀一名は棍棒所持の强盜現はれ現大洋二十元を强奪の上西方に向け逃走したりと

大川氏消息

別府に靜養中の前取引所長大川廣太郞氏は元氣回復したるを以て近く同地を引拂ひ歸京(東京府駒澤町上馬一三〇)の途に就く豫定であると

瓦房店

節約デー成績

當地に於ける節約デー十日より尾崎局長以下總動員にて貯蓄奬勵に努力したる結果、左記の通にして人口に比較し非常なる好成績だつた

貯金一二三口金額二千百六十五圓保險一六五口金額四萬四千百三十圓保險料百三十圓五十錢

火災豫防宣傳

當地警察署にては追々寒冷の候となり火氣を使用する事多くなるので、之が豫防宣傳を去る十五日より市內全般に亘り豫防宣傳を實施した

鞍山

一兵士が 美しい同情 澤幡部長遺族に

十七日滿日支局に一兵士が訪れ甚だ輕少ですが他山で殉職された澤幡巡查部長の遺族に贈つて下さいと金二圓を置いて立去つたので支局では直ちに警察署へ送金方を依賴したが同兵士は第一中隊後期初年兵とのみで姓名は語らなかつた

小學校音樂會 廿三日に開催

鞍山小學校の恒例に依る音樂會は來る二十三日講堂に於て開催される事となり目下練習中であるが本年は同校創立十周年に相當するので之が記念を兼て盛大に行はれる筈である、なほ晝間は兒童のため夜は一般のために公開する由

入營奉告祭

實業青年團では十七日午前十時より鞍山神社に於て團員永井鑑光君の入營奉告祭を執行參列者は植田團長外團員三十餘名にて、團長より永井君に入營の祝旗を授與と共に一場の訓示をなし永井君之れに答へ嚴肅裡に十時半式を閉ぢ神前に於て冷酒を酌み解散した

映畫の會盛況

實業青年團主催の映畫の會は既報の如く十八日午後六時三十分から演藝館に於て開催された、何かさて世界的名畫メトロポリスの公開とて觀衆は五時頃から押掛けさしもに廣き會場も定刻前には文字通りすし詰の盛況を呈し、定刻植田青年團長開會の挨拶をなし映畫は時代劇長崎異聞の全十卷に觀衆を喜ばせ、それよりファンの期待せるメトロポリスが上映されるや人造人間の出現に見る者をしてかたづを呑ませ科學の進步に感激せしめ空前の盛況裡に閉會したのは十一時過ぎであつた

守備兵除隊期

鞍山守備隊下士二名及び兵卒四十二名は二ヶ年の任期滿了本月三十日除隊歸鄕する由

山崎副領事挨拶

遼陽領事館新任山崎副領事は十八日午前九時二十七分着有志の出迎へを受けて來鞍、松木警察署長の案內で郵便局製鐵所地方事務所を歷訪新任挨拶をなし彌砂に於て有志と中食を共にし午後四時二十五分發列車で歸遼

無燈自轉車にお灸

近頃無燈火の儘自轉車を乘廻して居るので警察署では嚴重取締中であるが、北二條町福井組張連仲、永樂町三盛和方店員袁德聖、大正通大福商店々員劉清年の三名は無燈火の自轉車に乘つて疾走中を警官に發見され十八日嚴重說諭の上科料一圓宛に處せらる

傳染病患家檢察

地方事務所衞生係では十八日から二十日までの三日間傳染病患家家族の檢察をなすと

貔子窩

獵友會兎狩り

貔子窩獵友會は來る二十二日午後五時自動車にて出發同夜大譚泊一泊二十三、四の兩日號石山附近に於て兎狩を催す筈であるが、會員以外の者も歡迎する由希望者は大人會長迄申込まれ度し但會員以外は自動車賃食事等の實費一圓五十錢位を申受くる由

購買組合改善

關東廳購買會當地支部の諸物價は一般市中商小賣商と大差なく過般經濟緊縮委員會當地役員會の際摘出された某氏の調査に依ると市中側小賣商より高價に販賣されつゝある物品も少くないとのことで今や購買會改善の聲は各所に叫ばれてゐる

哈爾賓

鐵橋警備嚴重

松花江鐵橋の警備は赤色テロリストの活動が傳へられてから一層嚴重となつたが、結氷期が來れば江上に於ける防備が江防艦隊でする事ができぬので、陸兵を增加し守備することになつた、尙戒嚴令の施行期間中は橋上を通過せんとする者は午前九時から午後三時まで、十歲以下六十歲以上の者、病者等は通行を許さぬと

松江餘滴

各宗の宗敎家が集つて「露支は戰爭をせぬやう」と聯合の祈禱會を組織した▲南無阿彌陀とアーメン、道師と回々とがコーラスをすれば大體の戰雲は平伏するだらう▲リードを誰れがするかゞ問題だが▲サウエート側は無効敎論であるから使徒も用達ができまい▲無宗敎を相手にして神の道を說くことは甚だ話してゐるやうなものだ▲キリストが何處まで盲目をめあきにするかは信仰に任して置く▲大連から松の家のマムシ酒と干物のマムシ賣りが商議に飛込んだ▲一切の遭難によいばかりか最近は柔順の處方マラソンには服用される▲マムシを喰つてヘビー(重)を出すのだ▲うまく巻込まれて夫人の强壯劑に買つた人がある▲平和の神をマムシにすれば一切平和に解決するだらう▲但し露支共に戰爭する氣は微塵もないと聲明してゐるから宗敎家連の平和の祈りも成功するだらう

本溪湖

至誠籠る獻金

經濟斷絕に際し警察署へ獻金申出でたる者にて五十五歲の老婆あり病院の附添婦なるが僅かの收入中より此の至誠の披瀝は聞く者皆感激せざるなし、又當地小學校兒童のみにて組織する自治會よりも自發的に獻金を申出でた

武道大會盛況

滿鐵運動部主催武道大會は十七日滿鐵道場に開會せしが、靑年壯年、少年の各組を合し約一百名火花を散らし大接戰を演じ大いに志氣を鼓舞して盛會裡に終了した

在鄕軍人大會

本溪湖在鄕軍人分會にては十七日午後二時より公會堂に於て秋季大會を開催せしが、會員及び有志多數參會盛會裡に終了した

滿蒙植物の採集雜話(1)

旅順 佐藤潤平

はしがき

第一編には雜論として滿蒙植物の沿革とでも云ふべきことゝ一寸小言見たいなことを記きならべた、第二編には所謂滿蒙植物覺とでも云ふやうなことを書いて見たが足らぬ所があつて自分ながら書き改めやうかと思つたが時間もないしこれでまあ御免を蒙りたい積りである、第三編には採集餘談として採集中に見たこと聞いたことを二三書きたてたのである、後にまたゆつくり滿蒙の植物を色々の方面からお話したいと思つてゐる。

【寫眞は筆者】

第一編(一) 私の渡滿した當時

私の渡滿したのは大正十一年十二月二十三日であつた。當日は秋田縣人會で川村滿鐵社長を秦華樓へ招待した日であつて私も秋田縣人なるが故にその末席をけがす光榮に浴した。翌二十四日任地旅順へ赴き、爾來旅順高等女學校で御厄介になり滿蒙の植物を研究してゐる。

私の渡滿した當時は滿蒙の植物を論ぜしものに露人コマロフ氏の滿蒙植物誌が最も完璧に近く前後合せて三冊よりなる大卷であるが露語やラテン語の解せざるものには實の持ちくされの態であつた。邦人の手になる滿蒙の植物を論ぜしものには矢部博士著南滿洲植物目錄、同じく南滿洲植物圖譜(二十種について記載)位のものであつた。又滿蒙植物の標本の滿洲での所在地は矢部博士等の採集したものは公主嶺農事試驗場と敎育研究所(大連)等に藏せられてあつたし、其後大賀一郞博士及び近藤金吾氏等の採集したものが敎育研究所及び旅順博物館等に藏されてあつた。

矢部博士の鑑定した標本は兎も角其他の方々のは甚だ失禮な申分ではあるがどうかと思はれる點が少なからずあつた。

何れにせよ私の渡滿した大正十一年頃は殆ど滿蒙の植物界は未開と云つた方が適當な言葉であつたらう。それから七八年を經過した今日はどうかと云へばまあやつと五燭光位の電燈でもついたぐらゐのところである。

私が赴任した當時は多であつたので郊外教授なんてことはやらなかつたが、大正十二年の新學期に入つた時なぞ實際困つたものであつた。敎材採集に附近の山野に出て見るとレンゲサウによく似てゐるがそれとは異る種類があつたりフウロサウに花が似てゐるが葉が細く裂け根が小ニンジンのやうな形をして單根である。矢張フウロサウでない。見るもの踏む植物すべてが初對面。これを採集して片端から研究して見るが日本でゐて日本の植物を研究するやうに簡單に種の決定が出來ない。

そこらの先生達に聞いて見るが矢張り私と同樣。それが植物ばかりなら先づよけれども動物などは植物以上に暗黒だ。さうしてゐる中にエビが出て來た。クルマエビに似てゐるがこれまた否なるもの今では此のエビと呼ばれるやうになつたが、私の渡滿した當時は滿蒙の生物界は大體こんな樣子であつた。

第六回 滿日勝繼碁戰(乙部氏一回)(勝二回目)

先相先先番 乙部勇氏 井上太市氏

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

一 二 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二 十三 十四 十五 十六 十七 十八

●二一タの十 ○二二タの十一 ●二五カの十 ○二六カの十一 ●二九カの八 ○三〇ワの九 ●三三ワの八 ○三四ワの五 ●三七ソの五 ○三八ソの四

●二三ヨの十 ○二四ヨの十一 ●二七レの十 ○二八ワの十 ●三一レの七 ○三二カの十 ●三五ヲの三 ○三六ヲの八 ●三九レの五 ○四〇タの七

▲國崎四段講評 黑廿一躁急なり卅二に伸び除進すべし黑卅七と白卅八の交換黑甚だあし無論廿八に行びざる可らず以下黑四七まで白の侵略は遂げ得たるも白の外勢壯厚なるに比すべくも非らず

—【2】—

結婚生活とお化粧

年代とお化粧の手心に就て―

花嫁時代、若いお母様時代、重い責任に當る立派な奥様時代、お孃さんの良縁から旋て若いお祖母様となる時代…斯うした婦人の家庭生活の日常に離れられぬ事の一つに「お化粧」があります。婦人らしい嗜みと優しみを見せたお化粧はどんなに御家庭を明るく柔かく保つことでせう。但しお化粧にはその方の年代によつて手心の加へ方や御用心の仕方に多少の差違がありますから、その邊の事に就て少々申し述べませう。

若い奥様時代 ―御用心の点二三―

この時代のお化粧に關しての御用心は主には次の事々であると申せませう。

乳兒のある方は殊に優秀な純粋無鉛の白粉を…

鉛分のある白粉即ち有鉛白粉には怖ろしい鉛毒があつて流産、早産の原因となつたりまた折角の赤ちやんに「所謂腦膜炎」を引起して、あたら可憐な生命を母の懐から奪つて終つたりする等の事は多くの醫學者方の研究發表によつて證明され、從つて近來ますく無鉛白粉が推奨されるやうになつたのでありますが美顔の白粉各種（煉、固煉、粉、及び白色美顔水、肌色美顔水等）は殊に優秀な純粋無鉛の白粉として推奨されてをります。

若嫁時代は殊に手早くお化粧なさいます事…

お化粧がうまく出來ないために暇が掛り、兎かく鏡の前で長くなるやうですと、

▼お洒落と思はれては…との氣兼ね▲

からつひお化粧が臆劫になり殊に初めてお母様ともなつた時代からは段々家事も多く忙しく、知らず識らず身嗜みもおろそかに成りがちのものですが、然うなると今度はまた餘り構はなすぎると思はれやしないかといふ御心配…、どうも中々六かしいものですが、併し、お化粧が勞なく手早に出來さへすれば、どちらの御心配もあつたものではありません。

▼お化粧を手早く濟ますのには▲

概して言へば水白粉が一番便利です。とりわけ白色美顔水でしたら、誠に勞なくすらくと、手早くお化粧が出來てしまひます。

水白粉にも種々ありまして普通の水と白粉とを合せたもの、普通の化粧水と白粉とで出來たもの、更に進んで白色美顔水（肌色美顔水も）のやうなのがあります。白色美顔水は、桃谷化粧品研究所で完成した純粋無鉛の白粉原料の中から、特に水白粉用の專門の原料を選び、それと美容力の優れた成分とを土臺にして出來てゐますので、非常に附き具合がよく、どなたにも手早く勞なくお化粧が出來るのです。

お化粧上りの白さにも種々あります事に御注意

これはどなたにも大切な御注意ですが、殊に若い方々にとつて必要と申せませう。白粉を附け上げた所は一見して一樣に白いには違ひありませんが、少しお目が馴れたらお分りになりますやうに、白いといふのも種々で、何となく煤けたやうな白さや、ツヤの少しもない白さなどがあるものです。美顔の白粉は、何れもお化粧上りの白さが然ういふ白さとは違つて、些かの曇りもなく、本當に純で、如何にも品よいツヤがあり、如何にも品のよい輝かしい白さですから、家庭の方々には特に推奨されてをります。

頸のお化粧に就ての御用心

頸のお化粧は乳房の邊まで白粉分が流れやすく、從つて乳兒の口から入り易いものですから、頸化粧には殊に純粋に無鉛の白粉でないと不可ません。固煉美顔白粉と美顔白粉（煉）とは優れた化粧効果を有つと共に、最も優秀な純無鉛白粉として推奨されてをります。

次に白粉はすべて一度に濃く附けず、淡く溶いて、附けた後を牡丹刷毛で押へ、白粉の乾くのを待つて又同じ樣に繰返して二三度重ねて附けるのが秘訣です。頸は殊に顔よりも濃く附けますから、此の仕方をお勸め致します。

お化粧下としては化粧用美顔水をガーゼの小片に含ませてよく地肌を拭いて戴き、白粉のトキ水としてはやはり化粧用美顔水をお用ひになりますと、一際化粧効果を高め非常に美しくお化粧が上ります。

中年の奥様時代 ―四十くらゐまで―

お子様方が中學とか高等女學校へお入りになる年頃になる…、その時分には婦人方は立派な家庭の中心です。お年からいへば三十を越ゑて四十位までの間ですが、概して此頃の方はお若いので、大きいお孃さんとは御姉妹のやうにしかお見ゑにならない、と人から言はれる方々も多い、然ういふ年代のお化粧です。この時代にお心なさるやうお勸めしたいのは主に次の邊です

美しい中にも落附き氣味のある品のよいお化粧

斯ういつたお化粧には次の二つの仕方をお勸め致します

一つは、白色美顔水を、瓶を輕く振つて、餘り濃くない所をお用ひになるのです。

今一つは肌色美顔水です。肌色美顔水でしたら、瓶を相當よく振つてお附けになるのです。

この二つの仕方は、この年代の方々に似合しく、確かに美しさを高めるお化粧です。その方々のお好みなりお年恰好なりに應じて、御自分にヨリ多く適すると思召す方にお極め戴けば間違ひありません

▼序でに念のため申し上げます▲

肌色美顔水と言ひますと、お化粧が肌色に上るやうにお思ひの方もなくはないやうですが決して然うではありません。此頃お化粧上手の方はよく肌色美顔水をお用ひになります。

肌色美顔水は見た所うつすらした肌色味を含んでゐますが、この肌色味にこそ微妙な作用がありますので、その附け上つた白さは、餘り眞白すぎず、どことなく落附きを持ち、清新で且つ品のある、程のよい美しい白さなのです。

▼色の白くない方 脂肪性の方▲

には、また肌色美顔水が不思議によく合ひます。色の白くない方は、白粉が變に態とらしくなつたり、煤けたやうになつたりし、また脂肪性の方は脂肪がわる光りして兎かくお化粧が綺麗に上らないものですが、然ういふ方が肌色美顔水でお化粧なさいますと、肌色の微妙な作用で色の白くないのが自然に隱れまた脂肪のわる光も消ゑ、本當にシンから色の白い方、生地のよい方と同じやうに美しいお化粧が出來ますので、此のためにも賞用なさる方が多いのです

年からの容貌の衰へを防ぐ爲のお化粧と手當…

三十を越した時分からは、兎もすれば顔に微細な小皺やシミの出來る事もあり、容色は幾らかづつ減退し始めるものですが、併し平生の手當によつては然ういつた年からの衰へを殆ど知らぬかと見ゑる程の方もあるもので、現に此頃では五十を越しても尚ほ若々しく綺麗に美しい方も少からず見受けられます。

この、年から來る容色の衰へを防ぐ手當を兼ねたお化粧としては、やはり白色美顔水と肌色美顔水とをお勸め致したいのです。

これ等の水白粉に含まれる美容成分は、皮膚に彈力を與へ生氣を與へ、皮膚の若々しさを保たせる力の極めて強いものであります。それゆゑ白色美顔水や肌色美顔水を常用なさる方々は、常に清新で、品もある、美しいお化粧をなさると共に、同時に、年から來る容貌の衰へを防ぐのに極めて良い手當を行つて被居る事にもなるのです。

若いお祖母様とお成りになる頃まで―

年頃の令孃と連立つて買物などにお出かけになる母樣方の何と欣々とお喜びに滿ちて見ゑますことゝ！　令孃方の潑るやうな若さ美しさは素とよりですが、お母様はまたお母様で、本當に母性らしい、落附いた、深い美しさが現れて被居います。

旋て令孃に良縁が取結ばれます。お嫁さんが直き若いお母樣になり、お母樣が若いお祖母樣となる…この年代の主なる御注意は先づ次のやうなものでございませう。

お化粧があまりまつ白すぎないやうな仕方二つ

それには前にも記しましたやうな肌色美顔水のお化粧です。「肌色」の瓶を輕く振つてあまり濃くないやうにお附けになるのです。その程度の白さは誠にしつとりと落附きがあつて高尚な美しさですし見樣によつてはまた生れつき色の白いのだとも見ゑます。

今一つは美顔クリームを少量うすくよく摩込んでおき、その上から美顔粉白粉を刷附けるのです。このお化粧は本當に厭味がなく、清楚に美しいものであります。

この二つの仕方も、やはりお好みに應じていづれとも極めになれば宜しいのです。

直接の皮膚の美に就てヨリ多くの御用心

歐米の婦人は年のいくほど多くお化粧に注意するとか言ひますが、それは確かに理由のある事です。若いお祖母様の時代となりますとまだく年寄などといふのではありませんが、流石に若奥様時代の若いが故に自然に美しいのとは違つて來ますから、どうしてもヨリ多くのお手當を必要とするのです。

それでこの年代にはお化粧の御注意も勿論必要ですが、更に直接の皮膚の美を養ふといふ事が一そう重要になつて來ます。皮膚の美を養ひ保ち

▼白粉氣なしの素顔が綺麗に▲

清楚に美しい…、然ういふためには白粉以外の「美顔」の諸品があります。

化粧用美顔水、これは皮膚を引緊め、皮膚に彈力、生氣を與へ、素顔を垢ヌケして美しくします。

美顔ユーマー、これは乳白の美容液で、皮膚にとつて極めて良い榮養となり、皮膚をつやくと、しなやかに滑かにします。

美顔クリーム、これは荒れ性の方に殊に適し、荒れを止め、皮膚の榮養となり、肌理を美しく整へます。

美顔洗粉　これは純良な中性脂肪と蛋白質とを適度に含み、決して顔の荒れるやうな事のない、最も上質の洗顔料です。

斯ういふものの中から御自分のお好みに適したものを選んで常用なさいますと、小皺や皮膚のタルミやシミ等、すべて美容上の障害を防ぐに宜しく、皮膚は常に活々としてお化粧なしの素顔も眞に清楚に美しく保たれます。

コドモページ

童話 改札係のおぢさん (中)

近藤義長

×　×　×

「おぢさん今日は！」

「あゝ一雄さんか、どうした今日は遲かつたネ」

「うん、一寸お母さんの御手づたひをしてゐたの、だから遲くなつたの」

「ほーう、そりや偉い、一寸待つてな、おぢさん今少しで仕事が終るから」

さう云つて今日も亦遊びに來た一雄を傍において、やりかけの仕事をかたづけるのでした。一雄は何をするのだらうかといふやうな顔をしてじつとそれを見てゐます おぢさんは集めた切符をより分けては紙に書き、ソロバンを入れたりするのでした。おぢさんは一雄が遊びに行つてもお仕事を放つて御話をしたりなどは決してしませんでした。自分のやるべき仕事はちやんときまりよくかたづけてしまふのでした。間もなくお仕事は終りました。

「さ、今度は御話しだ。昨日は何處迄話したつけ」

おぢさんは一雄と向ひ合ひに席を直すとニコ〳〵しながら云ふのでした。

「昨日はほらあそこ迄よ、あそこ……」

「あそこて何處さ、えーと……」

「ほら、お山でネ狐が病氣の鳥を馬鹿にするところまでよ」

「あゝさうか、よく覺えてゐたネちやもうすぐおしまひだ、それからネ……」

おぢさんはさういつて手まね面白く話し出すのでした。

×　×　×

それからネ、その鳥は狐の持つてゐるおいしさうな肉を見ながら云ふのでした。

「ネ、僕は本當に足が痛くて仕様がないんだ、それにもう永い間何も食べないで困つてゐるのだ。その肉を少し分けてくれないか」

「足が痛いつて？そりや君が惡いのぢやないか。まご〳〵してゐるから撃たれるのだ」

「でもあの場合しようがなかつたのだもの」

「仕様がないなんてあるものか、だから君がのろまだと云ふのさ、僕みたいに利巧でないと何かにつけ損だネ」

こう云つた狐は憎らしくもその可愛さうな鳥の前で持つてゐる肉を食べるのでした。けれ共足を痛めた鳥は何も云ふ事が出來ませんおいしさうに食べるその様を羨ましさうに見てゐるよりほか仕方がなかつたので

「あゝ、同情のない奴だなア、若し僕が狐だつたら喜んでやるのに僕達の森にもこんな薄情な奴が居るのかなア」

鳥は思はず太いためいきをして憎らしさうに狐を見るのでした。狐は得意らしげな顔をして食べるのです

「どうだ欲しいだらう。本當にうまいぜ、でも欲しかつたら早く足をよくして自分でさがすのが一番だよ、そんなことをしてゐたつてうまいものは見付かりやしないよ」

こんなことを云つては哀れた鳥を見向きもしない狐です。

と此の時、突然ズドン！と鐵砲の響きと共にまアどうでせう、今迄哀れな鳥をさんざ馬鹿にしてゐた狐はその食べかけの肉を放り出して四苦八苦の苦みです。

「どうした狐さん、この肉は貰つて行くぜ、本當にうまいネ、君の云つた通りだ、へ……長居は危ふい〳〵」

鳥は思ひがけない鐵砲に驚きはしたものゝ欲しい肉が手に這入つたので大喜びでびつこを引き乍ら近くの草の繁みへ逃げて行きました。

「これでおしまひだよ」

「有難う、面白いなア」

一雄は本當に嬉しさうにおぢさんに御禮をいふのでした。

とおぢさんは思ひ出した様に

「それから一雄さん！このおぢさんは當分一雄さんにお話しが出來なくなるよ！」

「えゝ！」

このおぢさんの言葉に一雄はびつくりしてしまひました。

ニドメノ 大チヤンノタンケン (144)

ハルミチ作 ジラウ書

大チヤンノ センスヰテイガ シヅカナ ウミノウヘヲ イキホヒヨク ハシリツヅケテヰルトキデス カンパンノ ウヘニヰタ ブルハ ケタタマシク ホエハジメマシタ。

大チヤンハ ナニゴトダラウト イソイデ カンパンニ デテミルト 一マイルバカリ ハナレタ ウミノウヘニ ミツヲ ワダタセナガラ オヨイデヰルモノガ アリマス。

「オヂサン！ オヂサン！」大チヤンハ センシツノ オヂサンヲ ケタタマシク ヨビマシタ ソノコヱヲ キキツケタ オヂサンハ アワテテ カンパンニ カケアガツテキマシタ。

ノ タノシミニシテヰル クリスマスヤ オシヤウガツガ クルコロニハ ユクワイナ スケートモ デキルヤウニ ナリマス。

サムイ フユガ キマシタ

サムイ キタカゼガ アカシヤノ ハヲ スツカリ ハラヒオトシテ シマヒマシタ。ドコノ イヘノ エントツカラモ クロイケムリガ デテヰマス。

トホクノ ヤマノイタダキハ オサトウヲ マイタヤウニ シロクナツテ サムサウデス コノアヒダマデ ウツクシク サキホコツテヰタ キクノハナモ ナカバ カレタヤウニ ナツテシマヒマシタ。

サムイ フユガ キタノデス。コレカラ 一日一日 サムクナリマス。ソシテ ミナサン

ヒカウセンノ オウチ

コレハ アメリカノ レークハースト トイフ トコロニアル ヒコウセンノ オウチデス。ミギノ ハウガ オトウサン ヒダリノ ハウガ オカアサン マソナカノ フタツガ コドモ デス。

兒童の作品

雪の日

常盤小學校 四年 久保田實

今朝起きると大へん寒かつた。外に出て空を見ると空は雲が一面にひろがつて居たので、僕は今日は雨か雪が降るだらうと思つた。それから家に入つて顔を洗つてゐると雪がちら〳〵と降つて來た。僕は

「やはり雪になつたなあ」とつぶやいてざしきに上つた。まだお父さんもお母さんもねむつてゐたので、何だか寒いけれどまどの所に行つて空から落ちて來る雪をながめてゐた。降つた雪が地めんに落ちると始めの間はすぐにきえてゐたが後にはだん〳〵つもつて地めんが白くなつた。

僕の手紙

秋林小學校 尋四 東郷滿

しばらくすると妹が起きて來て「兄ちやん天からおさとうがおちてゐるから食べに行かう」と言つた。

その内にお父さんもお母さんも起きて來られた。お父さんは「雪か、寒いなあ」と言つてゐた

僕は此の間紀州の靜枝姉さんに出すお手紙を書きました。一番おしまひに「お姉さん返事を下さいね。大きいみかんと御返事を待つてゐますよ。皆さんお身體をお大切にさようなら」と書きました。

書きあげたのをお父さんに見てもらつたらお父さんはだん〳〵とにこ〳〵して「きつと靜枝姉さんから返事が來ますよ、大層うまく書けたよ」とほめて下さいました。お母さんも「ほんとによく書けたね」とおつしやつたので僕はうれしくて〳〵たまりませんでした。

お父さんは「紀州のおばあさんやおばさん達が滿ちやんはもうこんなに大きくなつたかねとお話なさるだらう」とおつしやいました。靜枝姉さんからはまだ返事がまいりません。僕は毎日たのしくまつてゐます。

新年兒童讀物 ……懸賞募集……

一、童話 尋常三四年程度、一回十五字詰七十行内外三回完了のもの

二、童謠

締切 十二月五日限り

發送先 滿洲日報社編輯局 但し「懸賞兒童讀物」と朱書のこと

◇賞金

童話 一等三十圓、二等二十圓、三等十圓

童謠 一等十圓、二等五圓、三等三圓

【注意】

▽童話の應募はどなたでも差支へありません
▽童謠の應募は小學生に限る
▽童話、童謠共に滿洲の色彩の豐かな内容の明るい無邪氣なもの
▽字體は明瞭に書くこと
▽一人で何篇應募してもかまひません
▽原稿の末尾には必ず住所姓名を明記して下さい、紙上匿名は差支なし
▽童謠は自分の學校名と學年を書き添へて下さい

反動を喜ぶ觸手
ニツケル一枚の享樂
ナンセンスな喧嘩に花
尖端をゆく…(6)

ツと外に出る、夜風がズーンと身に沁みる、おい走らそうぜ、タクシー飛ばすなんて野暮なこつた、彼と彼の仲間は間の抜けた馬車の蹄音を耳にしながら馬車が持つ時代めいた空氣を無情と喜こんだ

「十時十一時はまだ宵のうち……そぞろ歩きをする女」

大聲で冷たい空に熱い酔つた聲を張あげた、そしてニツケル一枚放り出しカフエーでごねつちまへと若狭町の○カフエーの扉を開けた

「畜生」むつとする肉の焦げる匂ひ、紫煙に沈んだ女給の面、裸體女の安價な油繪、チヤチなテーブル、二人はこの雰圍氣が醸し出す安つぽい近代性をチエツと舌を鳴らしてさげすんだ

▽……△

「おい見ろよ、今あの肥つたのに當つて見るから……女さんコーヒーを二つ」（彼は決してカフエーで酒を呑まなかつた）女の白い腕が延びる度に月賦で買つた指輪のルビーが目に苛々する彼の瞳が肥つた隣席の男と敵意のある火花を散らし初める、あゝ何と云ふ壯觀だ、次の瞬間彼はその男の頬に飛鳥の樣な一撃を加へたパパン！と

「やつたな」

「やつたがどねいしたんや」

彼は餘裕のある上方辯で豚の樣な男を愚弄した、そして腕や足が幾本かの棒となつて鬪ひあつた後相手の肥つた男が小鼠の樣に扉を排して出て行く姿を見た

▽……△

「つよいわね」カフエーの女は善にしろ惡にしろ爭ひに勝つた者に味方する、女達の讃め言葉を何云つてやがるといと受け流し一時間後には彼と彼の仲間は再び馬車上で大聲に唄鳴つてゐた

「かくて彼等は憧れの都、ミネアポリスに到着した」

解説者の舌足らずの眞似をしたり馬車夫の尻をひつ叩いたりして馬車上でふざけ廻つて不良少年の定義なるものを話し合つた

「決して女に惚ない事、惚させる事、お金は實務化經濟化で進む事新青年愛讀者である事、ある程度まで腕力のある事」

「まだある〳〵なるたけサーベルと仲よくなる事が」

▽……△

兩名は曾て大連を騷がせた白鮫團の無智と時代遲れをあざ笑つた、そして午前二時過ぎ明け放しのアパートの扉の中に吸はれる樣に這入つて行つた（この項完）

おいた
落葉かきよせ

斷然トツプを切つて
家賃一割値下げを斷行
一ケ年の收入三千圓を犠牲に
老虎灘の井藤さん

老虎灘に於ける新進最大の家主として大小住宅約百五十軒を所有し家賃年收約六萬圓を有する臥龍臺一番地井藤榮氏は斷然値下の先端を切り來月より四十圓以下の家屋に對しては

一齊に 一割値下を十九日附發表した、この値下げにより收入は家賃の上りの約半數に及び年約三千圓の犠牲であるといふ、氏は本年も大小住宅約六十軒を建て自ら現場にあつて破れた勞働服に身を纏ひ煉瓦積から土運びに至る及び他の苦力を督してやる變つた家主であるが、なほ先月中旬より日昇公司といふものをつくつて借家人奉仕のため大タクと自動車賃一割値引の

特約を なしそれを以て自家店子に對してのみ市外三割五分市内二割の値引で自動車を供給しその間の差額は自分が負擔してゐる篤志家だ、井藤氏を訪へば語る

私のところの家賃は人の噂に聞きましても大して高いとは思ひませんが、そのためか家賃の滯納も殆どありません、貸家業も一種の企業で何處の家主とても損をしてまで家賃値下げは肯んじないでせうが時勢に鑑み社會政策的な意味から特に

四十圓 以下の家屋に對して一割値下を斷行しました、併し滿鐵社員その他社宅料を貰つて居て家賃に餘るといふ樣な人は考慮したいと思つてゐますが如何なものでせうか【寫眞は井藤さん】

驛辨を値下げ

【東京十八日發電】鐵道省の驛辨五錢値下案は各地方鐵道局も全部贊成したので來春一月末頃から全國一齊に驛辨は三十錢均一となる譯である

中川河畔へ
御微行
御愛馬へ召し

【水戸十八日發電】天皇陛下には御賜餐會より還幸後午後三時より御愛馬吹雪に召され御微行にて中川河畔の秋色を賞でさせられ四時過ぎ還幸あらせられた

卑俗な流行歌阻止
大連民政署が各小學校へ通牒

近時全國的のカフエー熱勃興につれ低調極まる頽廢的にして淫靡卑俗な俗歌が流行を極めてゐるが、此の種の流行歌の浸潤は小學生に至るまで看過すべからざるものあり蓄音器や肉聲を介して不知不識の中に汎く歌はれてゐる、此の傾向に着目した教育當事者間では早くより態度か之が對策を講じてゐるが、何分學校と家庭との緊密な連絡を保たねば十分の監督が望まれぬので大連民政署では機會ある毎に極力各家庭と協力して俗歌浸潤の風潮を阻止するやう管内各小學校に通牒を發することゝなつた

孝宮さまが
初の賢所御參拜
來る廿六日執り行はせられ
御内宴のお催し

【東京十九日發電】孝宮和子内親王殿下には十八日を以て早くも御誕生五十日とならせられ初の賢所三殿御參拜遊ばされる事となり、天皇陛下行幸中のため來る二十六日執り行はせられ當日天皇、皇后兩陛下臨御各皇族殿下を御招きあり御内宴を催させられると承る

新旅客機到着
大連支所屬の

日本航空輸送會社大連支所々屬機としてシユパーユニバーサル新機二臺が昨日周水子飛行場に到着した、なほ十九日下り旅客機は午後一時半周水着、乘客は福岡より三井邦利、京城より鰯谷総太郎氏の二氏である

近く人力車、乘用馬車の
乘車賃を値下げか
小洋暴落の今日、儲けすぎるとて
大連署が調査研究中

現在大連署で許可してゐる大連市中の人力車および乘用馬車の乘車賃は好況時代に許可したまゝ一回も訂正せず施行してゐるので小洋暴落の昨今、やゝ高率に過ぎる感あり、彼等は乘客より金の勘定で乘車賃を徴し飲食物並に日常必需品は安い小洋を以て支拂ふのでその差額だけでも相當の儲けがあるのである、大連署では昨今の情勢に鑑み近く人力車、乘用馬車の乘車賃値下げを斷行すべく目下調査研究中である

傷害の告訴
怪しい裏面

大連春日町三一飲食店ひろよし方もぐり女中稻留ミヤ(二)は十三日夜友人松島賢一と來た情夫大連汽船會社所屬甘井子丸乘組賄長小吉東藏(三)のため酒の上殴打されて左耳の鼓膜を破られたと醫師の診斷書を添へ水上署を經て十八日大連署へ傷害の告訴を出したので、大連署では早速小吉を呼び出し取調べる處があつたがミヤの情的生活には如何はしい種々のトリツクがあるらしい

日支繪畫展
奉天でも開催
大連終了後、支那側の膽煎で
岸田畫伯も個人展を

既報の如く中日文化協會主催の日支繪畫展覽會はいよ〳〵來る二十三日より廿九日まで一週間に亘り大每館樓上に於て開催されることゝなつたが、同展覽會は更に奉天支那側官民有力者の贊助の下に張學良氏を名譽會長に推し來月一日より三日間奉天（會場目下交渉中）に於て開かれ兩國美術の精粹を通じて日支の盛んなる交驩をなすことに決定した、一方滿鐵情報課の招聘に應じ過般來滿のうへ

滿蒙を 主題とせる創作に得意の彩管を揮つてゐた岸田劉生畫伯の個人展覽會もまた來る廿五日頃より滿鐵協和會館に於て催されることに内定してゐるが、今回の個展出品作は總て畫伯が初めて來滿せる記念作品とも稱すべき滿蒙主題の力作揃ひで、渡滿記念として在滿の希望者には能ふ限り廣く頒布したいとの意を洩らしてゐる、現に角日支繪畫展と云ひ本邦洋畫壇の巨匠岸田畫伯の個展と云ひ時を同じうして今年の滿洲美術界は空前の彩りを見せることであらう

前鐵道某大官
召喚されん
司法首惱者間で協議

【東京十八日發電】越後鐵道元社長久須美東馬氏に係る背任瀆職事件に就いて小原次官、泉二刑事局長、鹽野檢事正、古田書記官等は十八日正午司法省次官室に參集し協議を行つたが、其の結果小原次官は午後二時半水戸へ急行渡邊法相、小山檢事總長、三木檢事長等と協議を行つた、此結果現貴族院議員、前内閣鐵道省大官某は十九日早朝檢事局に召喚される模樣で石郷岡主任檢事は十八日午後五時警視廳館山課長と打合せを遂げた

朝鮮疑獄も
前大官召喚
今明日中に

【東京十八日發電】朝鮮に起つた某大官を廻る疑獄事件調査は十七日東京地方裁判所秋山豫審判事が訊問を續けてゐるが、十八日中に豫審の供述を取纏めたる上某大官は十九日か二十日に召喚されるであらう

滿洲醫大氷滑部
歐洲遠征選手決まる

【奉天特電十九日發】今多を期して歐洲遠征を試みることゝなつた滿洲醫大氷滑部は愈々十二月廿六日に當地を出發することに決定したが、之に榮ある選手として選ばれた諸氏は左の九名で十川彌市氏が總監督として引率する事となつた

監督兼選手　稻葉　喜久（外科）
同　北河　清（大醫）
選手　大賀　潔（本四）
同　林　清一（本三）
同　庄司　敏齊（本二）
同　高橋　壽夫（本一）
同　西内豐比古（本一）
同　木下　昌樹（豫二）
同　平野　淮（豫二）

關雪畫伯揮毫

目下星ケ浦に滯在中の橋本關雪氏の來連を機に歡迎畫會を田中香華堂主催の下に開催することになり各方面の揮毫申込みを募つてゐるが揮毫料は二百圓から五千圓迄である

蜜柑 卸問屋
大連市浪速町一丁目三番地
宏來洋行
電七六七八番

腸チブス豫防注射

腸チブス流行に脅かされた大連土佐町遞信講習所ではこれが豫防のため十九日大連署へ豫防注射施行かたを希望して來たので署防疫係では同日午後三時から奥山醫師出張、全員約二百名の中半數だけ取敢ず注射した

滿日柳壇例會
二十三日開會

本紙掲載の柳壇は先輩各位の後援と熱心なる投句者とによつて益々盛んになつて來たが、最近一部投句者より川柳會を開いて斯道の研究と川柳黨の懇親をはかりたいといふ希望があるので、來る廿三日午後六時半より本社樓上に於て別項社告の如く開くことゝなつたから多數同好者の來會を歡迎する

自轉車乘逃げ

大連奧町紫鉄棧止宿無職高雲飛(二一)は十八日午前十時三十分ごろ南山麓十砂取場で萬歲街二四三天和公司店員欒永春の自轉車を失敬して逃走したが、向井巡査に追跡され大鳴町七番地先で取押へられた

けふのラヂオ

昭和四年十一月二十日（水曜日）
自午前十一時　相場（特産、錢鈔株式、各地相場）
自午後零時三十分　相場（特産、錢鈔、各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（特産、錢鈔、株式各地相場）ニユース
自午後七時
一、ニユース
二、英語講座「第二十五課」大連彌生高等女・校茶谷茂
三、次　音獨唱（イ）神の御威ベートベン作（ロ）ソレントへ歸れ滿鐵音樂會演奏部員小川慶吉
四、俗謠（イ）大津繪（ロ）端唄數種（唄、三味線）上田ハル
五、新内「鬼怒川物語」（かさね身賣の段）彈語り田中シゲ
六、料理獻立
七、天氣豫報
八、ラヂオ體操（初心者練習無練者運動）

愛慾の窓 (163)

戸川貞雄作
淺枝次朗畫

狂瀾 (二三)

小間使の置いていつた電報を、英輔はとろく胸を押し鎭めながら展いたが、忽ちその顏には混亂した表情が現れた。

——畜生！とうたう勃發したのか！

彼は惑亂した胸の底で忌々しげに叫んだ。

それは群馬の方に在る小森銅山の事務所から來た電報で、とうたう銅山にも爭議が勃發したといふ報知なのだつた。英太氏時代からの賃銀値上げや入坑特別手當や、または飯場制度撤廢などの要求を再び提げて、小森銅山の坑夫組合

まつた電報を取出すと、卓子の上に投げ出した「……差支へはないよ！小森英輔は、四面楚歌のうちに立つてゐるんだね、はゝ」

おせつかいな職工の一人が、電報をひろげて讀み上げた。

「……イヨ／＼ストライキオコルケイセイスコブルキケン、タダチニジヨウケウ、イサイメンダン」

「社長！では銅山でもはじめたんですね？」と、黒田も亢奮した語調で叫んだ「萬歳！我々は和呼應して起つんだ！社長、小森家もこの洗禮に堪え得るかどうか、それはあなたの覺悟一つです！何うですか、あなたは我々の要求を容れ

「……勿論だ！」

英輔が答へた。

「……よろしい！諸君、決裂だ！萬歳！我々も直に行動を起さう！歸つて直に擴大委員會を持たなければならん、それから鬪爭だ！」

黒田は熱を以て叫んだ。

「勝手にしたまへ！」

英輔は怒鳴つた。

黒田を先登にして、職工達はぞろ／＼と退出していつた。

英輔は、一旦つと起ち上つたが直ぐ力無く肱掛椅子に腰を落した目の前には忌々しい電報だ。彼はふいに頭を兩手でかゝえると、卓子の面に突つ伏した。

「……あら、もう御用はおすみになつたの？何な考へ込んでゐらつしやるの？ほゝゝゝゝ。あなたにもそんな神妙な御心配ごとがおありなの？」

醉を帶びて、澤てる子がはひつて來た。

が立つたといふ事實は、先日新聞紙も報じたところであつたが、勝利の事務所長や鑛務主任などがゐるのだし、飯場頭は此方の味方であるし、安心してゐたのであつたところが——とうたう勃發だ！

「……社長！何うなすつたんですか？何か急な御用でも出來たんなら、おれたちは引上げてもいゝんだがね」

と勝の强い老職工代表が、椅子からおど／＼と腰を擡げて云つた

「いや、何でもない……」

英輔はさりげなく首を振つてみせたが、その時彼の胸裡を、中國の遠征先で信長の弑虐と知つた秀吉が、敵に對して執つた英雄的な態度が掠めて過ぎた。彼はみづからひどく悲壯な立場にある自分を感じた。鑛販の職工達や銅山の坑夫共が、手に／＼旗や武器を揮して、潮の如く自分の周圍に殺到してきた幻影のなかで、今更のやうに英輔は亢奮した。

「大したことでもないが……」と彼は一旦ポケットへ丸め込んでしまると同時に、銅山の方の要求も容れて、すゝんで若い小森の新しい時代の資本家らしい態度を宣明しては何うですか！我々は勞資の協調を以て、あなたを迎へますよ！さうして小森家の事業のために働きますよ！勞資一丸となつて、仕事をやつてゆくんです！さうなればきつと能率も上ると思ひます！我々も嬉々として働いてゆくことが出來るんだ……」

「……おれに降服しろといふんだね」

と、英輔は唇を噛みながら、黒田の顏を睨んだ。

「斷じて出來んよ！銅山の爭議もこの電報だけでは形勢がはつきりしない。が、いづれにせよ、資本家たる僕と、勞働者たる君たちとは、利害の上で相容れない、階級的對立に立脚してゐるんだ！鬪ひあるのみ！それだけだ！」

「……立派な言葉だ！」

黒田は叫び返した。

「では、僕等の要求は、何一つ容れては貰へませんね？」

新刊紹介

▲現代詩講座（第四巻） 河井醉茗氏の「新體詩概況日夏耿之介氏の「日本象徴詩の研究」福士幸次郎氏の「自由詩の発達とその研究」三木露風氏の「日本詩の通つて來た道」その他（豫約品）東京市神田區今川小路一丁目四番地金星堂發行）

▲門と垣（龍山愛氏著） 實用庭園叢書の弟篇で著者は東京造園學校出身の斯道の權威、家に關して第一印象を與へる垣と門を如何に造るべきかを實例を示し懇切に說いてある、寫眞挿圖等苦心の跡を見る（定價金一圓五十錢、東京市日本橋區通三丁目三番地鈴木書店發行）

滿日俳壇 募集規定

次回課題「氷」「扇斜」「草枯」
▲句數無制限 ▲用紙半紙 ▲各題別紙 ▲締切十一月二十五日 ▲封筒に「滿日俳句」と明記 ▲投句先、東京市牛込區若松町八二、島田青峰宛

▲愛犬讀本（田丸亭之助氏著） 曾つて新著犬標準書を著して洛陽の紙價を高からしめた宮内省式部職囑託田丸將軍の新著で犬の飼育法に就て蘊蓄を傾けてある。愛犬者は參考とすべきであらう（定價金一圓、神戸市岩屋三〇九田丸畜犬調練所發行）

▲文藝（十一月號）定價金二十五錢 東京市牛込區新小川町二丁目四番地文藝社發行

▲生活と宗教（十一月號） 定價金十一錢、名古屋市中區南久屋町二の七破塵閣書房發行

▲雄友（十一月號） 定價金十錢 東京市牛込區原町三の八帝國在郷軍人會本部發行

▲國際事情（二三五號） 外務省情報部發行

▲女子青年（第六號） 定價金十錢 大連市須磨町二二大連女子青年會發行

▲新西亞事情（外國貿易の過去及現在） 定價金二十錢、東京丸之内ビルヂング八九一區、羅西亞通信社發行

▲職業紹介公報（第七十一號） 東京中央職業紹介事務局發行

▲大阪パック（第廿四年第廿二號） 定價金二十錢、大阪市東區瓦町二の一六大阪パック社發行

▲農業世界（十一月號） 趣味の家庭園藝、家畜の小研究其他有益な記事滿載（定價金四十錢、東京市日本區本石町三丁目博文館發行）

▲石楠（十一月號） 定價金五十錢、東京市外中野新町三七九〇番地石楠社發行

▲世界と我等（十一月號） 定價金十錢、東京市麴町區丸ノ内三丁目十二番地國際聯盟協會發行

▲印刷雜誌（十一月號） 定價金五十錢、東京市牛込區矢來町五一番地印刷雜誌社發行

登錄商標

たんせき ぜんそく

最も確實なる治療法

世の中で何が一番人體に直接な病氣かと云へば、たんせき、ぜんそく位直接な病氣はありません。それは直ちに呼吸機關へ作用するからであります。されば痰咳喘息の病ひは丁度毒瓦斯の樣なものです。捨ておけば、肺炎、肋膜炎、肺結核等に變症し易く、引いては生命を脅威致します。されば些少でもたんせき、ぜんそくの氣味ある時は、既に多年に亙る實驗效果に依り、權威ある專門藥龍角散を服用して迅速に確實に治療を遂らるゝ事を望みます。

痰咳は毒瓦斯です

寫眞は交戰用毒瓦斯防毒器

龍角散

龍角散は、貴重の藥劑より成る、故に少量にても藥效著しく、香味爽かにて服み好ければ、如何に藥嫌ひの人、病人子供にても宜敷く、聲の惡い人に…ハツキリになり聲帶の苦痛を完全に除く

かゝる人は必ず試みよ

●たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
●ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
●せき頻りに出で夜オチオチ眠り兼る人
●流行感冒より起るたんせきの人
●肺病にて常に力なきせき出づる人
●たん臭氣を帶び時々血の交る人
●聲のかれ又は咽喉のいたむ人
●百日せき又はしかせきの小兒

定價	
四日分	三十錢
八日分	五十錢
十八日分	一圓
四十日分	二圓
六十五日分	三圓

東京市神田區豐島町
本舖 藥劑師 藤井得三郎

△全國各藥店に有り△

安產のためにワダカルシユーム錠

母體胎兒を保護し分娩時に安產せしむ

大阪道修町 和田卯助商店

てんかん ヒキツケ

ウエストミンスター タアキッシ ーエー

品質精良無比讃美之聲帝に高し

This advertisement is issued by the British-American Tobacco Co. (China) Ltd.

思案するよりノーシン あがれ頭ハッキリ 智慧も出る

仁丹 大粒

仁丹ハミガキ 仁丹の體溫計

美しいお化粧は 御園白粉から

內科・小兒科・外科・花柳病科・X光線科
大連市三河町四
近藤病院
院長 近藤寛次郎
電話五四六九番

新規開店 カフエー サイワイ

常に新柄と新型 ユルヤカニシフクリトー
大連 丁子屋洋服店

にんしん按腹 辨天堂

カフエー 翠香

阿波共同汽船
日本郵船出帆
近海郵船出帆
朝鮮郵船出帆
大阪商船出帆
大連汽船出帆
政記輪船出帆
島谷汽船出帆